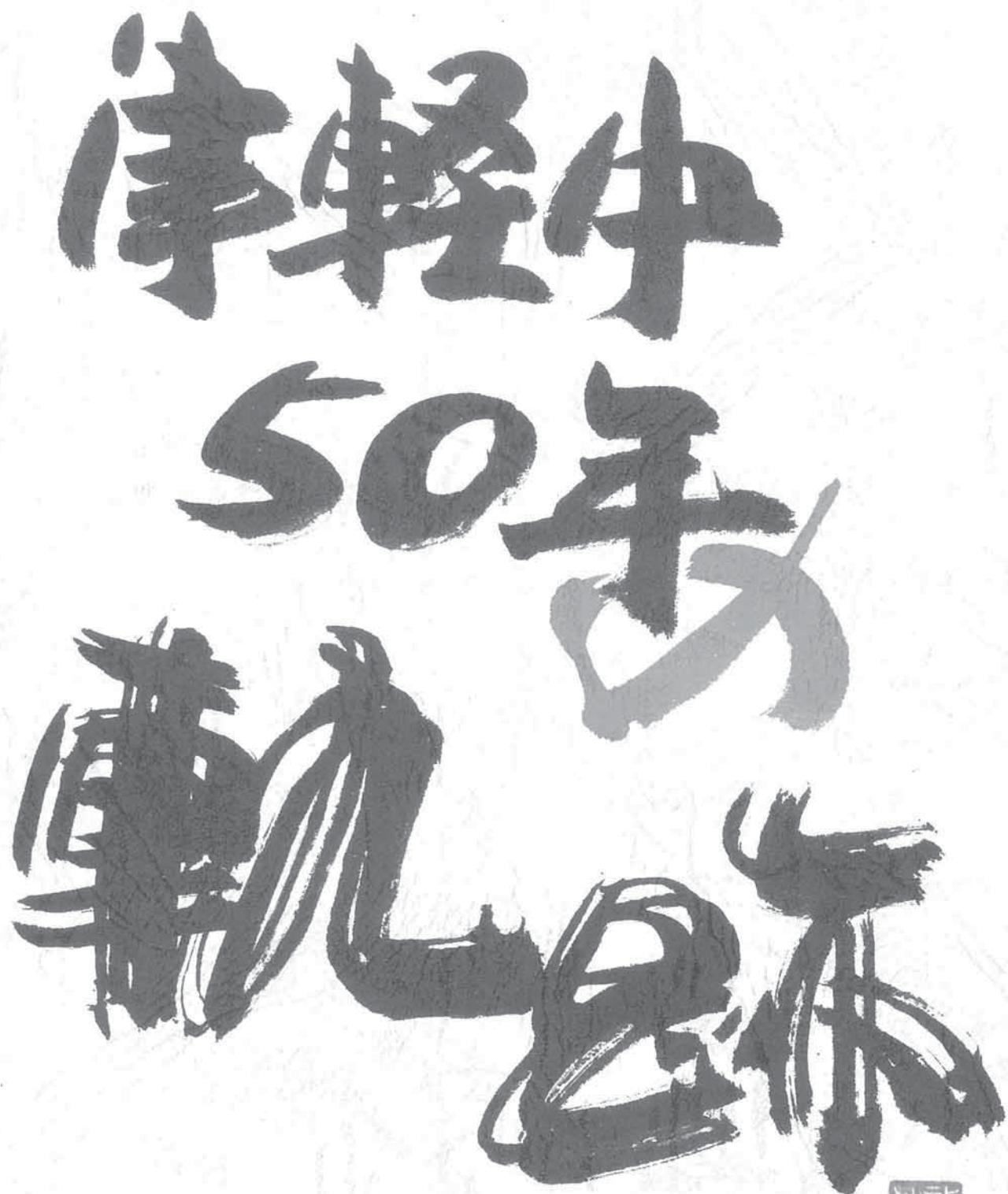


創立50周年記念誌



岩木町立津軽中学校



目 次



創立五十周年を祝して	岩木町長 小寺 勇	4
祝 辞	岩木町教育長 長内芳正	
五十年の歴史を礎に新たなる発展を!	津軽中学校校長 工藤朝臣	5
地域の学校として	P T A会長 安倍由美子	
創立五十周年にあたつて	同窓会会长 田村 進	6
伝統のかけ橋	生徒会会长 斎藤香菜	
学校沿革の概要		
歴代校長		16
歴代P T A会長		
学級編制及び生徒数の変遷		
本校に勤務した教職員		
卒業生（一回生～四十九回生）		
写真で見る思い出		
卒業生名簿		
同窓会役員名簿		
同窓会学年代代表役員名簿・五十周年記念表彰者		
津軽中学校・駒越中学校同窓会会則		
編集後記		

創立五十周年を祝して

岩木町長 小寺 勇



祝

岩木町教育長 長内芳正



辞

岩木町立津軽中学校創立五十周年を心よりお祝い申し上げます。
本校は、戦後の学制改革発足後の昭和二十四年三月、津軽文化発祥の地「大浦城」跡に、駒越村、大浦村、岩木村の旧三村による学校組合立津軽中学校として誕生しました。当時の理事者の心血を注いだ独立新校舎への移転、駒越中学校の統合、津軽高等学校の校舎の移管等と変遷する中で逞しく発展してまいりました。

その後も、関係各位のご支援とご協力により、武道館、新体育館、近代的設備を誇る新校舎の完成等大きく飛躍。更に懸案の校庭整備事業にも着手し、来るべき二十一世紀の学校にふさわしい装いを整えつつあります。町といたしましても、今後とも新しい時代に生きるよう教育環境の整備充実を目指し、全力を傾注して参る所存です。

この間、一万四百人余の優秀な人材を世に送り出していました。これも歴代の校長先生をはじめ、全教職員の高い使命感と深い愛情を注いでこられた成果であるとともに、学区並びにPTAの皆様の温かいご理解とご協力の賜と改めて敬意を表するものです。

最後になりましたが、五十周年記念にあたり、物心両面にわたりいろいろご尽力くださいました協賛会、PTA、学区の皆様に重ねて感謝申し上げますとともに、津軽中学校のますますの発展をご祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

祝創立五十周年、新しく整備された津軽中学校校庭の石垣に、大きく張り出されたこの文字、津軽中学校創立五十周年、まことにおめでたく、心からお祝い申し上げます。

振り返ってみると、昭和二十二年戦後の学制改革によつてできた新制中学校（当時はこのように呼ばれていた。）戦後のきびしい財政事情の中、どこの市町村も校舎等の施設整備には、四苦八苦であったが、当時の駒越・岩木・大浦の三村ではいちはやく、三村の組合立の中学校の構想をまとめ、これを実現し、その名も津軽中学校とした。場所を津軽文化発祥の地旧大浦城跡。敗戦後の日本の再建を目指し、先人の偉業に思いを馳せ、その息吹きの中で子弟の教育にあたりたいという強い願いからであつたろうと推察する。

このように誕生した当時としては珍しい独立校舎、広いグラウンド、玄関には文部省からの優良施設校の看板がかけられ、施設見学者が多かつたと聞く。この津軽中学校の誕生がひいては、今日の岩木町誕生の母胎となつたものである。歴史は流れ五十年、世の中は大きく変転した。かつての独立校舎は新しい近代校舎に生まれかわり、各施設も充実してきている。新校舎は城をイメージして建てられた。今津軽中学校は教育活動、スポーツ、文化活動に大きな特色を他にアピールしつつある。今後とも津軽中学校が五十年を契機により多くの人材を育成し、今後ますますの隆盛を心から祈念したい。



五十年の歴史を礎に 新たなる発展を！

岩木町立津軽中学校長 工 藤 朝 臣

その昔、津軽為信公が居城した由緒ある大浦城跡に創立した津軽中学校。ちょうど五十周年の節目を迎える年を皆さんと一緒にお祝いできます事を心からお慶び申し上げます。

第二次世界大戦後、民主主義を基本に新しい日本国憲法が公布、その憲法のもとに昭和二十二年四月教育基本法が制定され、六三制による義務教育制度が発足しました。

津軽中学校も昭和二十四年の創立以来戦後の民主主義教育の推進役となり、これまで一万四百八十八名の卒業生を輩出。岩木町をはじめ我が国の時代を担う有為な人材の育成に重要な役割を果たしてきました。しかし、近年急激に変化する時代背景のもとで起る学校不適応行動の増加など私達が総力を挙げて取り組むべき課題も多様化し、学校教育の見直しが強く求められています。

このような状況の中で創立五十周年を迎える今日、中学校教育は大きな転換期にあります。

その国の若者を見ればその国の将来が予想できると言われています。本校が果たしてきた五十年間の足跡を振り返り、その成果を確に学校・生徒・保護者・地域社会が互いに融合し、生徒一人一人が主体的に生きる力を備え、二十一世紀を支える立派なたぐましい若者に育つてくれることを念願するとともに、津軽中学校の新たな発展を期待して挨拶といたします。



地域の学校として

PTA会長 安 倍 由美子

津軽中学校創立五十周年を迎えるにあたり、心からお慶び申します。今や本校は、スポーツ面でも文化面でも県下屈指の有力校として着実に成果をあげているところです。又、他県から観察に来る程、進路指導も充実しております。この本校を築き上げたのは、五十年という歴史の中で、本校教育に携わってきた教職員、PTA、地域の皆様方、そして生徒達そのものであると思います。その御努力、御尽力に心から敬意を表し、感謝致しております。今、社会では学校とはどうあるべきか？盛んに論議されています。日々変化していく社会情勢に即応していく生徒達を育てるためには、学校だけが独立していくは到底無理であり、家庭・学校・地域が融合、連携していく事が不可欠な条件であると思います。学校を知育だけの閉じた空間にしておくのではなく、教師も生徒から学び、教師と生徒が互いに刺激し合える空間にしてほしいと思います。

人間生まれた時から教育が始まっているわけで、一人一人の親も又、家庭を見つめ直してほしいと思います。そして個性尊重と申しますが、個性にも善し悪しがあります。取捨し、鍛え、磨き出して上げるのが親であり、教師であると思います。花いつぱい運動が岩木町五十年の津軽中の伝統「和」を誇りに、この節目を機会にもう一度足元を見つめ直し、岩木町全部に、生徒達の生き生きと輝く花を咲かせていきたいと思います。

創立五十周年にあたつて



津軽中学校同窓会会长 田 村 進

伝統のかけ橋



生徒会長 斎 藤 香 菜

六・三・三制度が制定されてから早や五十周年を向かえ、思いも新たに月日の立つのも早いものだなあと驚きと感無量のものがあります。何と言いましても新中の始まりは戦争が起因していると思います。私共は主学校入学と同時に戦争が始まり教科書の内容もサイタ、サイタ、サクラがサイタ、からアカイ、アカイ、アサヒガアカイと変わり又校名も尋常小学校から国民学校と変わり、勉強するよりも防空壕を掘つたり入つたり、物資がとぼしく食糧増産でクワをもつて2キロ離れた山へ行きジャガイモを作り食べたりしていました。当時は畑を耕していると縄文土器がたくさん出て参りました。今はりんご畑になつて見かけられません。子供心に見たものは青森市の空襲、焼夷弾落下のものすごさでした。今で言えば花火の様でした。

当時の代名詞、B29、マッカーサー道徳教育として修身、勅語があり年配の方々はこの言葉をよく御存知のことだと思います。八月十五日終戦となり、国民学校卒業後、青年学校二力年。これが新制中学の始まりで小学校講堂を仕切り男女共学で勉強しました。その後一年間今の津軽中学校が出来、当時は大浦村他二ヶ村組合立津軽中学校、校舎一棟だけ、学級もAクラスからEクラスまで約二百名でした。卒業式は教職員室で行いました。激動の年で記憶も定かで御座いませんが中郡の運動会では何時も一位でした。特に相撲、陸上、卓球、九人制のバレー、ボールが強かつたように思っています。今考えてみれば当時も非常にいいもの得るものがあつたなあと思います。

私達四七〇名が明るく元気に学んでいる津軽中学校が、今年めでたく五十周年という長い間、多くの卒業生の方々が三年間笑つたり泣いたりしながら生み出すドラマを暖かく見守り、社会へ送り出し続けてきました。

祖母の話では、創立当時は第二次世界大戦が終わって三年後、物資も食糧も不足し勉強よりも労働が優先されていたとのこと。そんな中、優良施設校として文部大臣表彰されるほどの校舎を建ててくれた当時の方々の尽力があつて今の津軽中学校があるのです。誕生五十年目のお祝いを機に、その苦労を思い感謝したいと思ひます。

二十三回生として父が、四十六回生として姉が卒業、親子二代を見守つてくれた津軽中学校で私も学び、生徒会長を務めることができる喜びと、恵まれた環境で学校生活を送ることができる幸せを感じています。

数々の思い出、たくさんのドラマをつくってきたこの津軽中学校が、さらに発展し、いつまでも元気な笑い声があふれ生き生きとしている学校であることを願い、生徒会長として今できることを一生懸命がんばつていきたいと思います。先輩の方々が築き上げてきた伝統を受け継ぎ、よりよい伝統として後輩に引き継いでいくような、伝統のかけ橋になればと思つています。

師の一言

今でも見る「愛のゲンコツの夢」

昭和二十六年度卒業 三 上 ミ キ

昭和二十八年度卒業 五十嵐 光 弘

津軽中学校創立五十周年おめでとうございます。私は入学当時は不登校生徒で、学校や先生方を困らせていました。でも、私なりに理由がありました。が、聞いてくれる相手がなかつたのです。中学二年の時担任が玉田ふみ先生になりました。先生は、家へ訪ねてきては私に色々話しかけ又、私の話も笑顔で聞いてくれました。私は学校へ行く事になりました。が、不登校がたり成績がとても悪かつたので悩んでいる時に、「がんばればできる」と励ました。私は学校へ行く事になりました。その一言が勉強に意欲を出させ高校への進学を決意させたのです。その後もずっと、私は何事にも「がんばればできる」を信条として現在に至っています。玉田先生とはお逢いする機会がありませんでした。私を不登校から救つて下さり、「がんばればできる」と励まして下さった玉田ふみ先生に心からお礼と感謝申しあげます。

(岩木町大字百沢)

五十代頃からよく見る夢がある。試験・宿題等の夢である。その度ごとに先生方の顔・姿を思い出す。厳しかつた先生、スリッパの音を高くならして歩く先生、腹話術の先生、ユーモアたっぷりの先生の顔、顔を……。半世紀も前の中学時代には、そんなに試験などなかつたはずなのに……。でも夢を見る。宿題を忘れてゲンコツをもらつた夢も見る。成田正雄先生のゲンコツだ。先生のゲンコツは本当に痛かつた。本物のゲンコツだつた。本物だつたからこそ今でも夢に見るのだろう。

中学時代は本物の思い出をつくるところだ。半世紀あとに見る

夢のためにも。

(岩木町大字横町)

当時を偲んで

思　い　出

昭和二十八年度卒業 太　田　イ　ク

昭和二十九年度卒業 佐　藤　妙　子（旧姓三上）

現在を四十五年前にタイム・スリップして考えて見ると、当時は物資も充分でなく教科書も不備、社会的に色々と混乱の時でした。

幸いにも木造の新校舎で学び運動が出来、優しくご指導してくれた先生方、友達と語り合い励まされて中学校を卒業出来たことに感謝しています。

今思うと、女生徒は家庭科が盛んによく着物とかブラウスとかを縫わされ、母の手を借りて仕上げたものでした。

今ほど社会が進歩、発展していくなかつたけど「心」豊かさと「ゆとり」のある明るく楽しい学園であつた思いです。

母校の益々の発展をご祈念しております。

（岩木町大字新岡）

津中卒業以来、四十数年ともなれば記憶も大分薄れがちですが、秀麗岩木山を見る度に元気でやんちゃな同期の友達の顔が浮かんできます。当時の津中は統合マンモス校で各地区の対抗意識が強く、勉強にスポーツに一生懸命でした。TとGとの黄色いマークの青いユニフォームに誇りを持ち、中体連等では全校あげて各試合に挑み、講堂のステージには所狭しと優勝旗が並べられた事が懐かしく思い出されます。私も生徒会の役員に立候補したり、卓球部で花田さんや西沢さん達と頑張った三年間でした。今でも耳に残っているユニークでリズミカルな応援歌、私の子供達にも歌つて聞かせたものです。

当時の世代は未だ経済的にも苦しかつたので教育環境も良くなかったのですが、モッコを担いだりスコップを持つたりしてブル等の建設には皆で協力し合つた事など・・立派な先生方と親しい友人に恵まれ、楽しく過ごした私達の世代が津中五十周年の基礎づくりがあつたことを思えば感慨ひとしおです。

津軽中学校の益々のご発展を祈念致します。

津中生としての誇りをもつて

思　い　出

昭和三十一年度卒業　館　浦　善　清

昭和三十二年度卒業　笠　　八重子（旧姓斎藤）

八重子（旧姓斎藤）

職員玄関に掲げられた「文部省指定優良施設校」の大きな看板に、入学した当時強烈な印象を受けました。何かすごい学校へ入

学したものだと自然に誇りを感じたものでした。

町内四小学校から集まつた仲間は数も多く、学年六クラス（A組からF組まで）で編成され、一クラス五十五名前後というすし詰め状態でしたが、学校は楽しく時々けんかもしたけれど、今のような陰湿ないじめはなく、とても素晴らしい思い出を与えてくれました。

特に印象に残る思い出は、当時先生方の宿直があつて、クラス担任、又は部活動の顧問の先生が当直になつた時は、数名で「陣中見舞い」といつて宿直室へ遊びに行つてとても楽しかったことです。

工藤才ドの作つてくれた「煮込みうどん」の味、校内見回りの時の「度胸試し」で腰抜かしそうになつて逃げ出した苦い思い出、夜遅くまで、教室では聞くことの出来なかつた先生の人生訓話、今でもつい昨日のように鮮明に思い出されます。

第八回卒業生は、特別出世した仲間もありませんが、唯一自慢の出来ることは、皆とても団結力があり、仲が良く、「八期会」という名前をつけて卒業後四年毎、オリンピック開催の年に一度も欠かさず同期会を開催していることです。これは、他の卒業回生にないことで、大いに自慢しているところです。

今後共、津軽中学校を愛し、津軽中学校の卒業生として大きな誇りをもつてこれから的人生の支えにして行きたい・・・。

創立五十周年　おめでとうございます

私は、昭和三十、三十一年と二年間の在学でしたが、当時はとても個性的な先生方が多くおられ、又生徒も、勉強・スポーツに、とても活躍していた人が多い様に思われました。豊かで物のある時代ではありませんでしたが、子供貯金も百万円突破して郵政大臣表彰されました。素晴らしい環境のもと、心豊かにその時を、一生懸命生きていた様に思います。今でもその頃の事を、なつかしく思い出します。

（岩木町大字高屋）

「あの頃が懐かしい」

部員全員が選手

昭和三十一年度卒業 川崎弘樹

昭和三十五年度卒業 竹谷マツ子（旧姓清藤）

中学時代、何か目標を持つて行動をしていたのだろうか。部活動その他の活動を何もしていない、漠然としたものだ。今考えて見ると、自分自身を叱りたい心境である。

学内で、心に染み、影響を受けた想い出がある。早く亡くなつた荒谷雪先生の説教である。クラス男子全員が、当直室に集められた。説教は、「男子として相手の痛みを考え、思いやる心、行動」そのような内容である。

その時、先生は涙を浮かべて諭していた。

感情の起伏の激しかった私は、その後の対応に少なからぬ影響を受けた一人である。

中学時代の部活の中から「一生懸命」取り組むということを学びました。負けても後には引くなどいつも強気の村元先生の指導のもとで「スマッシュ」を打ち続けてきました。

今も走りすぎて時々失敗をしますが、その頃の強気は社会に出てからも役立つたように思います。同期生が近所に何名もいるので、二週間留守にしても、百個ある花の鉢も一鉢も枯れることなく私を迎えてくれました。朝早く我家の鉢に水をかけてくれていたのです。近所に同期生のいることに感謝しながらりんご作りに頑張ております。

（岩木町大字駒越）

（岩木町大字五代）

津軽中学校でのたくさんの楽しい思い出の中で「よくやつた」と言えるのが部活動です。

それも部員が四名、一人でも欠けると試合に出場することができません。放課後、休日もよく体育館で練習に励みました。大勢いるバスケット部員のじやまにならないようになると体育館の片隅で四人は練習に汗を流しました。真っ白いピンポン玉に全神経を集中。

十センチものびた中学時代

今も心は中学生

昭和三十七年度卒業 白 取 寿 子（旧姓五十嵐）

昭和三十七年度卒業 佐々木 健一

少し大きめのセーラー服に皮のカバン。身長一四七センチの私が入学したのが三十八年前でした。現在五十歳。学校と同年です。

私は昭和二十二年生れで、津軽中学校も同じ年に創立されたのです。

月日のたつのは早いものですねえ……。担任の先生から「部活何に入つた？」と聞かれ、「はい、バスケット部に入りました。」す

ると先生が、「お前みたいに背の小さい子が、バスケット部に入つてどうする。」「……」それから三年。卒業間近のある日「先生もうすい分長い事、この学校にいるけれども、お前の背がのびたのにほびっくりしたよ。」と言つて下さいました。一応ほめられたのか

なあ。現在身長一五六センチ。二人の子供、そして三人の孫にも恵まれ、毎日りんご作りの忙しい日々を過ごしている今日この頃です。

本当に幸せな時代だと思っています。

同窓の皆さんと会える日と、楽しい人生でありますように!!

（岩木町大字横町）

（岩木町大字五代）

学舎 津中

純粋な生徒達でした

昭和三十八年度卒業 渡辺俊雄

昭和三十八年度卒業 田村かつ子（旧姓石田）

津軽中が今年で五十周年のこと。

自分も一九四八年八月生まれの五十才である。

津中と同期とはこれいかに。

津中で学んだ三年間と言えば、一年生の時はおとなしく、二年生の時は少しずるぐ、三年生の時はあまり目立たないするすけであつた。もちろん成績はペーペーである。

学校には苦い思い出、辛い思い出、楽しい思い出、いろいろな思い出がある。

中学時代、「出来るならもう一度」あの時代に戻つてみたいなアと思うのは自分だけだろうか。

わが学舎、津中、それは永遠である。

（常盤村大字榊）

ただひたすら走っていた私の中学時代でしたが、担任のK先生は相撲が好きだったのか、勉強が苦手な人のためにと、相撲期間中には毎朝星取りをやらせてくれました。翌日は番付が貼りだされ、千秋楽には上位番付にいた人達は賞品がもらいました。中学三年生の時は、かつての木造校舎に、生徒と先生方で千名以上もひしめきあつて暮らしていました。外見にこだわらず中身は純粋な、あの頃の生徒達でした。

（岩木町大字高屋）

痛みのわかる人間ばかりだつた

我が子と歌う校歌に感動

昭和四十三年度卒業 太田 収

昭和四十八年度卒業 竹谷あけみ（旧姓花田）

想い出

入学して間もないころ、クラスで一番先に担任にたたかれたことが想い出にあります。

それは、ふざけながら先生の真似を演じていたからです。「頭にゴツン」ときました。

当時は悪をすると叩かれるのはあたりまえでした。

今日のように他人の痛みがわからない人は少なかつた気がします。

多感な青春のスタートを切ったとも言うべき中学時代。多くの想い出と、何よりも、生涯の友をさずけてくれた津軽中学校。つい数年前に卒業したくらいの気持ちなのに、なんと、中学校の子どもを持つ母親になつていて自分に驚いている次第です。ことがあるごとに歌つていたあの校歌を、我が子も歌つているのですね。詞を理解しないで……。

今、あらためて歌つてみると、いいですね。

私はいまだに詞を理解していないんですけど。

楽しい学校生活を送るには相手の立場を洞察、理解することです。

これは一般社会にも言えることです。

母校の一層の発展を念じて…… 完

（岩木町大字新法師）

（岩木町大字五代）

津中での生徒の時代

昭和五十二年度卒業 工 藤 時 衛

昭和五十三年度卒業 高 地 加代子

〇〇年度、私は生徒として津中に通っていました。今では取り壊されてしまつた懐かしい木造の校舎です。講堂と呼ばれていた体育館がありました。津軽高校時代の校舎も使つていた時代です。

個性的な先生（？）が沢山いました。私は柔道部でした。はじめは、旧大浦小学校の教室に畳を敷いて練習していました。これが取り壊されることになり部員一人一人が背中に畳を背負い、

今役場のところから何往復も歩いて運びました。駒越中学校の制服と津軽中学校の制服の2種類が同居していました。津中祭でお化け屋敷をやりました。トラックで山まで笹の葉を取りに行きました。

す。

私が入学したのは昭和五十年、ちょうど津軽中と駒越中が統合した年でした。女子のセーラー服はこの頃からのもので、ネクタイも現在のエンジ色のものになりました。

当時、津軽中にバスケット部がなく、先生方にお願いしてつくれていただいたように思います。二年目に小嶋先生が転任してこられ、厳しく、辛い練習でした。

私は現在、津軽中近くの（株）津軽ジーンズで働いています。趣味の生け花をとおして地域活動をしながら楽しくやっておりま

（岩木町大字高屋）

ました。このお化け屋敷に隠れて教育実習の先生にイタズラして泣かせてしまつた友達がいました。女子の調理実習にもぐり込んでつまみ食いしクラスの男子が全員立たされたことがありました。全校嶽キャンプがありました。音楽の時間に騒いで、クラス全員が叱られたことがありました。どうしてなのか、こんなことばかりがはつきり記憶されています。

統合で変わつたセーラー服

ストーブのある風景

昭和五十九年度卒業 太田雅彦

平成三年度卒業 須藤静子

何気ない事の方が結構心に深く残つたりするものだ。

僕の中学生活の一番の思い出は、ボロ校舎のストーブの周りだ。冬の朝、教室の窓の隙間から、毎日の様に雪が扇状に広がつていて、それを指でなぞるのが僕の一日の始まりだった。休み時間や放課後には、必ずストーブの周りに人が集まつて、くだらない話をして笑つていた。

僕の一番好きな時間、それは中学三年の冬の放課後だつた。

受験シーズンだというのに、皆、まつすぐ家に帰るのがもつたいなくて、皆、一緒にいるのが好きで、皆、学校が大好きで、毎日毎日遅くまでストーブの周りで、笑い話やグチを聞いたり異性の話や将来の話をしていた。あと少しの時間しか無い中学生活に別れを惜しむように。

そんなボロ校舎も僕等を送り出した年に壊されてしまつた。後輩達は、新校舎にも入つたようだが、あの継ぎ剥ぎだらけのボロ校舎とストーブの周りのあの空間、あの雰囲気を味わつた僕等はとても幸せだつたと思う。

ある日の国語の時間、漢字テストを解答し終えた私は居眠りをしていたらしく、気が付くと、プリントによだれがだらーつと垂れていました。あつ、やばい、そう思つた瞬間、もう隣の席の康寛君はにやにやと私を見ていました。「須藤、おめ……」。彼には事あるごとに馬鹿にされていたので、その時もクラスの笑い者にされる覚悟をしました。しかし、思いがけず、彼は黙つてくれました。その後卒業までの間、彼の度重なるいじわるにも耐え、勉強のライバルとしてうまくやつていけたのも、今思うと、この事件のおかげなのかも知れません。

津軽中学校での三年間、私は、良い仲間、先生方に恵まれ、とにかく学校に行くのが楽しくて仕方がありました。勉強や部活、生徒会活動を通して、辛いことだつてももちろん沢山ありました。今振り返つてみるとどれも懐かしく、皆と過ごしたあの三年間があるからこそ今の私があるのだつづく思います。

そして、創立五十周年の今年、教育実習生として再び津中にて学ぶことができました。私達の時と変わらぬきれいな校舎、建設中のグラウンドのもとに、私達の時と変わらぬ素晴らしい仲間達がいました。新たな思い出も含め、私は今、津中の卒業生である自分をとても誇りに思い、「これからも平和な津中であつて欲しい」と、切に願つているところです。津軽中学校、万歳!!

津軽中学校創立五十周年に当たつて

学校沿革の概要

昭和26年10月24日	岩木山麓に学校林を設置し、二反六畝十七歩 に杉苗六〇〇本を植樹。
昭和27年3月19日	校歌を制定し披露式挙行。
昭和27年4月1日	常盤野分校が独立し、常盤野中学校と改称。
昭和28年1月21日	百沢部落に季節分校を開設。
昭和28年5月1日	弘前中央高校定時制大浦分校に校舎の一部を 使用させる。
昭和28年7月2日	日本青少年赤十字団に加入、発足。
昭和28年3月20日	第五回卒業生より国旗掲揚台寄贈。
昭和29年10月15日	父母と教師の会の後援により、水泳プール竣 工。
昭和30年3月1日	旧三ヶ村合併し、新岩木村発足。これに伴い 学校組合が解消して岩木村の所管となる。
昭和30年10月17日	こども郵便局が、大蔵大臣及び日銀総裁から 表彰。
昭和30年12月19日	定期制大浦分校は当校敷地内に独立校舎を新 築、当校から移転。
昭和32年4月1日	学区域を変更し熊島部落生徒は弘大附属駒越 中学校に転入。
昭和33年3月7日	PTA会員の寄付及び村費によりピアノ購入。
昭和33年6月7日	こども郵便局が郵政大臣賞を受賞。
昭和36年9月24日	津軽中学校十周年記念式典挙行。
昭和36年2月1日	町政執行により岩木町立津軽中学校となる。
昭和36年12月1日	別棟音楽室完成（後長根川改修事務所改造）。
昭和37年3月末	学級増により図書室に改造。
昭和39年11月1日	スキー場設立のため、学校林を解約。
昭和22年4月	大浦村立大浦中学校、岩木村立岩木中学校、 駒越村立鳥井野中学校の三校が夫々小学校に 併置して開設。
昭和23年7月27日	大浦村外二ヶ村学校組合の設置が許可。
昭和23年10月15日	学校建築工事に着手。
昭和24年3月9日	学校組合立中学校の名称を津軽中学校と決定。
昭和24年3月19日	前記三校が夫々廃校となり、学校組合立津軽 中学校設立の認可あり、この日を創立記念日 と制定。
昭和24年4月16日	落成式及び開校式を挙行。
昭和24年4月22日	校舎新築第二期工事に着工、同10月落成。
昭和24年4月24日	本校第一回卒業証書授与式を挙行。
昭和25年6月1日	学校図書館を設置し開館。
昭和25年6月20日	校舎建築第三期工事着工、同11月落成。
昭和25年7月4日	前に築山を築造し寄付を受ける。
昭和25年10月19日	周二五〇mの陸上競技場落成し、記念運動会 を開催。
昭和25年11月3日	有料施設校として文部大臣から表彰。
昭和25年11月15日	校舎建築工事落成式典開催。
昭和26年3月22日	卒業生一同から校旗の寄贈を受け、寄与式を 挙行。

昭和43年8月6日	水泳プール完成(二五m×一五m×一・二五m)。
昭和43年11月5日	津軽中学校創立二十周年記念式典。
昭和44年4月14日	牛乳給食を実施。
昭和44年7月30日	給食調理室(鉄筋一二六m ²)を完成。
昭和44年8月8日	ブール管理棟(二階建一九・八二m ²)完成。
昭和45年8月10日	外庭に体育用具室(三三m ²)を完成。
昭和45年9月1日	完全給食を実施する。
昭和47年9月1日	講堂改修工事完成。
昭和50年4月1日	津軽中学校と駒越中学校が統合し名称を津軽中学校と決定する。
昭和50年7月26日	津軽高等学校々舎が津軽中学校々舎として移管される。
昭和50年8月30日	便所新築工事完成。
昭和51年8月31日	第一校舎と第二校舎の渡り廊下(北側)完成する。
昭和53年6月	グランド改修工事を行う。
昭和53年11月16日	非常階段の雪囲い設置。
昭和54年1月16日	焼却釜修理完了。
昭和54年6月19日	ブール浄化槽取替。
昭和54年8月27日	来客用、職員用トイレ改修及び新設。
昭和55年7月10日	グランド改修工事終了。
昭和55年10月30日	文部省指定生徒指導公開発表。
昭和56年1月13日	武道館落成。
昭和57年10月15日	校長室前、職員室前床板補修。
昭和58年1月30日	中央トイレ前床板補修。
昭和58年3月6日	南側校舎西階段床板補修。

昭和58年3月27日	学校建設用地整地。
昭和59年3月17日	新体育館竣工。
昭和59年6月1日	第一体育館解体、給食室より渡り廊下完成(6/4~6/28)。
昭和59年6月16日	第二校舎普通校舎解体、新体育館への渡り廊下完成(6/26~7/19)。
昭和59年8月10日	新校舎建設起工式。
昭和59年8月25日	武道館たたみ九八畳とりかえ。
昭和60年10月28日	新校舎引渡し、建築面積六・〇五六m ² 旧校舎お別れ式。
昭和60年11月5日	校舎移転開始(7日)。
昭和60年11月11日	旧校舎解体(17日)。
昭和61年1月27日	新校舎落成記念式典。
昭和62年6月18日	旧校舎跡地整地によるサッカーブール整備。
昭和63年12月10日	創立四十周年記念式典。
平成3年10月23日	視聴覚教育研究会青森県大会。
平成4年10月13~14日	東北技術家庭科研究大会。
平成7年7月25日	校地史跡試掘。
平成8年5月13日	史跡発掘作業開始。
平成8年10月8日	古賀稔彦柔道教室実施。
平成8年11月8日	文部省指定中学校進路指導公開発表。
平成9年8月25日	第一次校庭整備校門・道路完成。
平成10年2月28日	
平成10年7月30日	第二次校庭整備陸上競技場・野球場・駐輪場。

歴代校長



長内芳正
S56.4～S62.3



越野慶吾
S44.4～S48.3



五十嵐義一
S24.4～S33.3



高木尚
S62.4～H元.3



米田良逸
(駒越中) S47.4～S50.3



斎藤雄三
S33.4～S36.3



葛川秀美
H元.4～H5.3



浅岡義彦
S48.4～S51.3



工藤武衛
S36.4～S41.3



加川勝
H5.4～H8.3



花田要一
S51.4～S56.3



笥清衛
S41.4～S44.3

歴代 P T A 会長



五十嵐 雄 藏
S63.4～H4.3



寺 嶋 哲 男
S52.4～S54.3



石 田 哲 弘
S40.4～S44.3



木 村 秀 雄
S24.4～S26.3



石 田 豪
H4.4～H5.3



田 村 進
S54.4～S55.3



成 田 義 金
S44.4～S47.3



三 上 盛 司
S26.4～S28.3



高 谷 徳 美
H5.4～H7.3



玉 田 俊 吉
S55.4～S58.3



笹 哲 男
S47.4～S49.3



三 上 司 郎
S28.4～S30.3



今 光 廣
H7.4～H10.3



竹 澤 年 雄
S58.4～S60.3



笹 亮 治
S49.4～S51.3



葛 西 藤 作
S30.4～S32.3



館 山 文 明
S60.4～S63.3



鳴 海 藤 一
S51.4～S52.3



三 上 常 正
S32.4～S40.3

学級編制及び生徒数の変遷

昭和 二十八年度	昭和 二十七年度	昭和 二十六年度	昭和 二十五年度	昭和 二十四年度	年 度
計三二一	計三二一	計分校三二一	計分校三二一	計分校三二一	学年
三三五 九八〇 一五二 二三三	三五〇 一四六 一九七 一〇八	三八三 一八一 一二一 一四八 九六	四〇九 一六二 二三三 一四七	三六七 一五二 一二四 一八八	男 生 徒 数
三四四 一一〇 一九三 一三一	三四三 一七九 二一七 一九七	三八〇 二〇一 一〇三 一四七 一一〇	三六七 一九一 一〇九 一三九	三三二 一四九 一〇九 一〇五	女 数
六六九 二〇八 一九八 二六三	六九八 二八五 二〇八 一八五	七六三 三八一 三四四 二九五 二〇六	七七六 二七三 二三三 二八六	六八九 二九二 一〇四 二三三	計
五五六	七五五	一五七五	一六五七	一六六五	学級数
十六学級	十七学級	十八学級	十九学級	十八学級	学級総数

昭和 三十五年度	昭和 三十四年度	昭和 三十三年度	昭和 三十二年度	昭和 三十一年度	昭和 三十一年度	昭和 三十一年度	昭和 三十一年度	昭和 二十九年度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	学年
三四七 八〇一 一五一	三一五 一一五 八〇一 一七	三五七 一五九 一一七 八一	四〇一 一六三 一一八	四一八 一三七 一六五 一八	三八三 一三〇 一六六 一七	三六二 一〇四 二三三 二六	三六二 一〇四 二三三 二六	三六二 一〇四 二三三 二六	男 生 徒 数
四〇七 一〇〇 一三一 一七六	三三三 九九九 一三五	三三九 一三三 九九七	三五三 一二一 一三四 九八	四一五 一四二 一二九 一四四	三九八 一二六 一四二 一三〇	三六五 九四 二二九 一四二	三六五 九四 二二九 一四二	三六五 九四 二二九 一四二	女 数
七五四 一八〇 二四六 三二八	六四五 二一四 一七九 二五二	六八六 二九二 二六一 七八	七五四 二四四 二九四 二一六	八三三 二六九 二五四 三一〇	七八一 二五六 二五七 二六八	七二七 一九八 二六一 二六八	七二七 一九八 二六一 二六八	七二七 一九八 二六一 二六八	計
四五七	四四六	六四四	五六五	五六六	五五五	四六六	四六六	四六六	学級数
十六学級	十四学級	十四学級	十六学級	十六学級	十五学級	十六学級	十六学級	十六学級	学級総数

昭和 四十二年 度	昭和 四十一年 度	昭和 四十 年 度	昭和 三十九年 度	昭和 三十八年 度	昭和 三十七年 度	昭和 三十六年 度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	学年
三一〇〇九七	三一〇〇九九	三一〇〇九〇	三一〇〇六七	四〇八一四九一五三	四三三一三七一四七	四三六一五一一三五	四〇六一一七一五一
三一〇三一八	三一〇二〇三	三一〇二一	三三〇二二	三九四一六二一二	四二五一三九一六一	四八〇一七六一四三	四四九一三二一七六
六三一三〇五	六五〇二八	六二二〇	六九九二七二二八	八〇二三一〇二七四	八五八二七六三〇八	九一六三三七二七八	八五五二四九三二七
五五五	五五五	六五五	七六五	六七六	七六七	五七六	学級数
十五学級	十五学級	十六学級	十八学級	十九学級	二十学級	十八学級	学級総数

昭和 四十九年 度	昭和 四十八年 度	昭和 四十七年 度	昭和 四十六年 度	昭和 四十五年 度	昭和 四十四年 度	昭和 四十三年 度	年 度
計三二一	学年						
二七五八八〇二	二七八一五八七五	二九七一六八八	二九七一四九三	二六八一九九七五	二七八一〇九八	三二〇一〇六一〇九八	男 生 徒
二七八〇四八五八九	二七四八六一〇三八五	二九四一〇四八七	二九〇九七一〇四	二九一八八九〇八	二八五九八一〇五	二九九二二〇九八	女 数
五五三一九二一七〇	五六一〇二一九〇一七〇	五九一〇〇二〇〇一九一	五六九一七一	五五九一八七一七三	五六三二〇一八七	六〇九二一六二〇一八九	計
五四五	六五四	六五五	五五五	五五五	五五五	五五五	学級数
十四学級	十五学級	十六学級	十五学級	十五学級	十五学級	十五学級	学級総数

昭和 五十六年度	昭和 五十五年度	昭和 五十四年度	昭和 五十三年度	昭和 五十二年度	昭和 五十一年度	昭和 五十一年度	昭和 五十一年度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	学年
二四六七三九九二	二五二八二七八九八	二五七二〇二八三七二	二九八一一四一〇二八二	三二一九七一二三	三三三二三九六一四	三三二二二一九七	三三二二二一九七	男 生 徒 数
二五九七九一〇三七七	二八二一〇〇七九一〇三	二七一九三九八八〇	二七八八七九二九九	二九二一二三八七九二	三二五二五一二三	三三〇一〇四二二五	三三〇一〇四二二五	女 女 数 数
五三三一五二二〇一六九	五三四五八二一五一二〇一	五二八一九五一八一五二	五七六二〇一九四一八一	六〇三二一〇二〇一九三	六四八二三八二〇九	六六二二一五二三九	六六二二一五二三九	計
四五四	五四五	五五四	五五五	五五五	六五五	五六五	五六五	学級數
一(特殊学級)十四学級	一(特殊学級)十五学級	一(特殊学級)十五学級	一(特殊学級)十五学級	一(特殊学級)十六学級	一(特殊学級)十六学級	一(特殊学級)十七学級	一(特殊学級)十七学級	学級總数

(五月一日現在) 昭和 六十三年度	昭和 六十二年度	昭和 六十一年度	昭和 六十年度	昭和 五十九年度	昭和 五十八年度	昭和 五十七年度	昭和 五十七年度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	学年
二四二八五八二七五	二三三六六八五八二	二三五八四六六八五	二三八八五六五	二六一八八七八六	二六七九二八八八七	二七七九九二八六	二七七九九二八六	男 生 徒 数
二五五八八二八五	二三五六六八七八二	二三九七六六八七	二〇八六七七六五	二三四八二六六七六	二三四七七八一六六	二六三一〇四七七	二六三一〇四七七	女 女 数 数
四九七一七三一六四	四六八一三二一七二一六四	四六五一六〇一三三一七三	四四六一五五一六一	四八五一七〇一五三	四九一一六九一五三	五四〇二〇三一六九	五四〇二〇三一六九	計
五五四	三五五	四三四	四四三	四四四	四四四	五四四	五四四	学級數
一(特殊学級)十五学級	一(特殊学級)十四学級	一(特殊学級)十四学級	一(特殊学級)十二学級	一(特殊学級)十二学級	一(特殊学級)十三学級	一(特殊学級)十四学級	一(特殊学級)十四学級	学級總数

平成七年度	平成六年度	平成五年度	平成四年度	平成三年度	平成二年度	平成元年度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	計三二一	学 年
二二五 六九 八二 七四	二四五 九七 六九 七九	二三九 七五 九七 六七	二六四 九〇 七五 九九	二四〇 七四 九〇 七六	二四〇 七六 七四 九〇	二三一 八二 七五 七四	男 生 徒 数
二三九 七四 七二 八三	二二五 七〇 七三 七二	二〇九 六八 六九 七二	二二一 七五 六七 六九	二二一 六八 七六 六七	二三一 八六 六九 七六	二四〇 八二 八六 七二	女 数
四五四 一五四 三四四 五七	四六〇 一六七 一四二 五一	四四八 一四三 一六六 一三九	四七五 一六五 一四二 一六八	四五一 一四二 一六六 一四三	四七一 一六二 一四三 一六六	四七一 一六四 一六一 一四六	計
四四四	五四四	四五四	五四五	四五四	五四五	五四四	学級数
一を含む) (特殊学級 十三学級	一を含む) (特殊学級 十四学級	一を含む) (特殊学級 十四学級	一を含む) (特殊学級 十五学級	一を含む) (特殊学級 十四学級	一を含む) (特殊学級 十五学級	一を含む) (特殊学級 十四学級	学級総数

平成十年度	平成九年度	平成八年度	年 度
計三二一	計三二一	計三二一	学 年
二五六 七二 九三 九一	二四二 七八 七一 九三	二三〇 八二 七七 七一	男 生 徒 数
二二五 七五 六二 七八	二三二 八四 七六 六二	二三一 七三 八三 七五	女 数
四七一 一四七 一四五 一六九	四六四 一六二 一四七 一五五	四六一 一五五 一六〇 一四六	計
四四五	四四五	四四五	学級数
十三学級	一を含む) (特殊学級 十三学級	一を含む) (特殊学級 十三学級	学級総数

歴代 P T A 会長

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.	
安 倍 由 美 子	今 谷 光 廣	高 徳 廣	石 豪	五 嵐 雄	館 山 文 明	竹 沢 年	玉 田 俊	田 村 吉	寺 嶋 哲	鳴 藤 進	笛 海 亮	成 田 哲	石 田 義	三 上 常	葛 西 哲	上 藤 弘	三 上 正	三 上 作	木 村 司	木 村 秀	氏 名
10 · 4	7 · 4	5 · 4	4 · 4	63 · 4	60 · 4	58 · 4	55 · 4	54 · 4	52 · 4	51 · 4	49 · 4	47 · 4	44 · 4	40 · 4	32 · 4	30 · 4	28 · 4	26 · 4	就 任 年 月		
	10 · 3	7 · 3	5 · 3	4 · 3	63 · 3	60 · 3	58 · 3	55 · 3	54 · 3	52 · 3	51 · 3	49 · 3	47 · 3	44 · 3	40 · 3	32 · 3	30 · 3	28 · 3	26 · 3	退 任 年 月	

本校に勤務した教職員

(転 : 転任)

退 : 退職

解 : 解任

昇 : 昇任)

1校
長

7	6	5	4	3	2	1	No.	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.
笠 井 俊 夫	加 藤 勝 美	後 藤 清	葛 西 藤 五 郎	花 田 弥 郷	三 浦 吉 勝	工 藤 一 雄	氏 名	工 藤 朝 臣	加 川 勝	萬 川 秀 美	高 木 尚	長 内 芳 正	花 田 要 一	浅 岡 義 彦	越 野 慶 吾	笛 筆 清 衛	工 藤 武 衛	斎 藤 雄 三	五十 嵐 義 一	氏 名
45 · 4 · 1	44 · 4 · 1	39 · 4 · 1	35 · 4 · 1	32 · 4 · 1	26 · 3 · 1	24 · 3 · 1	就 任 年 月 日	8 · 4 · 1	5 · 4 · 1	1 · 4 · 1	62 · 4 · 1	56 · 4 · 1	51 · 4 · 1	48 · 4 · 1	44 · 4 · 1	41 · 4 · 1	36 · 4 · 1	33 · 3 · 1	24 · 3 · 1	就 任 年 月 日
46 · 3 · 31	45 · 3 · 31	44 · 3 · 31	39 · 3 · 1	35 · 3 · 1	32 · 4 · 1	26 · 4 · 1	退 任 年 月 日		8 · 3 · 3	5 · 3 · 3	1 · 3 · 3	62 · 3 · 3	56 · 3 · 3	51 · 3 · 3	48 · 3 · 3	44 · 3 · 3	41 · 3 · 3	36 · 3 · 3	33 · 3 · 31	退 任 年 月 日
転	転	転	転	転	転	転	転		退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退

境
辰五郎

須藤
樟一

46
·
4
·
1

50
·
4
·
1

53
·
4
·
1

53
·
3
·
3

50
·
3
·
3

13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.
佐 藤 弘 一	高 坂 昌 男	荒 谷 ト シ	川 崎 明 子	千 葉 茂 郎	鳴 海 幸 務	笛 繁 子	大 場 昭 男	笛 森	櫛 引	中 村	荒 谷	氏 名	
24 · 3 · 19	就 任 年 月 日												
24 · 3 · 31	27 · 3 · 31	24 · 3 · 31	24 · 3 · 31	39 · 1 · 31	24 · 3 · 31	24 · 3 · 31	24 · 3 · 31	26 · 1 · 31	26 · 3 · 31	25 · 3 · 31	29 · 3 · 31	32 · 1 · 31	退 任 年 月 日
転	転	転	転	退	転	退	退	転	転	転	転	転	退

3教諭・講師・事務職員

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8
小 野 正 博	松 田 千 代 治	小 嶋 義 憲	富 増 義 教	鈴 木 弘	花 田 喜 一	蔦 川 秀 美	田 村 良 治	須 藤 樟 一	境 辰五郎
10 · 4 · 1	7 · 4 · 1	4 · 4 · 1	1 · 4 · 1	63 · 4 · 1	61 · 4 · 1	57 · 4 · 1	53 · 4 · 1	50 · 4 · 1	46 · 4 · 1
	10 · 3 · 31	7 · 3 · 31	4 · 3 · 31	1 · 3 · 31	63 · 3 · 31	61 · 3 · 31	57 · 3 · 31	53 · 3 · 31	50 · 3 · 31

38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	No.
佐藤 源吾	川村 勇三郎	都谷 森国雄	山口 トメ子	竹沢 ケイ	大高 平一	小野 昌道	藤田 キネ	工藤 六弥	本間 慶一	桜庭 愛子	近藤 祐造	堀口 和美	川村 としゑ	佐藤 正幸	西沢 喜代志	成田 荒谷五郎	山田 功	三上 栄樹	松本 明夫	工藤 篤一	成田 正男	桜庭 廉三	長谷 秀雄	玉田 ふみ	氏 名
25 · 3 · 31	25 · 7 · 31	24 · 4 · 31	24 · 3 · 31	就任年月日																					
32 · 4 · 1	28 · 3 · 31	26 · 3 · 31	25 · 3 · 31	24 · 3 · 31	26 · 3 · 31	26 · 3 · 31	24 · 3 · 31	30 · 31	30 · 31	34 · 31	34 · 31	34 · 31	37 · 31	29 · 31	37 · 31	26 · 31	36 · 31	27 · 31	28 · 31	31 · 25	24 · 3	33 · 3	退任年月日		
転	転	解	解	転	解	解	退	退	退	転	転	転	転	退	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	退転

63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	No.
後藤 ふみ子	山本 英子	岩沢 葉子	後藤 榮	伊東 聰	鳴川 秀美	原 栄	西沢 晰子	奈良 良三	葛西 和子	佐々木 秀長	葛西 範男	藤田 照子	佐藤 貞三	米谷 美則	五十嵐 晋	三上 京子	山崎 豊	秋田 弘一	菊池 四郎	梶井 千工	香坂 みつえ	福沢 洋	長内 春芳	駒井 謙二	氏 名
32 · 5 · 16	32 · 4 · 1	32 · 4 · 1	32 · 4 · 1	31 · 4 · 1	31 · 4 · 1	31 · 4 · 1	30 · 11	30 · 1	30 · 4	29 · 10	29 · 5	29 · 4	29 · 1	29 · 11	28 · 4	27 · 4	27 · 4	27 · 4	27 · 1	26 · 4	26 · 4	26 · 1	25 · 3	就任年月日	
34 · 3 · 31	34 · 3 · 31	33 · 3 · 1	39 · 4 · 1	39 · 4 · 1	41 · 4 · 1	43 · 1	31 · 31	37 · 31	31 · 12	30 · 3	30 · 3	33 · 3	40 · 4	29 · 3	33 · 3	29 · 3	34 · 3	30 · 3	32 · 3	27 · 3	28 · 3	27 · 3	28 · 3	退任年月日	
転	転	転	転	転	転	退	退	転	退	退	解	転	転	解	転	退	転	転	転	転	解	転	転	転	退転

88	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	No.
佐藤 満紀子	蔭山 晃弘	田村 清治	北道 むつ	藤田 洋子	工藤 栄三	奈良 浩	外崎 弘	小山 内操	後藤 莊平	田中 克子	長内 芳正	間山 悦朗	木村 重雄	山田 功	奈良 淳子	吉田 正美	上野 四郎	鈴木 哲子	福士 一晟	笛森 肇	盛 皓	工藤 涼子	田中 行雄	杉山 雍	氏 名
38 · 1 · 1	37 · 4 · 1	36 · 9	36 · 4	36 · 4	35 · 4	35 · 4	35 · 4	34 · 10	34 · 4	34 · 4	34 · 4	34 · 4	34 · 4	33 · 4	33 · 4	31 · 12	32 · 10	就任年月日							
38 · 1 · 1	40 · 4 · 1	40 · 4 · 1	50 · 31	42 · 1	42 · 31	46 · 1	54 · 31	37 · 1	39 · 1	40 · 1	40 · 1	41 · 1	37 · 1	40 · 1	35 · 1	36 · 1	46 · 31	39 · 1	40 · 31	45 · 1	39 · 1	41 · 1	33 · 12	退任年月日	
転	転	転	転	退	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	退転

113	112	111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	No.	氏名
沢田 敏子	小山内重治 昭三	川崎俊治 秋子	熊谷弘 徳藏	三上	玉井徳 名	蝦名俊 夫	西川良 作	鈴木貞 子	本間朝 臣	佐藤正 弘	工藤弓 子	成田貞 子	平山六 郎	佐藤英 一	山本ツ エ	長尾清 野	山本竜 男	小野崎 竜男	田沢一 三	土岐祝 子	永田裕 子	武石哲 子	木村和 子	斎藤和 子	氏名	就任年月日
43 4 4 1	43 4 4 1	42 8 4 15	42 4 4 1	42 4 4 1	42 4 4 1	42 4 4 1	41 4 4 1	40 4 4 1	40 4 4 1	40 4 4 1	39 5 4 1	39 4 4 1	39 4 4 1	39 4 4 1	39 4 4 1	39 4 4 1	38 9 6 1	38 6 5 1	38 5 4 1	38 5 4 1	38 4 4 1	38 4 4 16	38 1 1 16	就任年月日		
52 3 3 31	47 3 3 31	46 4 3 31	43 3 3 31	44 3 3 31	51 3 3 31	50 3 3 31	45 3 3 31	52 3 3 31	44 3 3 31	49 3 3 31	51 3 3 31	46 3 3 31	39 7 1	47 3 1	44 3 1	46 3 1	46 4 1	42 4 1	39 4 1	44 4 1	38 3 1	38 4 3	46 3 3	38 3 3	退任年月日	
転	転	転	転	転	転	転	転	退	転	転	転	転	転	転	転	転	転	退	転	転	転	転	転	転	退転	

138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	128	127	126	125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	No.	氏名
鈴木 孝	米谷 美則	工藤 淳子	須藤 博文	工藤惠 美子	長内 国代	小山内 弘典	山本 英子	福士 真	三浦 大和	阿部 博一	田沢德 四郎	佐々木和 次郎	日野 進	中野 健治	木村 始	越前 定三	成田 進	松江 敏則	三浦 一雄	西沢 節子	葛西 芳男	本間 恵美子	福沢 秀輝	石山 千里	氏名	就任年月日
48 4 4 1	49 4 4 1	49 4 4 1	47 4 4 1	47 4 4 1	47 4 4 1	47 4 4 1	46 4 4 1	41 4 4 1	45 4 4 1	45 4 4 1	45 4 4 1	44 4 4 1	44 4 4 1	44 4 4 1	44 4 4 1	44 4 4 1	43 4 4 1	就任年月日								
55 3 3 31	59 3 3 31	59 3 3 31	48 3 3 31	51 3 3 31	54 3 3 31	51 3 3 31	56 3 3 31	52 3 3 31	49 3 3 31	53 3 3 31	51 3 3 31	55 3 3 31	50 3 3 31	44 3 3 31	50 3 3 31	52 3 3 31	50 3 3 31	45 3 3 31	48 3 3 31	46 3 3 31	45 3 3 31	50 3 3 31	48 3 3 31	44 3 3 31	退任年月日	
転	退	転	転	退	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	退転	

163	162	161	160	159	158	157	156	155	154	153	152	151	150	149	148	147	146	145	144	143	142	141	140	139	No.	氏名
菊池 はるみ 孝	工藤 雅子	斎藤 瞳	山田 英一	三上 殉子	坂本 延孝	赤平 義憲	小嶋尚 和	玉川幸 男	金須義 則	熊谷明 子	藤田とく 子	成田秋 子	三上宏 子	菊池文 正	野呂昭 治	成田昭 治	福士貞 子	佐藤皓 一	盛哲 皓	中村一 皓	相馬百合 子	鳴川秀 美	松橋克 子	佐藤佳 子	氏名	就任年月日
52 4 4 1	52 4 4 1	52 4 4 1	52 4 4 1	51 4 4 1	51 4 4 1	51 4 4 1	51 4 4 1	51 4 4 1	49 4 4 1	50 4 4 1	48 4 4 1	48 4 4 1	就任年月日													
52 8 31	63 3 31	55 3 31	56 3 31	56 3 31	52 3 31	54 3 31	53 3 31	51 3 31	50 3 31	55 3 31	53 3 31	62 3 31	58 3 31	53 3 31	58 3 31	61 3 31	52 3 31	56 3 31	53 3 31	49 3 31	49 3 31	49 3 31	49 3 31	退任年月日		
転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	転	退転	

188	187	186	185	184	183	182	181	180	179	178	177	176	175	174	173	172	171	170	169	168	167	166	165	164	No.
工藤 康博	葛川 秀美	東井 健二	小堀 敬子	佐々木 和次郎	島谷 ユキ子	鎮目 新	成田 克也	林 睦美	藤田 文子	秋元 弦	境 義勝	小野 博	佐藤 章房	長内 博通	今 能通	長内 善明	三浦 英嗣	渡辺 英子	中沢 晃一	和島 秀美	奈良 浩	工藤 宏子	蝦名 則子	佐藤 浩	氏 名
56 · 4 · 1	56 · 4 · 1	56 · 4 · 1	55 · 4 · 1	55 · 4 · 1	55 · 4 · 1	55 · 4 · 1	55 · 4 · 1	54 · 8 · 24	54 · 7 · 3	54 · 4 · 1	54 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 4 · 1	53 · 2 · 1	52 · 5 · 1	52 · 4 · 1	就任年月日	
61 · 3 · 31	57 · 3 · 31	60 · 7 · 31	55 · 3 · 31	56 · 3 · 31	元 · 3 · 31	63 · 3 · 31	58 · 3 · 31	63 · 3 · 31	54 · 10 · 28	55 · 3 · 31	58 · 3 · 31	59 · 3 · 31	58 · 3 · 31	53 · 3 · 31	55 · 3 · 31	56 · 3 · 31	62 · 3 · 31	3 · 3 · 31	56 · 3 · 31	59 · 3 · 31	59 · 3 · 31	53 · 3 · 31	52 · 3 · 31	53 · 3 · 31	退任年月日
転 昇	昇 転	転 退	退 退	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	退転	

213	212	211	210	209	208	207	206	205	204	203	202	201	200	199	198	197	196	195	194	193	192	191	190	189	No.
鳥谷 紀子	斎藤 正一	土谷 葉子	五十嵐 睦子	大山 房子	葛西 裕幸	富増 義教	松岡 健四郎	斎藤 博子	小山 内重治	工藤 時衛	山口 拓己	三上 清光	平山 厚子	牧野 俊一	工藤 リキ	後藤 昌道	相馬 浩治	安達 あや子	佐藤 平三	間山 悦朗	石岡 晶敬	佐藤 介広	木村 哲	佐々木 和次郎	氏 名
62 · 4 · 1	62 · 4 · 1	62 · 4 · 1	61 · 4 · 1	61 · 4 · 1	61 · 4 · 1	61 · 4 · 1	61 · 4 · 1	61 · 4 · 1	60 · 4 · 1	60 · 4 · 1	60 · 4 · 1	59 · 4 · 1	59 · 4 · 1	59 · 4 · 1	59 · 4 · 1	58 · 4 · 1	58 · 4 · 1	58 · 4 · 1	58 · 4 · 1	58 · 4 · 1	57 · 4 · 1	57 · 4 · 1	56 · 4 · 1	就任年月日	
9 · 3 · 31	5 · 3 · 31	1 · 3 · 31	1 · 3 · 31	62 · 31	8 · 31	4 · 31	6 · 31	4 · 31	63 · 31	61 · 31	6 · 31	63 · 31	62 · 31	6 · 31	61 · 31	元 · 31	60 · 31	5 · 31	元 · 31	61 · 31	60 · 31	58 · 31	61 · 31	57 · 31	退任年月日
転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	転 転	昇 昇	退 退	退 退	退 退	転 転	転 転	転 転	退 退	転 転	昇 昇	退 退	退転								

238	237	236	235	234	233	232	231	230	229	228	227	226	225	224	223	222	221	220	219	218	217	216	215	214	No.
鈴木 佐紀子	須藤 譲	神 金次	小原 鈴木 佐紀子	三上 清光	木村 浩	森岡 享子	成田 友幸	米野 恵	木村 真悦	木村 強	村上 健二	東井 秀一	山内 仁	今 保	田沢 貴子	古川 信	廣島 信	菊池 肇	外崎 郁子	三上 文宣	木村 弘樹	前田 尚人	土岐 幸男	中村 浩志	氏 名
3 · 4 · 1	3 · 4 · 1	2 · 5 · 1	2 · 4 · 1	2 · 4 · 1	1 · 4 · 1	63 · 4 · 1	62 · 4 · 1	62 · 4 · 1	62 · 4 · 1	就任年月日															
7 · 3 · 31	8 · 3 · 31	3 · 3 · 31	7 · 3 · 31	1 · 9 · 31	7 · 3 · 31	4 · 3 · 31	5 · 3 · 31	9 · 3 · 31	7 · 3 · 31	4 · 3 · 31	3 · 3 · 31	1 · 3 · 31	1 · 3 · 31	7 · 3 · 31	3 · 3 · 31	2 · 3 · 31	3 · 3 · 31	4 · 3 · 31	4 · 3 · 31	6 · 3 · 31	6 · 3 · 31	6 · 3 · 31	2 · 3 · 31	63 · 3 · 31	退任年月日
転 昇	昇 退	転 転	転 転	退 退	転 転	昇 昇	退転																		

	263	262	261	260	259	258	257	256	255	254	253	252	251	250	249	248	247	246	245	244	243	242	241	240	239	No.
古川	松田	太田	鳴海	村田	村田	吹田	大瀬	工藤	前田	濱登久美子	岩間	岩淵	塩崎	斎藤	菊池	三上	吉川	神尾	乳井	山内	羽賀	中井ふみ子	小野	秋元	氏名	
京子	千代治	千代治	誉	滋	幸一	幸一	昭義	康子	文子	慶忠	一人	理	裕子	博子	由美子	恭治	香	吉川	政志	時治	赫子	昭治	光	秋元	氏名	
7	7	6	6	7	6	6	6	6	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	就任年月日	
.	4	4
4	4	4	4	4	4	4	4	4	1	10	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	就任年月日	
.	4	4
1	1	1	1	1	1	1	1	1	23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	就任年月日	
10	10	7			7	9		6	5	6	10			5	5	5	7	7				7	4	4	退任年月日	
.	.	3	3		3	3		12	12	3	3			3	3	3	3	3				3	3	3	退任年月日	
31	31	31			31	31		24	31	31	31			31	31	31	31	31				31	31	30	退任年月日	
転	昇	退			退	転		退	退	転	転			転	転	転	転	転				退	退	転	退転	

	288	287	286	285	284	283	282	281	280	279	278	277	276	275	274	273	272	271	270	269	268	267	266	265	264	No.
工藤	三上	道祖	三崎	三浦	広島	戸田	長谷川トモ子	ブレンド・チャーチ	ベンスマン	ENZY-ELERE	廣瀬	半崎	矢田	菊池	高木	石沢	工藤	中井ふみ子	柴田	中野	島谷ユキ子	田谷	沼倉ことじ	古川	氏名	
孝	郁子	土久美子	明子	美紀	信	富康					保仁	誠	佳子	徳武	邦雄	清子	朝臣	郁子	明子	郁子	明子	訓史	古川	一夫	就任年月日	
9	10	9	9	9	9	9	9	9	8	6	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	就任年月日	
.	4	
4	1	6	4	4	4	4	4	4	8	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	就任年月日	
.	1	
1	26	24	1	1	1	1	1	1	25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	就任年月日	
10	9	10								9	8	8	9					10		8	8	9			退任年月日	
.	3	12	3							7	5	7	3					3	3	3	3	3	3	3	退任年月日	
3	3	23	31							4	31	31	31					31	25	31	31	31	31	31	退任年月日	
退	退	退								退	退	退	退					退		退	転	退			退転	

	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.	4	町職員	292	291	290	289	No.
竹谷	石田	竹沢	小山	工藤フヂエ	長谷川幹枝	前田	三上	神麗子	三上ミツエ	石田	佐々木国雄	樺沢正子	斎藤惠子	佐々木末吉	斎藤春代	工藤ちゑ	工藤武信	工藤	氏名	青山	工藤	福士	小野	正博	氏名	
留美子	喜代則	亮三	竹子	竹子	幹枝	京子	葉子	麗子	ミツエ	節子	正子	4	4	4	4	4	4	4	就任年月日	怜奈	時衛	譲	正博	正博	就任年月日	
.	10	10	10	10	10	10	就任年月日	
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	.	4	4	4	4	4	4	就任年月日	
.	1	1	1	1	1	1	1	就任年月日
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19	19	19	19	19	19	19	就任年月日
49	49	52	51	48	52	59	51	46	46	59	46	44	40	34	33	32	29	24								退任年月日
.	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3								退任年月日
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	退任年月日
退	退	転	転	退	転	転	転	退	退	転	転	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退	退転	

5 学 校 医 ・ 薬 剤						
No. 氏 名						就任年月日
6	5	4	3	2	1	
大塚 知子	八木橋栄一	小泉 仙	坂本 登治	前田 緑	吉開 忠久	
60 · 4 · 1	45 · 4 · 1	38 · 4 · 1	34 · 10 · 1	26 · 4 · 1	24 · 4 · 1	
		60 · 3 · 31		38 · 3 · 31	55 · 3 · 31	退任年月日
歯科	薬剤師	歯科	内科	歯科	内科	備考

50	49	48	47	46	45	44	No.
高谷	本間	笠	山田	石田	成田	太田	氏名
千枝	明美	勝子	喜代子	節子	和子	雅彦	
9 · 4 · 2	9 · 4 · 2	8 11	8 8	8 4 · 1	5 · 1 13	4 · 11 · 24	就任年月日
10 · 3 · 31		8 · 12 · 3	8 · 10		8 · 3 · 31		退任年月日
転		退	退		転		退転

卒業生（一回生～四十九回生）

父母と教師の会主催により聽講

卒業の青年学級(九日間)

自治会文芸部主催

第一回弁論大会(大浦座に於て)

三位

二十六 郡下中学校スキー大会(高館山)総合

二十二 雪の美術展開催(美画部、装飾部主催)

三十 冬期休業(一月十八日)

二十六 父母と教師の会(通常会開催)

六 学年毎の朝会始める

二二 自治会(出席優良学級を表彰 決定)

十一 基礎学力補充授業(三週間)

十四 本校二期工事完了運動会

三十 父兄会(二期の通知票を配布)

二十七 本校に移転(一年全部揃う)

二十四 修学旅行(札幌方面)

二十 電気展覧会(弘前公会堂於て)

十六 講外講習会(五日間)

六 夏季休業(二十五日)

五 子供郵便局設置

八一 父母と教師の会創立総会

七十六 郡下中学校競技大会(優勝)

三十 中郡教員運動会

二十一 農繁休業(二十四日)

六二 農繁休業(十五日)

十七 父兄会(授業参観)

十五 オリジンビック映画鑑賞(ロードズ大会)

五十四 合同運動会(鳥井野小分校と)

十六 開校式(大浦小学校に於て)

十五 新校舎に移転(二・三年)

四七 入学式(大浦小学校講堂に於て)

日行

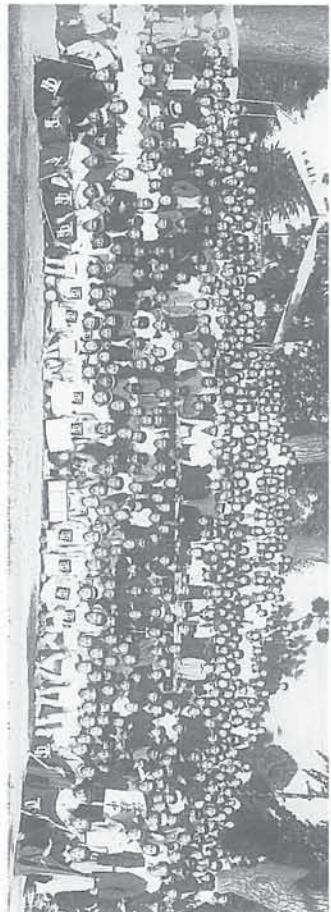
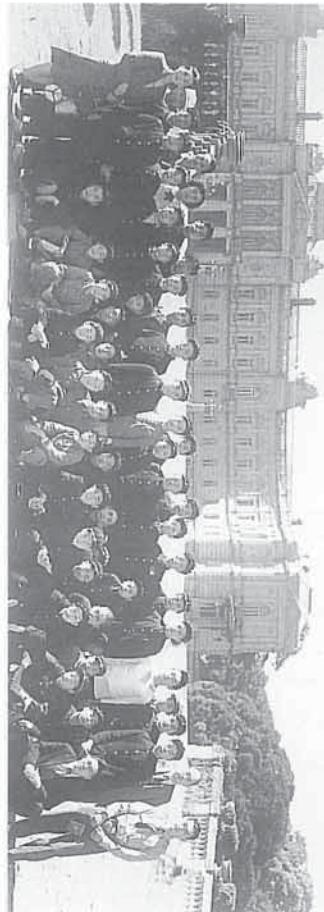
昭和二十四年度(一回生)



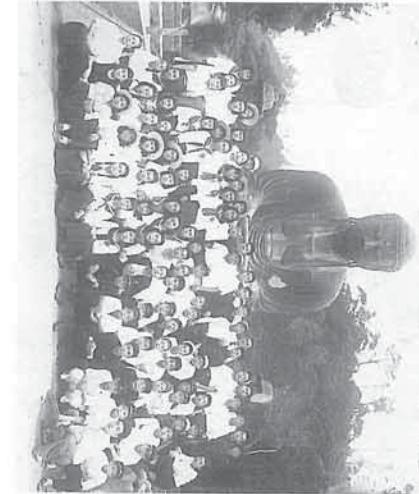
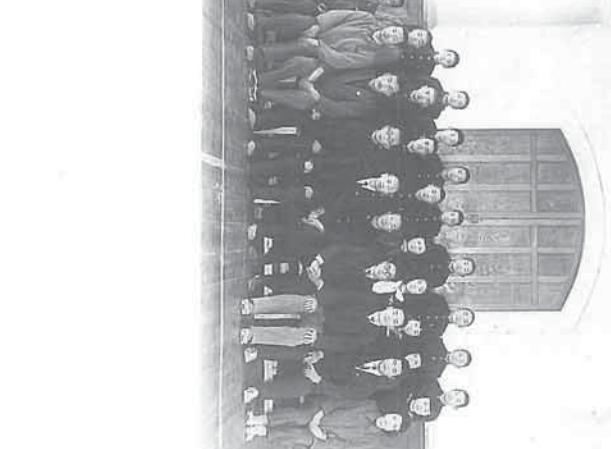
四月	日行	事	昭和二十五年度(二回生)
五	十二	校内体育記録会	父母と教師の会総会
六	一	校内図書館開催	三年修学旅行(東北一周)
七	四	築山完成(P.T.A寄贈)	春季遠足
八	二十八	中郡陸上競技会(二位)	二年旅行(深浦方面へ)
九	五	映画鑑賞(母)大浦座於て	三年農機具博覧会見学(黒石於て)
十	三	東奥展(弘高)及び映画「長崎の鐘」見学	秋季遠足
十一	十五	校舎の落成式挙行	大運動会(運動場落成記念)
十二	二十七	大展覧会及び品評会(落成記念)	芸能祭(落成記念)近隣の小中学校の応援出場を得て挙行
十三	二十六	各部懇談会(五日間)	校内卓球大会
十四	二十四	「裁判劇」観覧(大浦座於て)	講演会(淡谷悠藏氏)
十五	二十五	「落成記行事の一として」	落成記念行事の一として
十六	二十三	郷士かる大会	映画「白雪姫」観覧(慈善館於て)
十七	二十七	校内スキービーチ(高館山於て)	講演会(森順造氏)裁縫室於て
十八	二十三	東京玉川学園視察	雪人形製作
十九	二十一	一齊検査(三日間)	郡下新中のための社会講座(二週間)
二十	十二	校内弁論大会 父母と教師の会	卒業並修業証書授与式
二十一	四	卒業生を送る会	



重
生

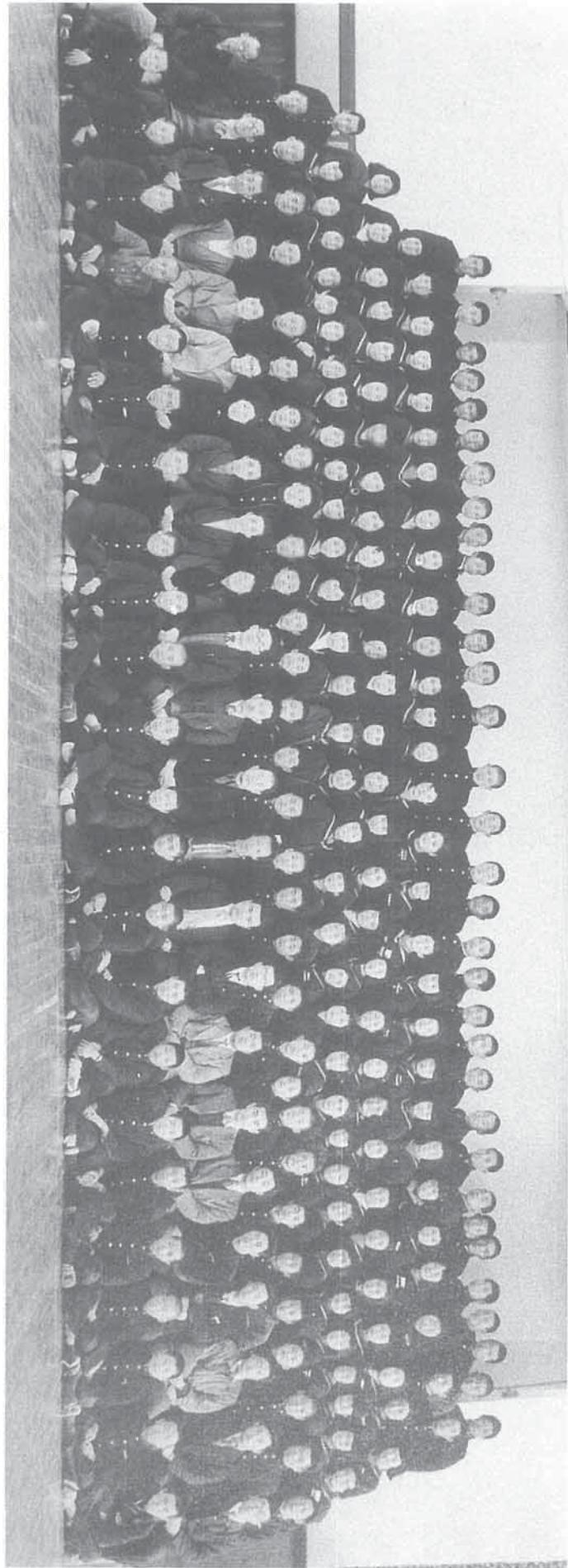


- 昭和二十七年度(四回生) 行事
- 四・三 新入生の状況について懇談会
四・七 入学式 職員会議
五・十八 映画教室「宝島」
五・二十二 運動会
六・三 二十一 農繁休業(5月17日)
七・二十九 映画教室「山彦学校」
七・三十一 横山副知事来校
八・一 第一学期終了式
八・八 第二学期始業式
九・二十二 講演実技(マックス三浦氏)
九・二十三 三年修学旅行(東京方面)
十・三十三 学校植樹作業三年
十・三十四 学校実習田 稲刈り作業
十・三十五 校内対抗競技会
十・三十六 冬季休業 学区内小学校職員と懇談会
十一・四 収穫感謝祭
十一・十 ため挙式
十一・十一 農産物品評会(三日間)
十二・二十二 百沢分教場開設
十二・二十三 雪上遠足
一・十七 第三学期始業式
一・二十一 流感のため休校(三日間)
二・二十二 郡中学校スキー大会
三・二十一 三年社会講座(講師にいたる)
三・二十二 三年社会講座(講師にいたる)
三・二十三 第三学期一斉考查
三・二十九 卒業生を送る会
三・三十 卒業証書授与式
三・三十一 卒業式



昭和二十八年度(五回生)	四月六日	入学式	新入生を迎える式 始業式	五月十四日	P.T.A委員会、総会 ナイト映写会 定時制分校を迎える式	六年三月二十三日	遠足 一年 座頭石 三年 葛原山 高館山	六年三月二十七日	第二期農繁休業(三年) 実習田の田植え 陸上校内記録会	七六年三月二十七日	青少年赤十字団 入団式 総合防火非常訓練実施	八年一月二十一日	第一学期修了式 一年生十和田湖へ修学旅行	九年四月二十六日	二年男子 深浦へ修学旅行 二年女子 右同じ 中郡中体連	十年二月二十九日	映画教室「南部の唄」弘前駅前 動物園見学弘前公園	十年三月二十九日	弘前図書館長の講演(成田末五郎) 三年植林(百沢)	十年四月二十八日	郡下中学校芸能祭(和中にて) 三年修学旅行(成田末五郎)	十年五月二十九日	映画「ひろしま」 二学期一齊考査(五日間)	十一月二十七日	子供郵便局表彰される 校内展覧会(図工、習字、家庭科)	十二年九月二十九日	三学期始業式 百沢分校式	十三年十一月二十九日	郡中学校スキ大会(高館山にて) 校内雪上大会	十四年二月二十九日	学年未一齊考査 百沢分教場開設	十五年三月二十九日	第三学期終業式 百沢分校式	十六年四月二十九日	卒業式 卒業生を送る会	十七年五月二十九日	卒業生から国旗掲揚台寄贈)
--------------	------	-----	--------------	-------	-------------------------------------	----------	-------------------------------	----------	-----------------------------------	-----------	---------------------------	----------	-------------------------	----------	-----------------------------------	----------	-----------------------------	----------	------------------------------	----------	---------------------------------	----------	--------------------------	---------	--------------------------------	-----------	-----------------	------------	---------------------------	-----------	--------------------	-----------	------------------	-----------	----------------	-----------	---------------

四	七	入学式
五	一	生徒大会
八	八	新入生をむかえる会
九	十九	P.T.A.ブル作業開始
六	七	学校植樹地払い (三年生)
七	十五	运动会
二十二	全校遠足	
十一	学校田植	
七	三	青少年赤十字団入団式
五	五	校内弁論大会
十	十	郡下陸上競技会 (二位)
九	十八	本校土俵開き
六	六	校内放送開始
七	十三	三年修学旅行 日光
八	八	東京方面に出发 (十六日に帰校)
九	九	台風に見舞われる
十	八	遠足 (葛原方面)
十一	十三	文化の日 芸能祭
十二	十二	収穫感謝祭
一	二十二	百沢分校開校式
二	三十一	三年社会講座会し
二	五	校内雪上大会 (荒神山)
三	十三	郡下中学校スキービー大会
三	二	新岩木村が生まれ本校は岩木村立津軽
四	中学校となる	
五	十	百沢分校閉校式
六	十八	卒業生を送る会 記念写真贈呈
七	二十一	第六回 卒業式



昭和二十九年度 (六回生)

昭和三十年度(七回生)

五四・六 入学式

昭和二十八年度

五四・五 運動会

七・二十三 座頭石へ遠足

七・二十一 生徒大会

昭和二十九年度

七・十 郡下中学校陸上競技大会

出羽ノ海一行来校

九・三十七 椿山に旅行

九・六 校内放送開始

十・八 全校遠足

昭和三十三年度

四・八・八 新入生を迎える式

五・十二 電気洗濯機購入

五・三十一 生徒大会

昭和三十四年度

五・三十九 東京方面の修学旅行に出発

七・三十九 無事帰校

七・三十一 松山氏より自動三輪車を寄贈

八・三十六 津中ブルブル

八・三十九 中体連県大会出場

十九・三十九 女子排球・陸上競技

十九・三十九 水飲みにモーダー取付

十九・三十九 中弘駿伝大会出場

十一・二 東北短大から教生来校

十二・三 職員観察旅行

十二・三・四 岩木村品評会開催

二十七・三・五 三年社会見学

二十七・三・七 芸能祭 収穫感謝祭

二十七・三・九 子供郵便局大臣並日銀総裁賞を受ける

二十七・三・九 中弘中体連スキ大会

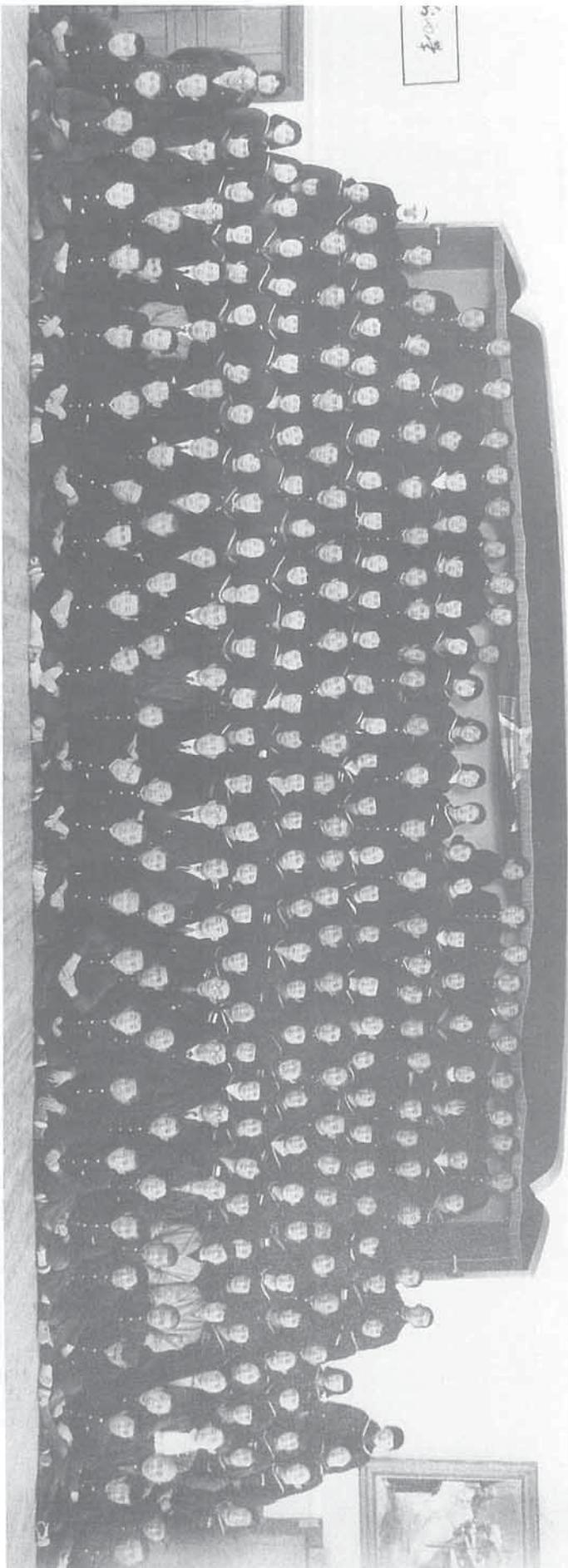
二十七・三・八 百万円突破記念祭

二十七・三・九 高校進学受験会

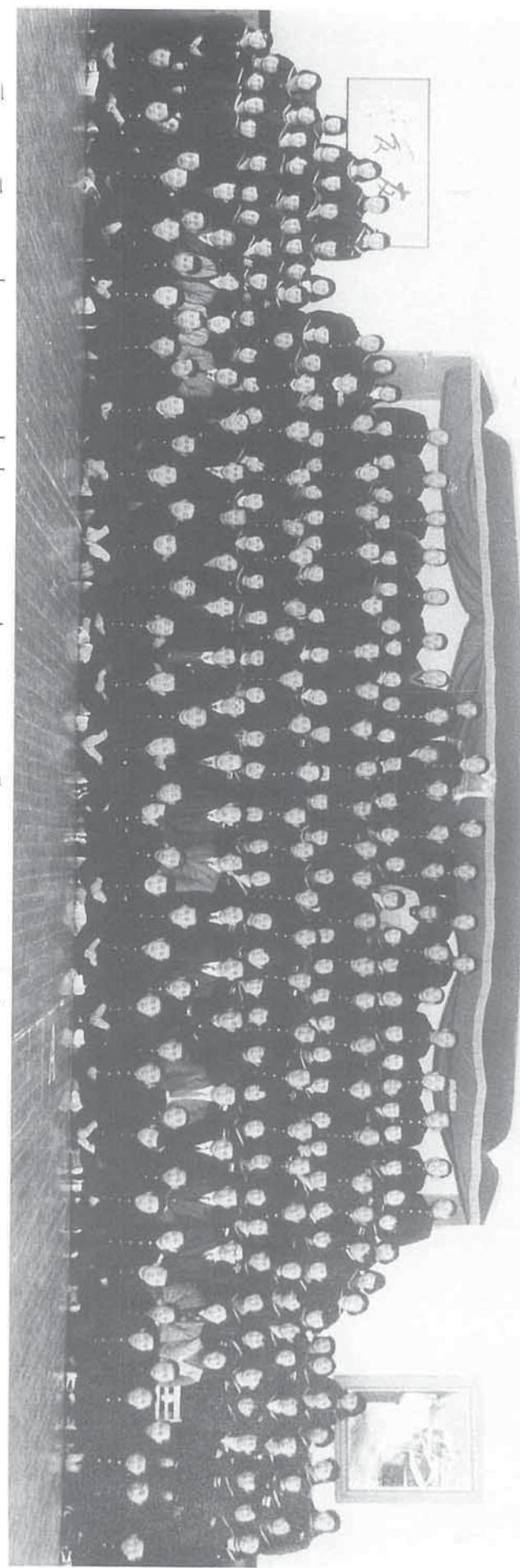
三・二・三 社会講座始まる

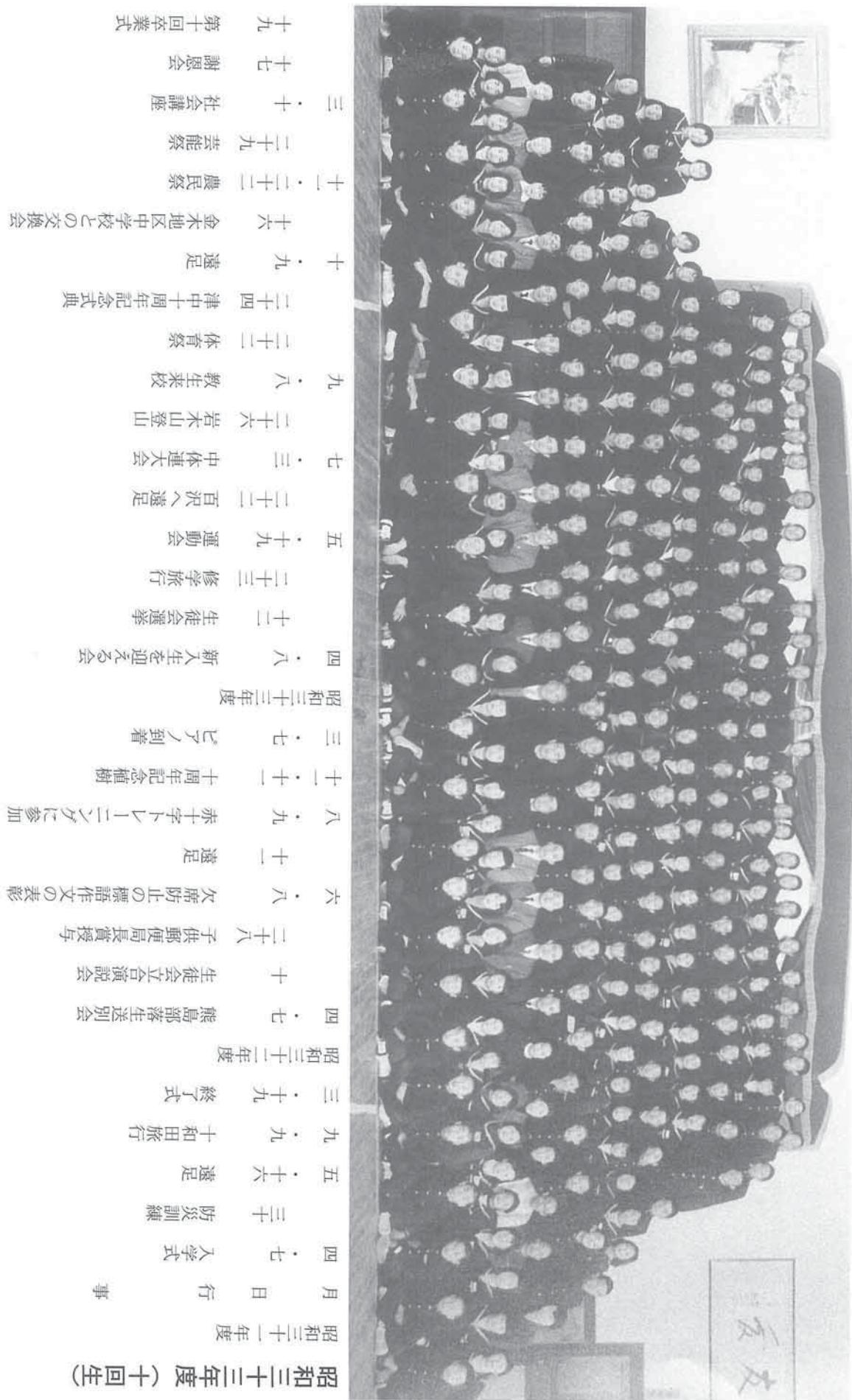
三・二・二 卒業生を送る会

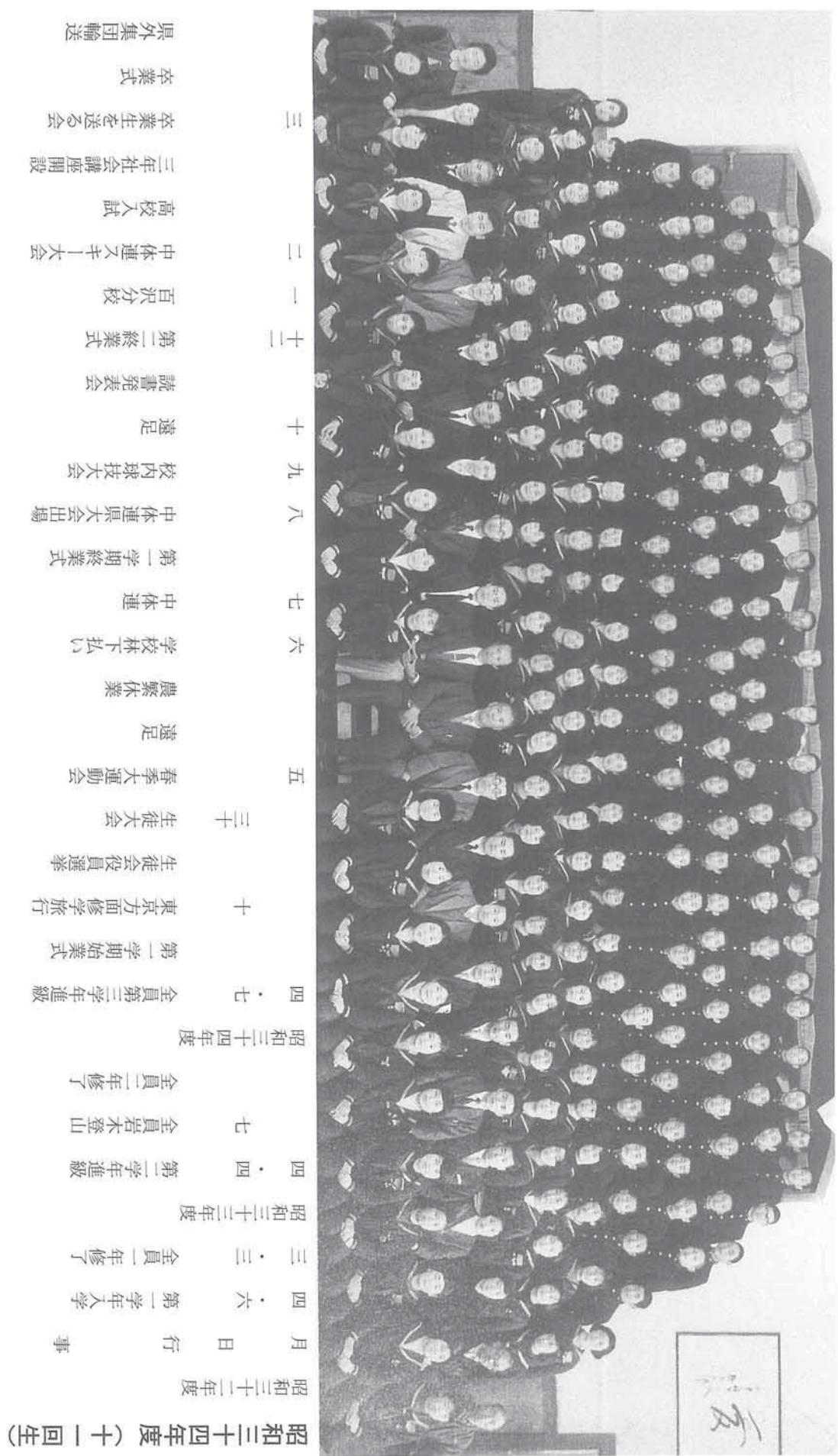
三・二・一 第七回 卒業式

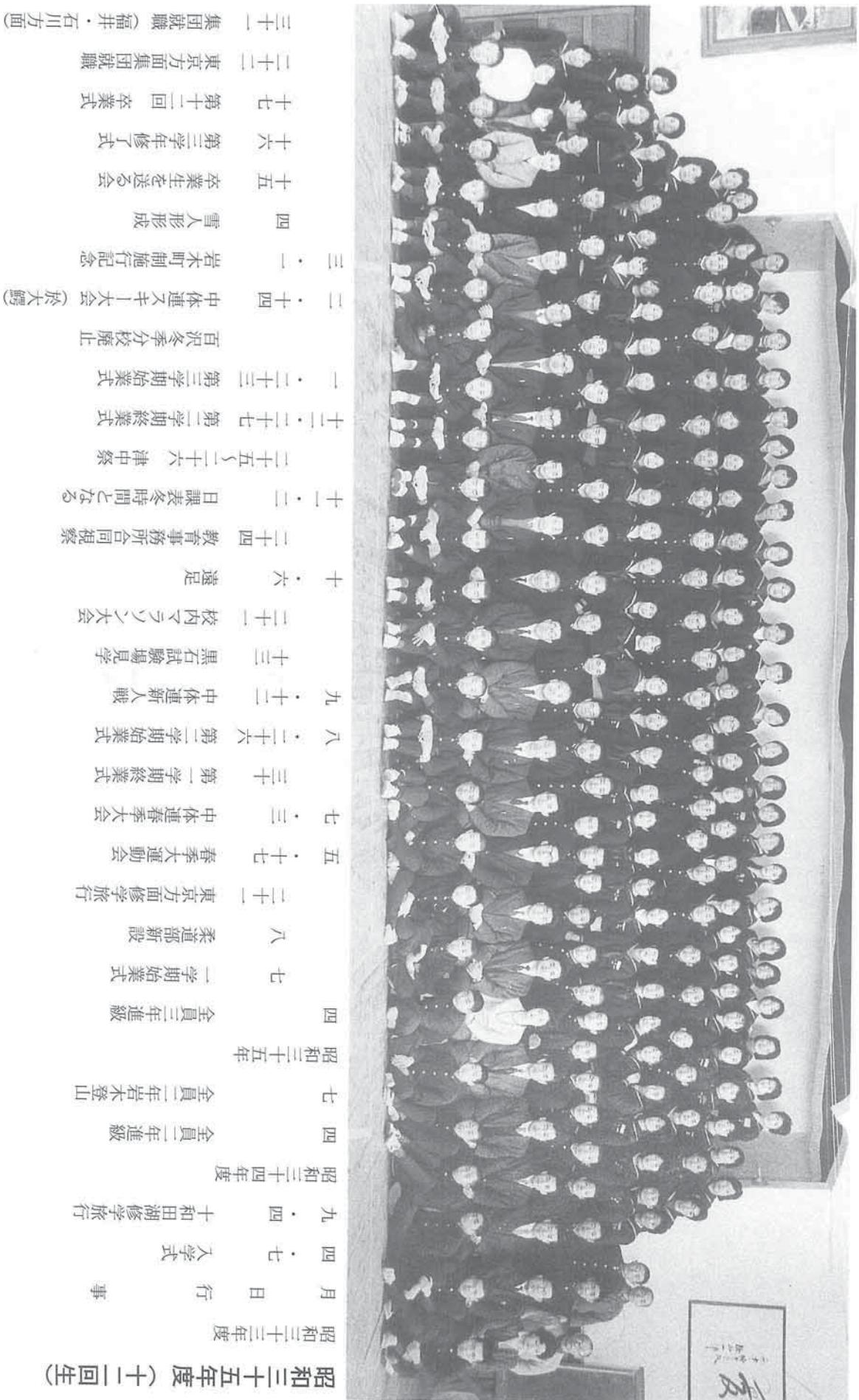


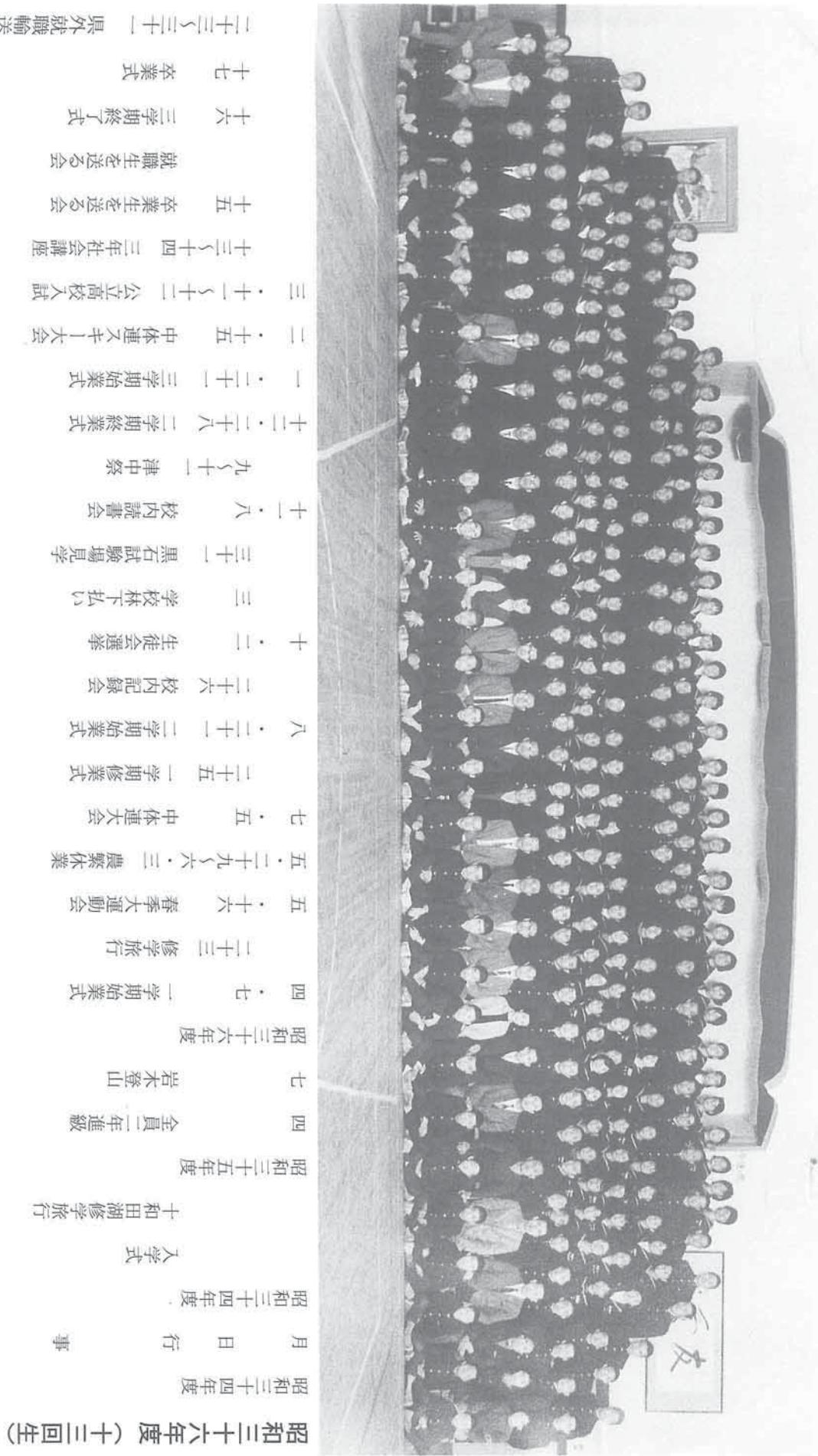
昭和三十一年度(八回生)	四月	七日	入学式	事	新入生をむかえる会	十四	父母と教師の会 総会	生徒会立会演説会	二十二	生徒会役員選挙	二十三	生徒大会	五	三	北日本陸上競技大会に出席	女子チーム優勝	十六	三年生修学旅行	十五	二年生遠足	二十八	子供郵便局表彰される	二十九	校内弁論大会	三十一	第一学期終業式	八	二十二	於弘前市県下中体連体育大会に出場	中弘南陸上競技参加	二十四	第二学期始業式	九	九	全中國学校放送競技大会参加 於青森市	二十六	中弘中学校駅伝大会参加	十	十四	校内駅伝大会	二十六	東北短大生教育実習始まる	十七	八	読書発表会	十八	県下弁論大会参加	十九	四年和田八修学旅行	二十四	中体連秋季大会	二十八	右同陸上大会	二十九	校内トレーングセッション開催	二十	中弘第三学期始業式	二十九	第二学期始業式	二十一	向四日間村農民祭参加	二十二	校内収穫感謝祭	二十二	芸能祭	二十三	第三学期始業式	二十一	下北地方赤十字加盟校へ林檎発送	二十四	於細越山校内スキービーチ	二十二	卒業生を送る会	二十四	卒業式
--------------	----	----	-----	---	-----------	----	------------	----------	-----	---------	-----	------	---	---	--------------	---------	----	---------	----	-------	-----	------------	-----	--------	-----	---------	---	-----	------------------	-----------	-----	---------	---	---	--------------------	-----	-------------	---	----	--------	-----	--------------	----	---	-------	----	----------	----	-----------	-----	---------	-----	--------	-----	----------------	----	-----------	-----	---------	-----	------------	-----	---------	-----	-----	-----	---------	-----	-----------------	-----	--------------	-----	---------	-----	-----











昭和三十五年度	月 日 行 事	四 四・六 第一学年入学式	八・二十七 十和田湖遠足	九・六 弘前学院短期大学教育実習生来校	二十六 東北短期大学教育実習生来校	三・一 岩木町制施行記念旗行行列に参加	十・八 第二学年修了式	昭和三十六年度	三・一 昭和三十七年度臨時休校	三・二十一 第一学年修了式	十・八 第二学年修了式	四・六 新入生の入学式	五・九 全校写生大会	五・十五 津高と合同で春季運動会を行う	七・十一 文部省学力調査実施	八・十九 第三年岩木登山	九・三 東北短期大学教育実習生来校	九・十八 校内JRCトレセンを岳高原で行う	九・三十一 校内弁論大会	二十八 全校生徒新岡開墾に遠足	二十 岩木町学校体操祭に参加	二十九 全校生徒新岡開墾に遠足	三十一 生徒総会	三十五 津中祭(三日間)	三十六 自衛隊へリコプター来校演奏会を行う	三十九 卒業生を送る会	四十二 第三学年修了式	四十九 第十四回卒業式	五十 二十九
昭和三十七年度																													

昭和三十八年度(十五回生)

昭和三十六年度

四・六 入学式

五・七 校内写生大会

昭和三十七年度

八・二十九 十和田湖遠足

七・二十二 中体連始まる

五・十五 春の運動会

九・十七 校内弁論大会

二・二十五 津中祭

十・十五 修学旅行(東京方面)

二・二十一 岩木町学校体育祭

七・七 中体連陸上大会

五・四 全校高館山に遠足

昭和三十八年度

二・七 雪の彫刻制作大会

六・七 中体連陸上競技大会

七・五 中体連球技大会

十九 岩木登山

实验農場見学

二十一 放送陸上競技大会

二十七 中体連県大会の聖火リレーに参加(七)

八・十五 J・R・C校内トレセン名

二十六 岩木町学校体育祭

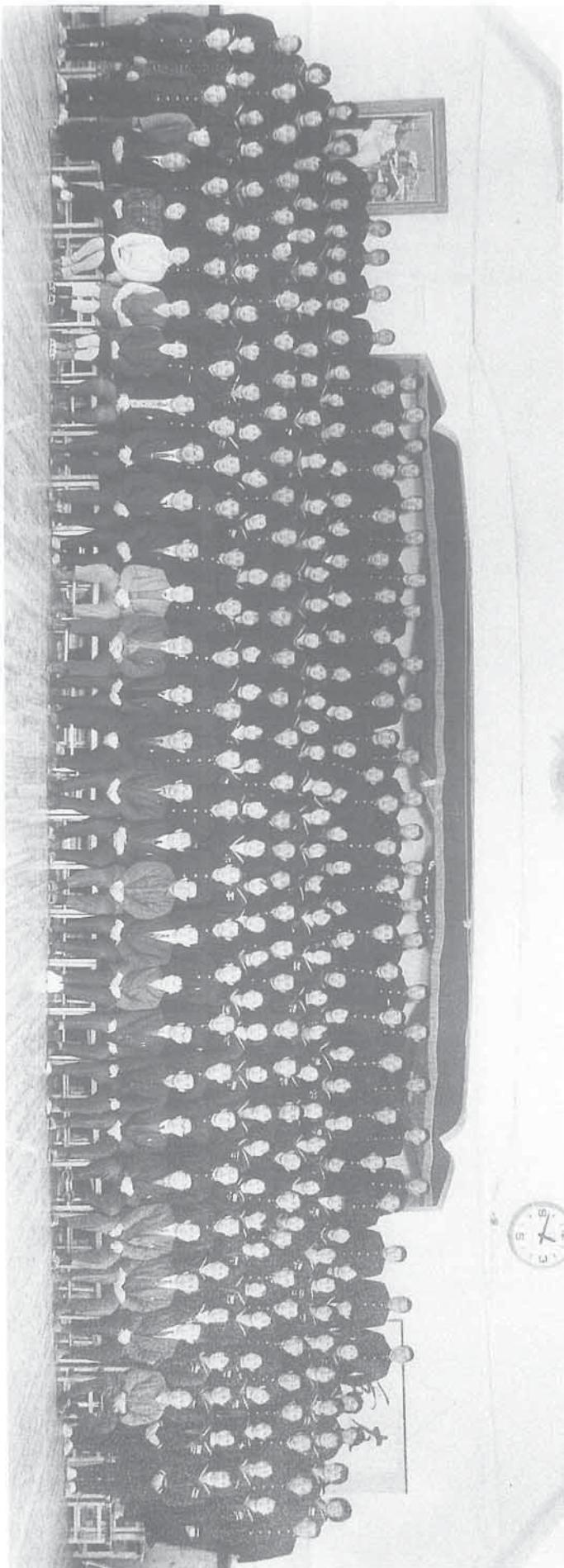
三十 弥生方面へ遠足

十八 津中祭始まる

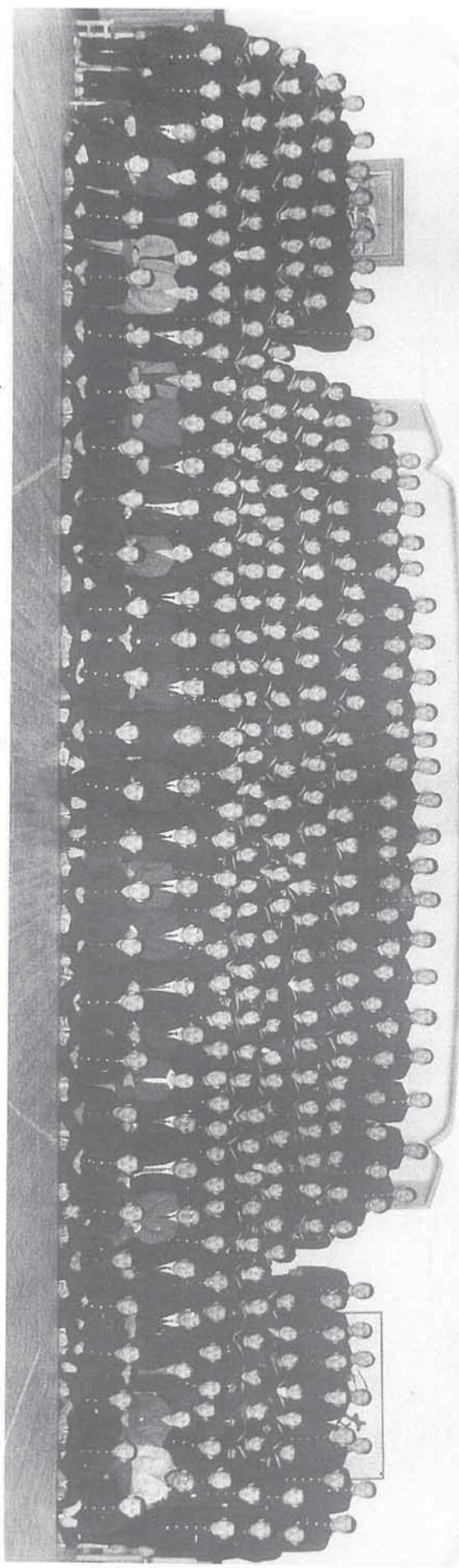
二十四 P・T・A全国表彰

三・十六 卒業生を送る会

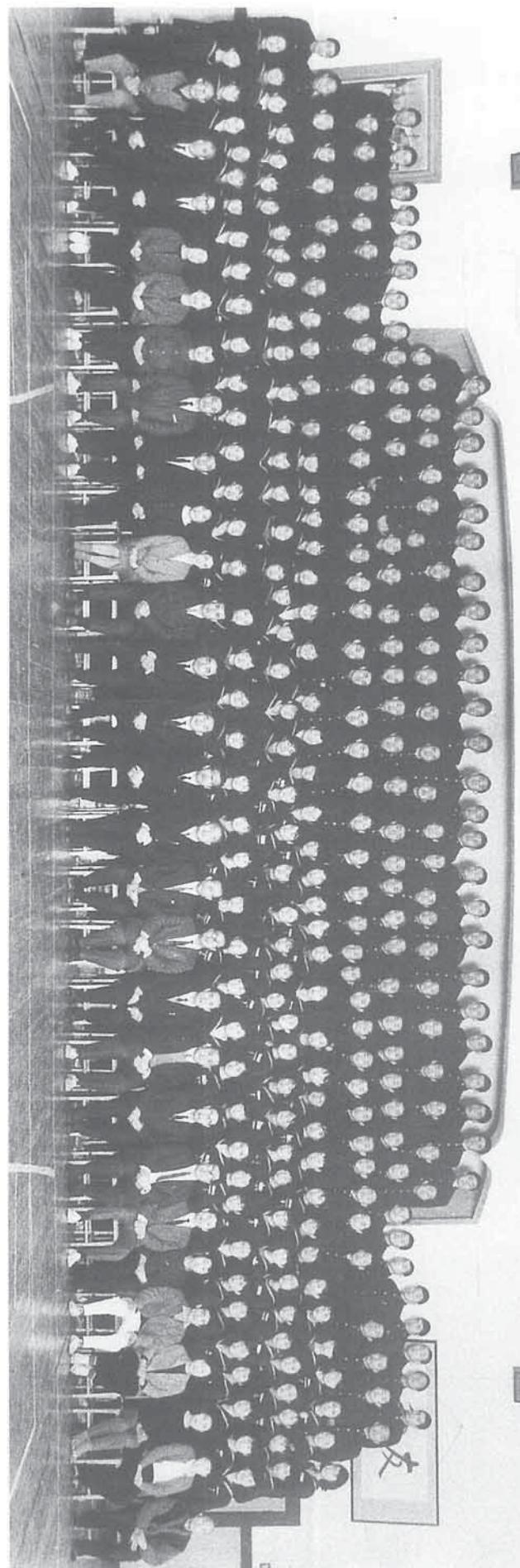
十七 第十五回 卒業式



- 昭和三十九年度(十六回生)
- 四・六 日行入学式事
- 五・一 身體検査
- 六・二十一 陸上競技記録会
- 七・二十三 J・R・C結団式
- 八・二十一 第二学期始業式
- 九・二十一 第一学期終業式
- 十・十 中体連弘地区陸上大会
- 十一・二十三 全国学力調査実施
- 十二・二十二 一年トトレセノ実施
- 十三・二十一 東北短大実習生 七名
- 十四・二十一 津中祭(二日間実施)
- 十五・二十一 岩木町学校体育祭
- 十六・二十二 中学校放送陸上競技大会参加
- 十七・二十二 一年十和田湖 二年岩木登山
- 十八・二十二 中高大運動会
- 十九・二十二 中体連新入戦
- 二十・二十二 秋の遠足 三年・新岡山 一年・葛原 二年・桜林
- 二十一・二十二 校内マラソン大会
- 二十二・二十二 生徒会総会
- 二十三・二十二 インフルエンザ予防接種
- 二十四・二十二 学校内模型飛行機大会
- 二十五・二十二 スポーツバッジテスト実施
- 二十六・二十一 第三学期始業式
- 二十七・二十一 公立高校入試
- 二十八・二十一 学区内小学校六年担任との懇談会
- 二十九・二十一 津軽中学校開講記念日
- 三十・二十一 一二年終了式
- 三十一・二十一 卒業式
- 三十二・二十一 謝恩会
- 三十三・二十一 卒業生を送る会
- 三十四・二十一 一二年終了式



昭和四十年度(十七回生)	事	行	入学式	四・六	始業式	五・一	J・R・C登録式 生徒総会	五・二十三	映画教室(東京オリニビック)	五・二十六	全國学力テスト(二日間)	六・七	ソラ反間接撮影会	七・二十二	一年十和田湖修学旅行	七・二十三	弘前地区中体連球技大会	八・二十二	第一学期始業式	九・三	岩木登山(二日間)	十・九	生徒大会	十・十九	十月テスト(二日間)	十一・十三	大掃除	十二・二	中南教育事務所長学校訪問	十三・十三	期末テスト(二日間)	十四・二十四	津中祭(三日間)	十五・三	岩木町体育祭	十六・三	第三学期始業式	十七・三	三年生記念写真	十八・二十七	P TA通常会	十九・二十八	二学期終業式	二十・二十九	第三学期始業式	二十一・三	生徒会部落会	二十二・三	PTA通常会	二十三・三	期未テスト(二日間)	二十四・三	三年生記念写真	二十五・三	小学校六年担任との話しあい	二十六・三	公立高等学校入試験(二日間)	二十七・三	卒業生を送る会 謝恩会	二十八・三	第十七回卒業式	二十九・三	津輕中学校創立記念日	三十・三	昭和四十年度終業式
--------------	---	---	-----	-----	-----	-----	---------------	-------	----------------	-------	--------------	-----	----------	-------	------------	-------	-------------	-------	---------	-----	-----------	-----	------	------	------------	-------	-----	------	--------------	-------	------------	--------	----------	------	--------	------	---------	------	---------	--------	---------	--------	--------	--------	---------	-------	--------	-------	--------	-------	------------	-------	---------	-------	---------------	-------	----------------	-------	-------------	-------	---------	-------	------------	------	-----------



昭和四十一年度（十八回）

事行日月

ノルマニカル

二十五 青森県標準学力検査

二十三年修学旅行（東京方面）

二十三年修学放

六·八 中南教育事務所長訪問

二四 全国学力テスト実施

三十五

七·二 映画教室

四

十八 社会を明くるぐする講演会

P T A 通常

八·二十 第二学期始業式

二十三 岩木登山

九三・津中祭(三日間)

二十九

十四 青森県中学校教育研究会

三十六 中間テスト

二十一、學期未元之日間

三十八

三 學期始業式

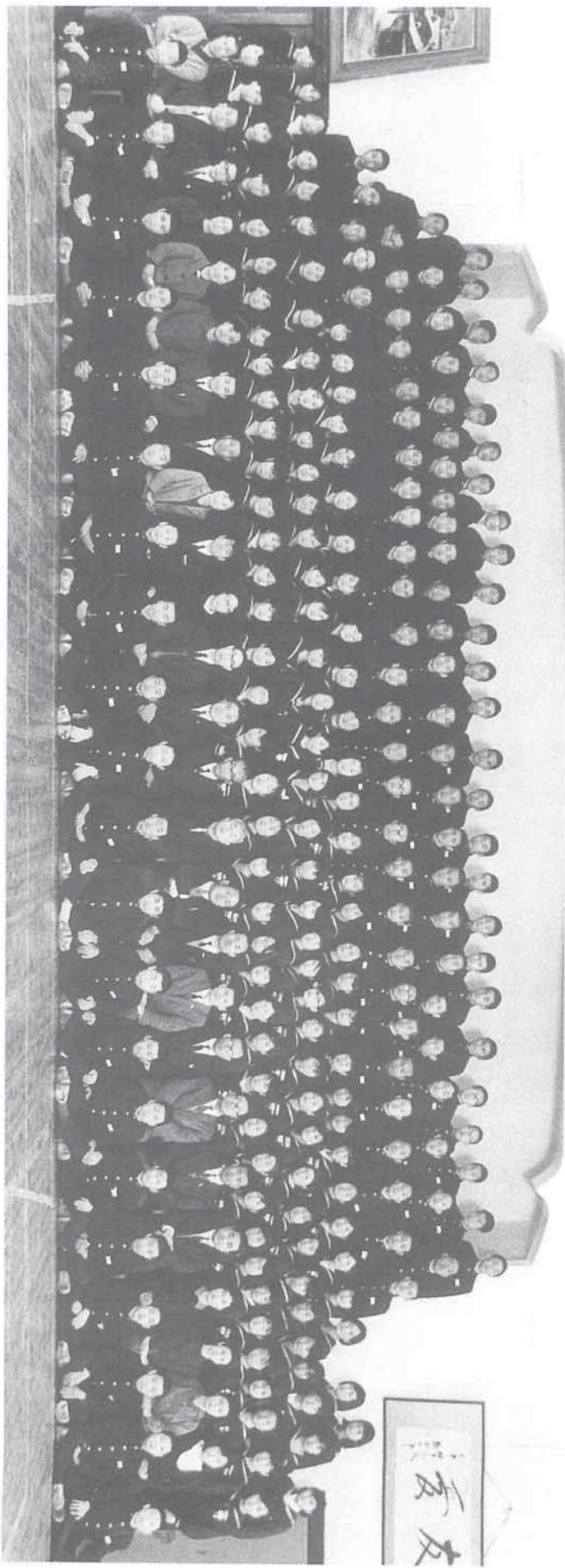
二十二 爪哇內雪士長

三
二
一

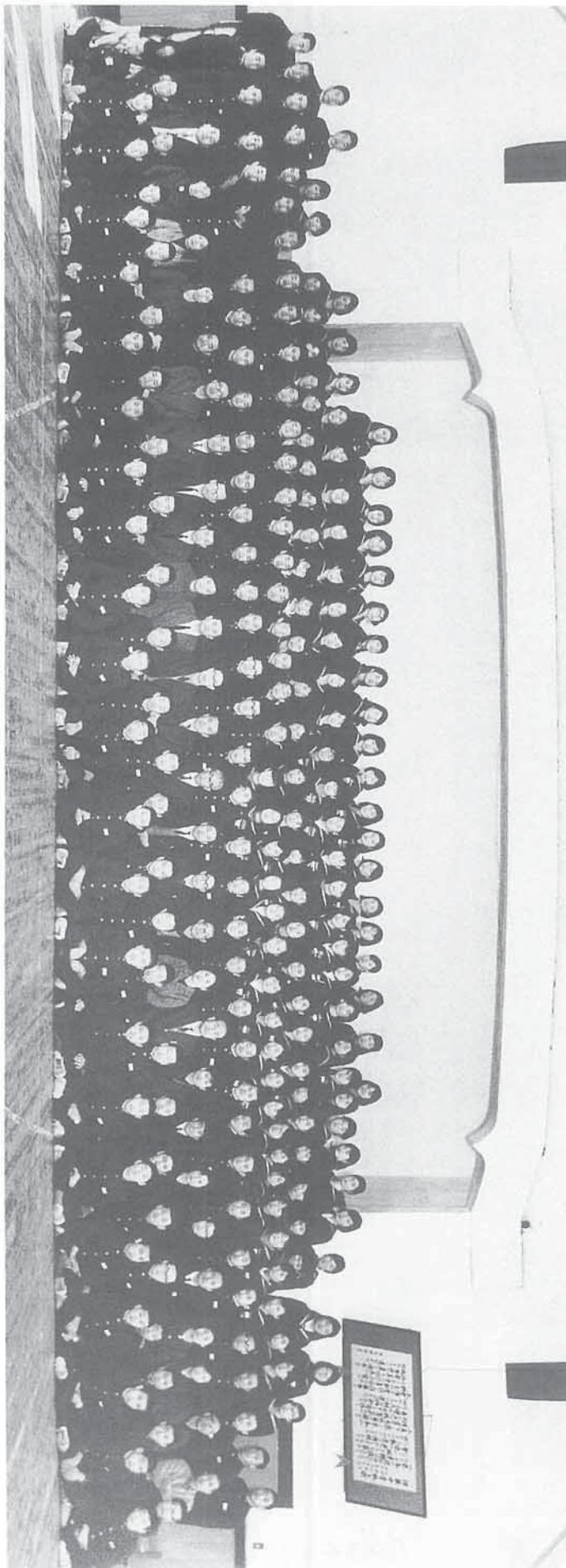
十一

十五 卒業式

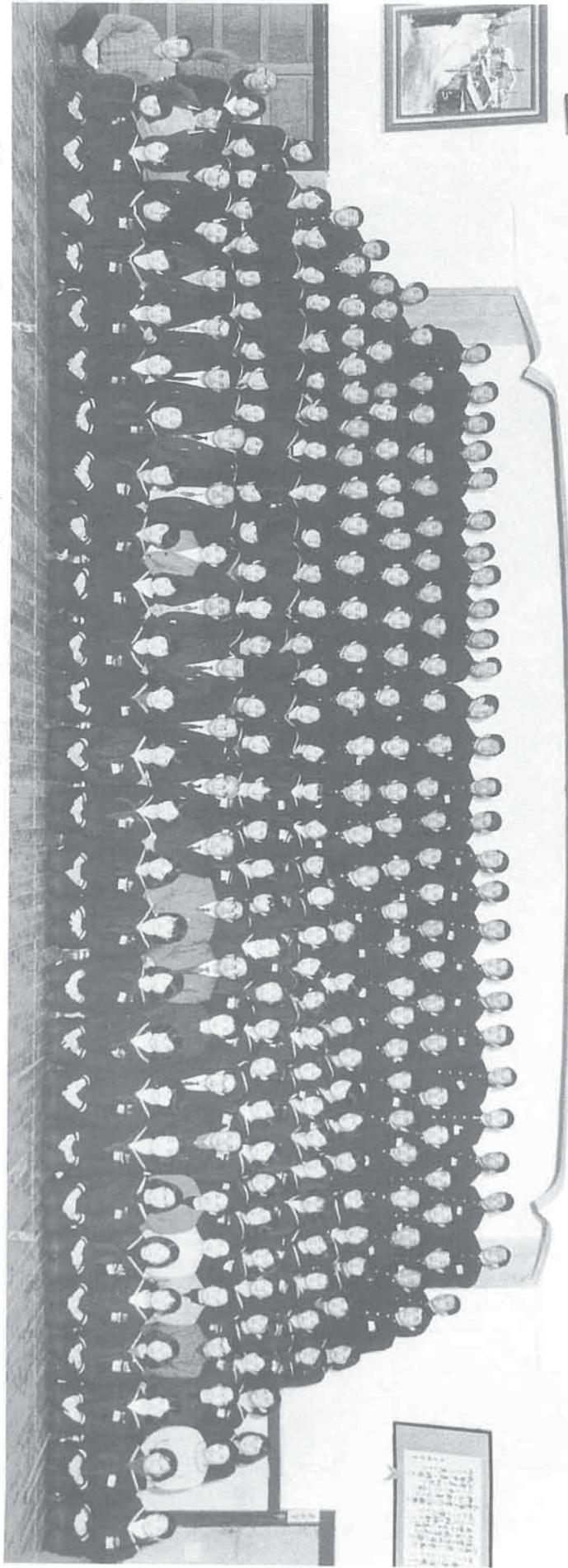
十九 創立記念日



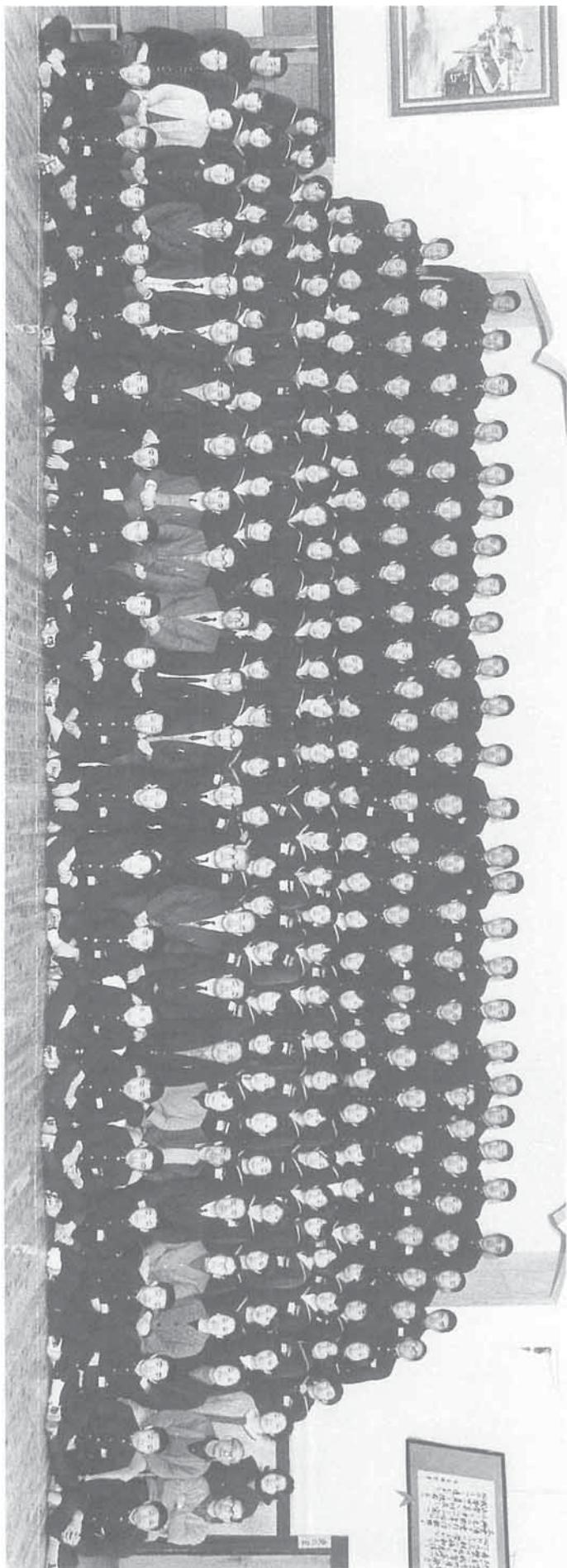
四月	七日	行	事	昭和四十二年度(十九回生)
四	七	入學式	始業式	四・一十四 青森県標準学力検査(二日間)
五	一	校内記録会	内診実施(二日間)	五・二十二 中南教育事務所長学校訪問
六	二	中間テスト実施(二日間)	避難訓練 常備消防参加	六・二十八 中体連球技大会
七	三	中体連球大会	男三位 女五位	七・六 中体連陸上大会
八	四	P TA研修旅行	校内生徒指導研修会	八・二十一 二学期始業式
九	一	津中祭(五日間)	一年十和田湖旅行	九・二十一 東北短大及び弘前学院実習生来校
十	十三	検便	流感予防接種	十・十六 中間テスト(二日間)
十一	十六	学校訪問 指導主事七人	スボルツマート(二日間)	十一・二十一 中学校中郡お話大会(講堂にて)
十二	二十二	二学期末テスト	スボルツマート(二日間)	十二・二十七 P TA参観日通常会
十三	二十三	二学期始業式	二学期終業式	十三・二十八 学校期始業式
十四	二十四	中間テスト(二日間)	学生未テスト(二日間)	十四・二十九 公立高校入試(二日間)
十五	二十五	卒業式	卒業会	十五・二十一 第十九回 卒業式



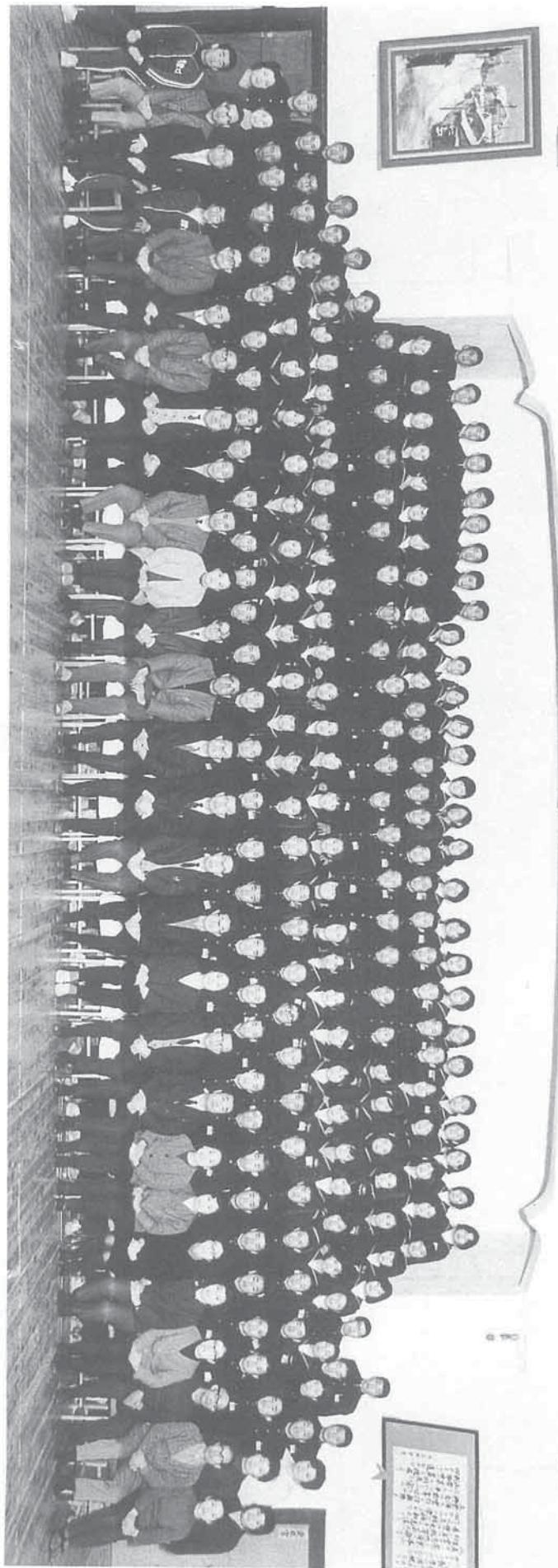
- 昭和四十三年度（二十一回生）
- 月 日 行 事
- 四・八 入学式
- 五・二 生徒総会 JRC登録式
- 五・十五 青森県学力検査（二日間）
- 五・七 校内記録会
- 五・二十四 春の遠足
- 六・三 第一学期中間テスト
- 七・一 中体連競技大会 優勝
- 七・十 一学期末テスト（二日間）
- 八・六 プール完成修祓式
- 八・二十七 第一学期終業式
- 九・三 岩木町学校体育祭
- 九・十七 津中祭（四日間）
- 十・二 秋の遠足
- 十二・三 明治百年記念式典
- 十二・五 創立十周年式典
- 十二・九 二学期末テスト（一日間）
- 二・六 学生徒会役員改選
- 二・九 県中体連スキーユー優勝
- 二・十八 二学期終業式
- 二・十九 PTA授業参観
- 二・十八 三学期始業式
- 二・六 弘前地区スキーユー優勝
- 二・十八 学年末テスト（二日間）
- 三・十三 三年生を送る会
- 三・十四 卒業式予行
- 三・十五 卒業式
- 二十五、二一年終了式

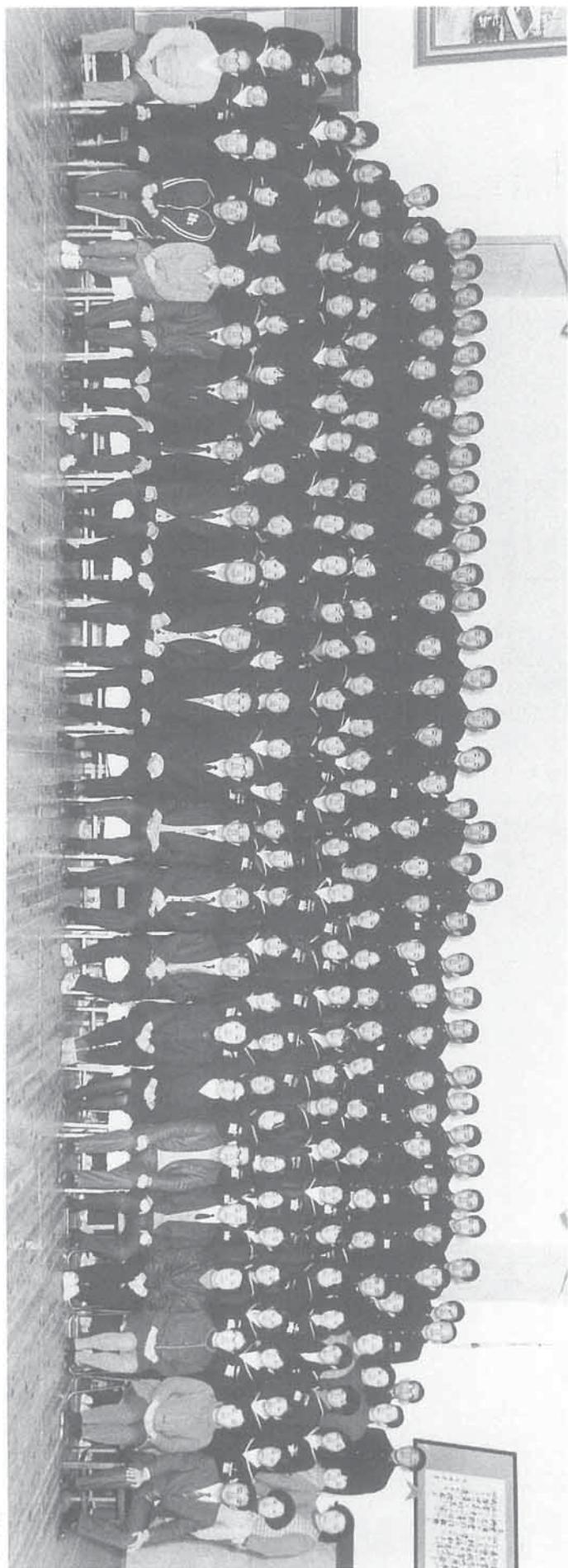


月 日 行 事



(二十一回) 昭和四十五年度生



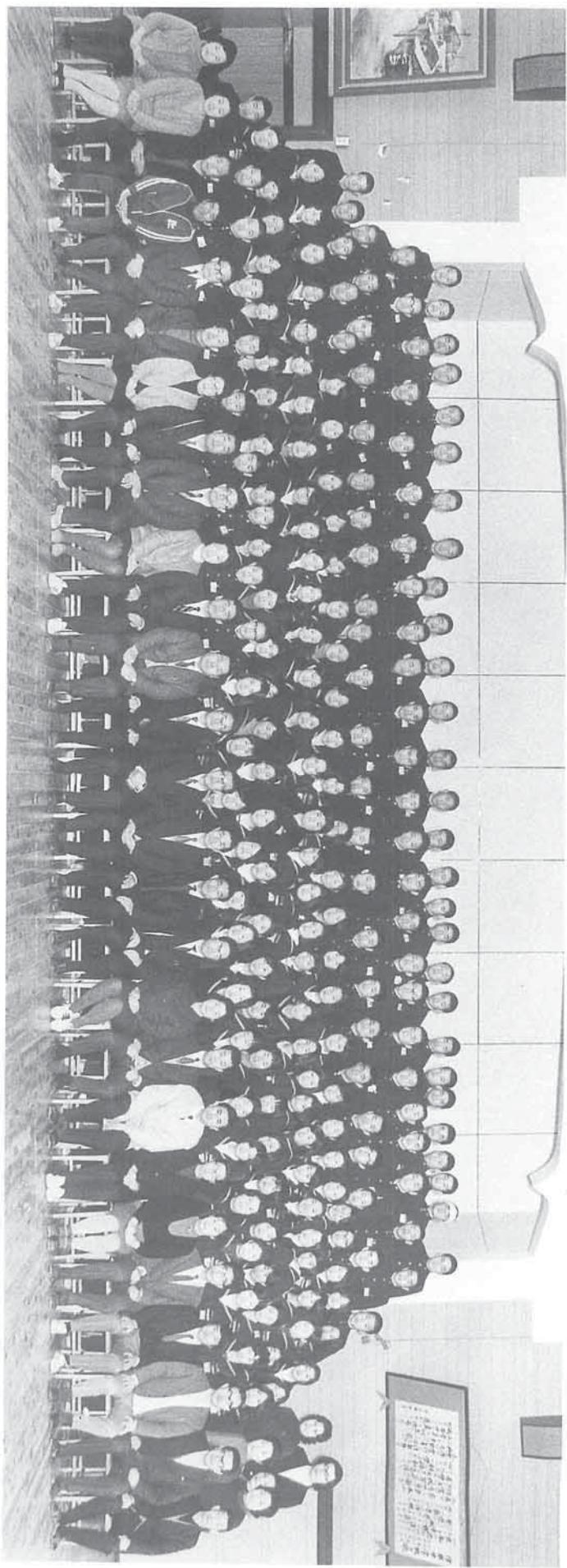


昭和四十六年度（三十二回）

五	二十四	生徒総会	校内陸上記録会	二十六	臨時休校(流感四／二十二／五／四)
六	二十七	札幌市立藻岩中学校	一年知能検査	二十六	三年修学旅行(札幌方面)
七	二十八	札幌市立藻岩中学校	二年遠足	二十七	十名来校(百六十)
八	二十九	札幌市立藻岩中学校	地区中体連春季大会	二十八	三年知能検査
九	三十	札幌市立藻岩中学校	一、二年遠足	二十九	中間テスト
十	三十一	札幌市立藻岩中学校	全校水泳	三十二	中体連新人戦 水泳大会
十一	三十二	札幌市立藻岩中学校	始業式	三十三	東北短大教育実習(五名)
十二	三十三	札幌市立藻岩中学校	津中祭	三十四	遠足(百沢スキーキャンプ)
十三	三十四	札幌市立藻岩中学校	運動会	三十五	中体連新人戦(三日間)
十四	三十五	札幌市立藻岩中学校	弘大養護 教育実習	三十六	津中祭
十五	三十六	札幌市立藻岩中学校	弘大養護 教育実習	三十七	遠足(百沢スキーキャンプ)
十六	三十七	札幌市立藻岩中学校	始業式	三十八	中間テスト
十七	三十八	札幌市立藻岩中学校	新規員認証式	三十九	生徒会新規員選舉
十八	三十九	札幌市立藻岩中学校	期未テスト	四十	学校参観日
十九	四十	札幌市立藻岩中学校	三四年学生力検査	四十一	始業式式
二十	四十二	札幌市立藻岩中学校	県中学校スキーキャンプ(雲谷)	四十二	県中学校スキーキャンプ(雲谷)
二十一	四十三	札幌市立藻岩中学校	東北中学校スキーキャンプ(田山)	四十三	全国中学校スキーキャンプ(富良野)
二十二	四十四	札幌市立藻岩中学校	始業式	四十四	校内雪上大会(百沢)
二十三	四十五	札幌市立藻岩中学校	期未テスト(二日間)	四十五	中体連スキーキャンプ(百沢)
二十四	四十六	札幌市立藻岩中学校	一、二年県学力検査	四十六	期未テスト(二日間)
二十五	四十七	札幌市立藻岩中学校	卒業生をおくる会	四十七	卒業生をおくる会

(生回四十一) 昭和四十七年度

四月	行	事	離任式 新任式	入学式	始業式 対面式	身体検査 給食開始	生徒総会	スルーツテスト	三年知能検査	沖縄返還日	藻岩中との交歓会	三年修学旅行	一、二年一日旅行	八甲田山 十和田
----	---	---	---------	-----	---------	-----------	------	---------	--------	-------	----------	--------	----------	----------



事
回生五

五
十九
七
十八
・四 生徒総会 又示一ツテト
・七 生徒総会 始業式 対面式 入学式 身体検査 給食開始
二十九
八
・四 生徒総会 又示一ツテト
・七 生徒総会 始業式 対面式 入学式 身体検査 給食開始
二十九
九
・三 一年 知能検査
・三 三年 知能検査
・三 三年修学旅行(北海道方面)
二十九
九
・七 七年修学旅行(北海道方面)
・七 八 中間元又ト
一、二年一日旅行(十和田湖 八甲田

二十一 地区中体連球技大会(二日間)
二十二 山右同 陸上競技会(二日間)

五
七
四
二十八
生徒総会スルマニスト

月 日 行 事

- 二十九 地区中体連水泳大会
- 二十六 プール開き
- 二十六 期末テスト
- 二十九 地区中体連水泳大会
- 二十六 校内球技大会
- 二十七 学校参観日
- 二十八 終業式

- 八 六・校内水泳大会
- 七 二十八・中体連県大会(一)
- 六 二十三・校内トレンゼン(一)
- 五 二十二・緑葉式

九 岩木町学校体育
八 藻岩中との交歎
七 地区中体連新人
六 始業式

二十一 津中祭(三十日) 運動会
二十二 音樂教室

十一
地区中体連新人
一二二八右同
十二
十

十一. 五 冬季日課表に移
十二. 六 中体連駅伝
十三. 七 中間ラン
十四. 八 生徒新役員認証
十五. 九 生徒新役員認証

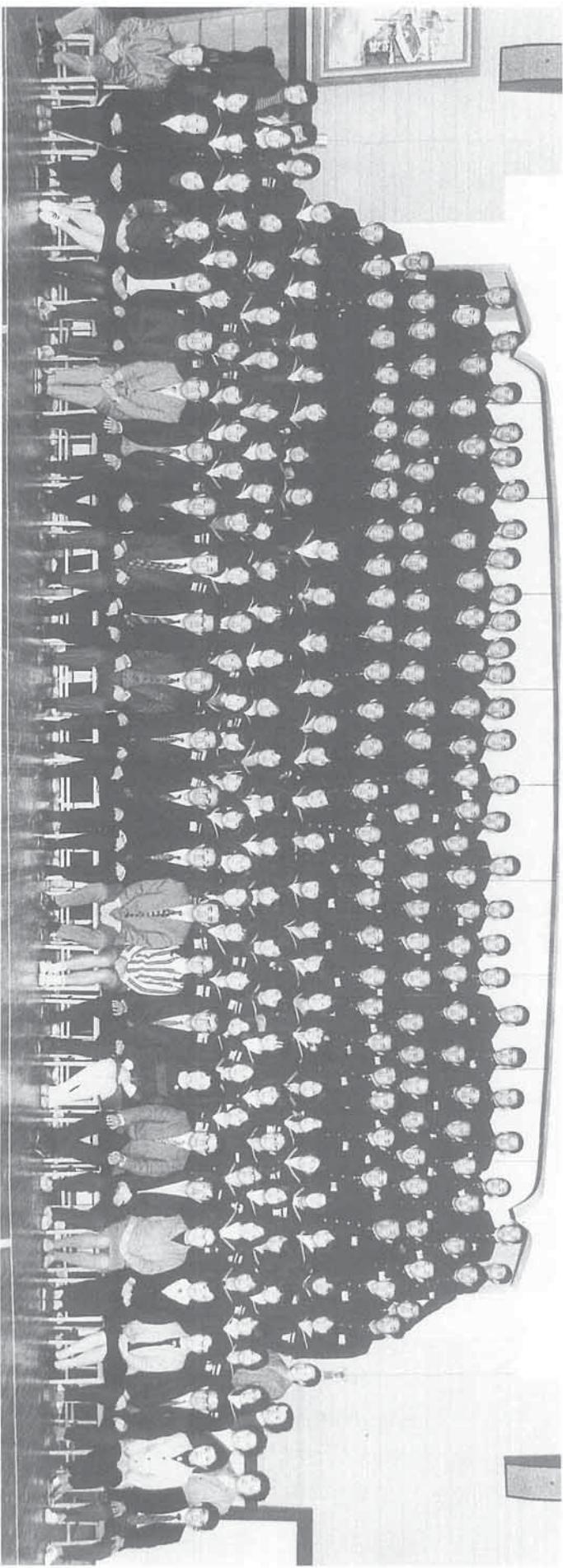
十一・五 冬季日課表に移 十二・二十九 三年期末テスト 十三・十七 一、二年期末テスト 交内球支大会()

二十九 參觀日 運難訓練
三十 校內球技大會(一)

一、二十三 県中体連スキ 二十六 始業式

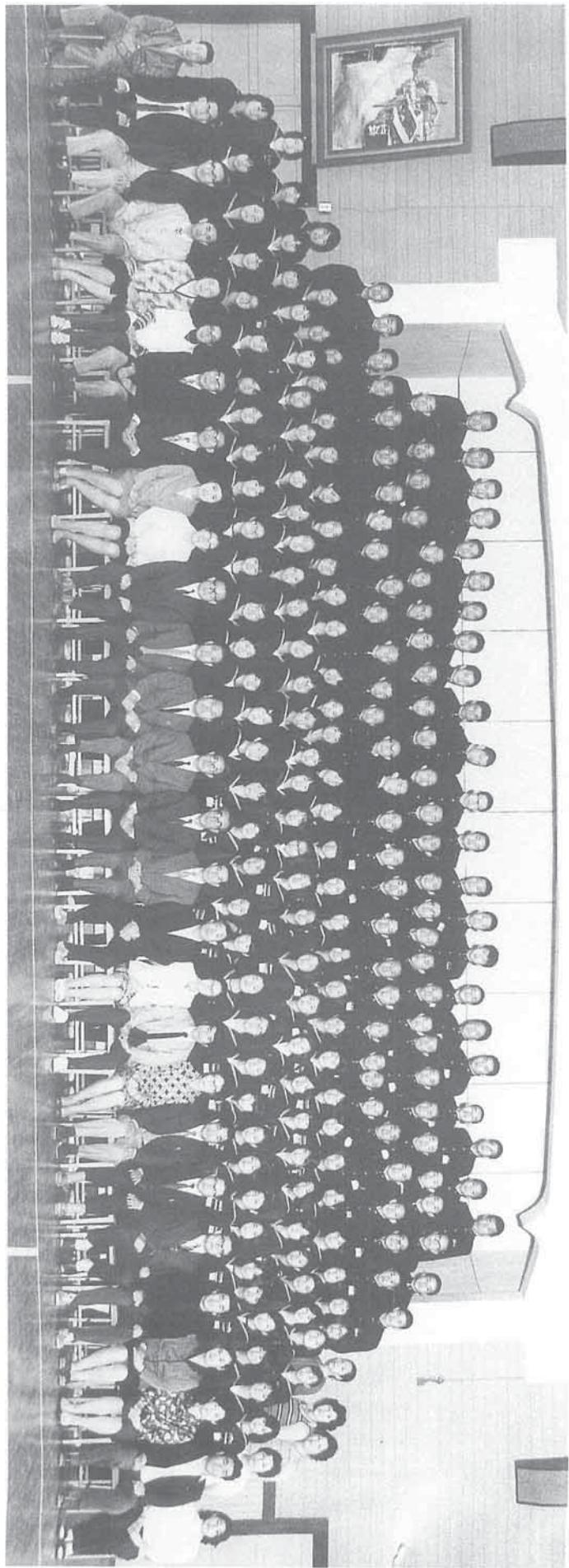
三十九
十五
七
全国中学校又キ
地区中体連又キ
私立高校入試

三
十四 公立高校入試
・ 三
十五 三年期末テスト
・ 二
十六 二年期末テスト
・ 一



昭和四十九年度（二十六回生）

三	行	日	入學式	事	八	始業式対面式	九	身体測定	五	・七	陸上競技記録会	二十七	生徒総会	二十八	一年修学旅行(東京方面)	二十九	藻岩中学校との交歓会	三十	地区陸上競技選手権大会	一	・八	地区陸上競技大会と交歓会	十九	地区中体連大会(二十日)	二十一	三年知能検査	二十二	地区中体連(水泳)	二十三	参観日	二十四	県中体連大会(弘前)	二十五	校内游泳大会(岳)	二十六	始業式	二十七	地区中体連新人大会(水泳)	二十八	音楽演奏会	二十九	・三	岩木町学校体育祭	三十	音楽演奏会	三十一	期未テスト(二日間)	三十二	スイミングテスト	三十三	中体連駅伝	三十四	県サッカー新人戦	三十五	生徒会役員改選	三十六	終業式	三十七	校内球技大会	三十八	中学校全国スキービッグ大会(鳴子)	三十九	地区スキービッグ大会	四十	町五日間	四十一	三年期末テスト	四十二	卒業生を送る会	四十三	・四	一・二年期末テスト	四十四	修了式	四十五	卒業生を送る会	四十六	十八	卒業式	四十七	・五	十五	三
---	---	---	-----	---	---	--------	---	------	---	----	---------	-----	------	-----	--------------	-----	------------	----	-------------	---	----	--------------	----	--------------	-----	--------	-----	-----------	-----	-----	-----	------------	-----	-----------	-----	-----	-----	---------------	-----	-------	-----	----	----------	----	-------	-----	------------	-----	----------	-----	-------	-----	----------	-----	---------	-----	-----	-----	--------	-----	-------------------	-----	------------	----	------	-----	---------	-----	---------	-----	----	-----------	-----	-----	-----	---------	-----	----	-----	-----	----	----	---



昭和五十年度(二十七回生)

月 日 行 事

入学式

統合式 対面式 始業式

身体測定

修学旅行(北海道)

藻岩中交歓会(札幌)

校内テスト

始業式

校内テスト

津中祭

中体連駆伝

生徒会役員選挙

生徒会総会

スポーツ大会

始業式

地区中体連スキーリレー大会

全校スキーリレー足

東北・全国スキーリレー大会

卒業式

修了式

卒業生を送る会

期末テスト

三・九

月 日 行 事

入学式

統合式 対面式 始業式

身体測定

修学旅行(北海道)

藻岩中交歓会(札幌)

校内テスト

津中祭

中体連駆伝

生徒会役員選挙

生徒会総会

スポーツ大会

始業式

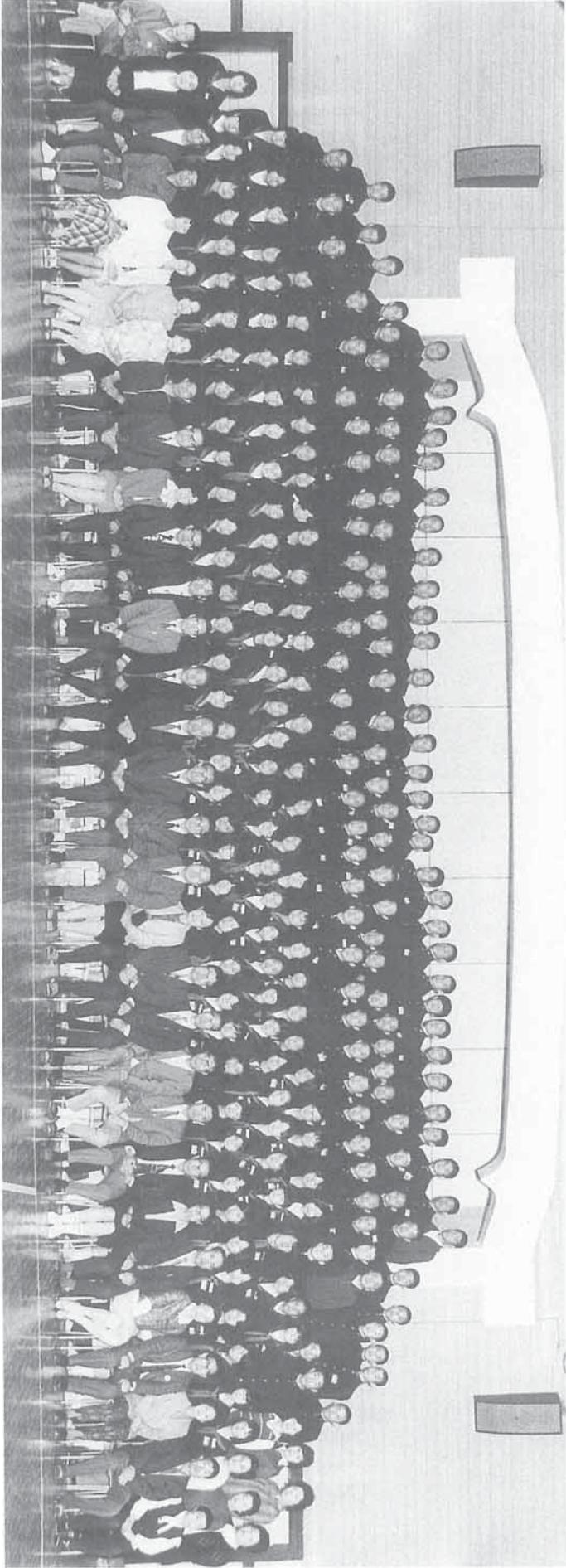
地区中体連スキーリレー大会

全校スキーリレー足

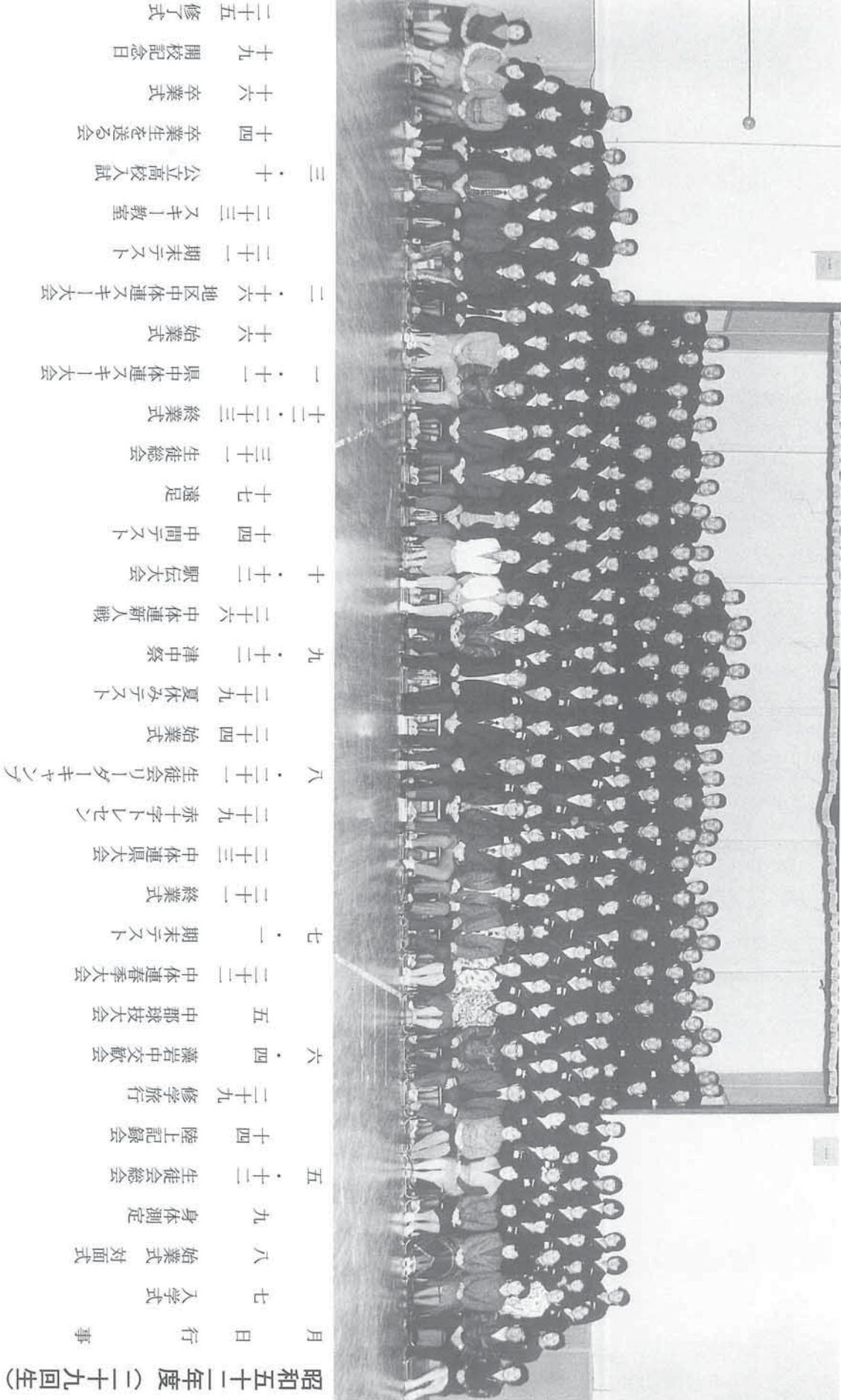
東北・全国スキーリレー大会

卒業式

修了式



月	日	行	事
五	六	記録会	
六	五	藻岩中交歓会	
七	二十一	一日旅行	
八	二十八	中間テスト	
九	二十九	生徒会総会	
十	三十一	修学旅行	
十一	一	始業式	
十二	二十三	終業式	
十三	二十三	県中体運大会	
十四	二十九	生徒会役員選挙	
十五	一	中教研大会	
十六	二十七	始業式	
十七	二十九	三年期末テスト	
十八	三十	公立校入学校テント	
十九	三十一	卒業式	
二十	一	卒業生を送る会	
二十一	三十一	県中体運ギー大会	
二十二	一	駅伝大会	
二十三	三	中郡体育大会	
二十四	二十三	津中祭	
二十五	二十一	始業式	
二十六	一	駅伝大会	
二十七	三	生徒会役員選挙	
二十八	二	中教研大会	
二十九	二十九	三年キャブ	
三十	一	期末テスト	
三十一	二十一	地区中体運大会	
三十二	一	藻岩中交歓会	
三十三	二十八	演劇鑑賞会	
三十四	二	一日旅行	
三十五	三十一	修学旅行	
三十六	一	始業式対面式	
三十七	二	入学式	
三十八	三	身体測定	
三十九	四	記録会	
四十	五	修学旅行	
四十一	六	中間テスト	
四十二	七	地区中体運大会	
四十三	八	始業式対面式	
四十四	九	身体測定	
四十五	一	記録会	
四十六	二	修学旅行	
四十七	三	中間テスト	
四十八	四	地区中体運大会	
四十九	五	修学旅行	
五十	六	中間テスト	
五十一	七	地区中体運大会	
五十二	八	始業式対面式	
五十三	九	身体測定	
五十四	一	記録会	
五十五	二	修学旅行	
五十六	三	中間テスト	
五十七	四	地区中体運大会	
五十八	五	修学旅行	
五十九	六	中間テスト	
六十	七	地区中体運大会	
六十一	八	始業式対面式	
六十二	九	身体測定	
六十三	一	記録会	
六十四	二	修学旅行	
六十五	三	中間テスト	
六十六	四	地区中体運大会	
六十七	五	修学旅行	
六十八	六	中間テスト	
六十九	七	地区中体運大会	
七十	八	始業式対面式	
七十一	九	身体測定	
七十二	一	記録会	
七十三	二	修学旅行	
七十四	三	中間テスト	
七十五	四	地区中体運大会	
七十六	五	修学旅行	
七十七	六	中間テスト	
七十八	七	地区中体運大会	
七十九	八	始業式対面式	
八十	九	身体測定	
八十一	一	記録会	
八十二	二	修学旅行	
八十三	三	中間テスト	
八十四	四	地区中体運大会	
八十五	五	修学旅行	
八十六	六	中間テスト	
八十七	七	地区中体運大会	
八十八	八	始業式対面式	
八十九	九	身体測定	
九十	一	記録会	
九十一	二	修学旅行	
九十二	三	中間テスト	
九十三	四	地区中体運大会	
九十四	五	修学旅行	
九十五	六	中間テスト	
九十六	七	地区中体運大会	
九十七	八	始業式対面式	
九十八	九	身体測定	
九十九	一	記録会	
一百	二	修学旅行	
一百零一	三	中間テスト	
一百零二	四	地区中体運大会	
一百零三	五	修学旅行	
一百零四	六	中間テスト	
一百零五	七	地区中体運大会	
一百零六	八	始業式対面式	
一百零七	九	身体測定	
一百零八	一	記録会	
一百零九	二	修学旅行	
一百一〇	三	中間テスト	
一百一一	四	地区中体運大会	
一百一二	五	修学旅行	
一百一三	六	中間テスト	
一百一四	七	地区中体運大会	
一百一五	八	始業式対面式	
一百一六	九	身体測定	
一百一七	一	記録会	
一百一八	二	修学旅行	
一百一九	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十一	五	修学旅行	
一百二十二	六	中間テスト	
一百二十三	七	地区中体運大会	
一百二十四	八	始業式	
一百二十五	九	身体測定	
一百二十六	一	記録会	
一百二十七	二	修学旅行	
一百二十八	三	中間テスト	
一百二十九	四	地区中体運大会	
一百三十	五	修学旅行	
一百三十一	六	中間テスト	
一百三十二	七	地区中体運大会	
一百三十三	八	始業式	
一百三十四	九	身体測定	
一百三十五	一	記録会	
一百三十六	二	修学旅行	
一百三十七	三	中間テスト	
一百三十八	四	地区中体運大会	
一百三十九	五	修学旅行	
一百四十	六	中間テスト	
一百四十一	七	地区中体運大会	
一百四十二	八	始業式	
一百四十三	九	身体測定	
一百四十四	一	記録会	
一百四十五	二	修学旅行	
一百四十六	三	中間テスト	
一百四十七	四	地区中体運大会	
一百四十八	五	修学旅行	
一百四十九	六	中間テスト	
一百五十	七	地区中体運大会	
一百五十一	八	始業式	
一百五十二	九	身体測定	
一百五十三	一	記録会	
一百五十四	二	修学旅行	
一百五十五	三	中間テスト	
一百五十六	四	地区中体運大会	
一百五十七	五	修学旅行	
一百五十八	六	中間テスト	
一百五十九	七	地区中体運大会	
一百六十	八	始業式	
一百六十一	九	身体測定	
一百六十二	一	記録会	
一百六十三	二	修学旅行	
一百六十四	三	中間テスト	
一百六十五	四	地区中体運大会	
一百六十六	五	修学旅行	
一百六十七	六	中間テスト	
一百六十八	七	地区中体運大会	
一百六十九	八	始業式	
一百七十	九	身体測定	
一百七十一	一	記録会	
一百七十二	二	修学旅行	
一百七十三	三	中間テスト	
一百七十四	四	地区中体運大会	
一百七十五	五	修学旅行	
一百七十六	六	中間テスト	
一百七十七	七	地区中体運大会	
一百七十八	八	始業式	
一百七十九	九	身体測定	
一百八十	一	記録会	
一百八十一	二	修学旅行	
一百八十二	三	中間テスト	
一百八十三	四	地区中体運大会	
一百八十四	五	修学旅行	
一百八十五	六	中間テスト	
一百八十六	七	地区中体運大会	
一百八十七	八	始業式	
一百八十八	九	身体測定	
一百八十九	一	記録会	
一百九十	二	修学旅行	
一百九十一	三	中間テスト	
一百九十二	四	地区中体運大会	
一百九十三	五	修学旅行	
一百九十四	六	中間テスト	
一百九十五	七	地区中体運大会	
一百九十六	八	始業式	
一百九十七	九	身体測定	
一百九十八	一	記録会	
一百九十九	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十	一	記録会	
一百二十	二	修学旅行	
一百二十	三	中間テスト	
一百二十	四	地区中体運大会	
一百二十	五	修学旅行	
一百二十	六	中間テスト	
一百二十	七	地区中体運大会	
一百二十	八	始業式	
一百二十	九	身体測定	
一百二十			



昭和五十四年度(三十二回生)

月 日 行 事

七 入学式 始業式 身体測定 グラフド整備

二十一 自転車点検

二十二 中間テスト 校内陸上競技記録会

二十三 スポーツテスト

二十六 中体連会 生徒総会

二十七 一年遠足 三年キャンプ

二十八 中体連会 夏季休業

二十九 二学期始業式 家庭訪問

三十 文化祭(津中祭)・運動会

三十一 二年修学旅行 中体連秋季大会

三十二 大深内地学校研究観察

三十三 中間テスト

三十四 二学期始業式 家庭訪問

三十五 生徒総会 期末テスト

三十六 地域懇談会

三十七 二学期終業式 冬季休業

三十八 三学期始業式 中体連スキ大会

三十九 全国中学校スキ大会

四十 全国中学校スキ大会

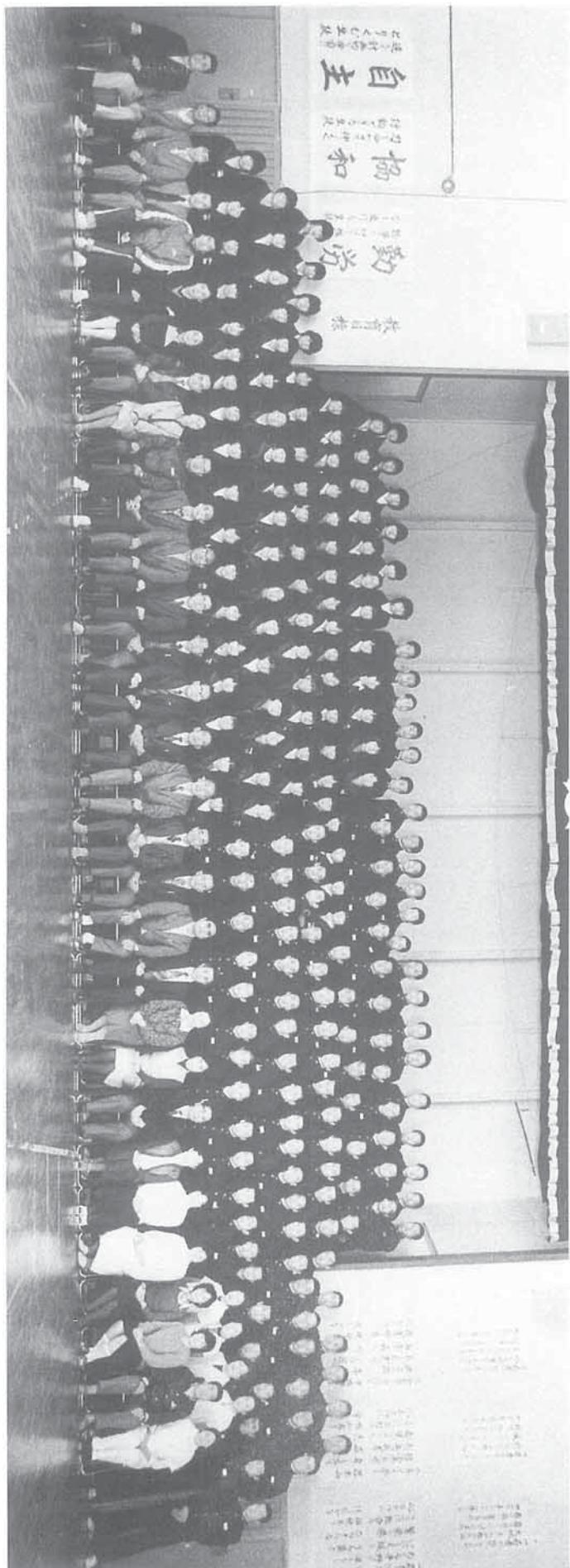
四十一 三学期始業式 中体連スキ大会

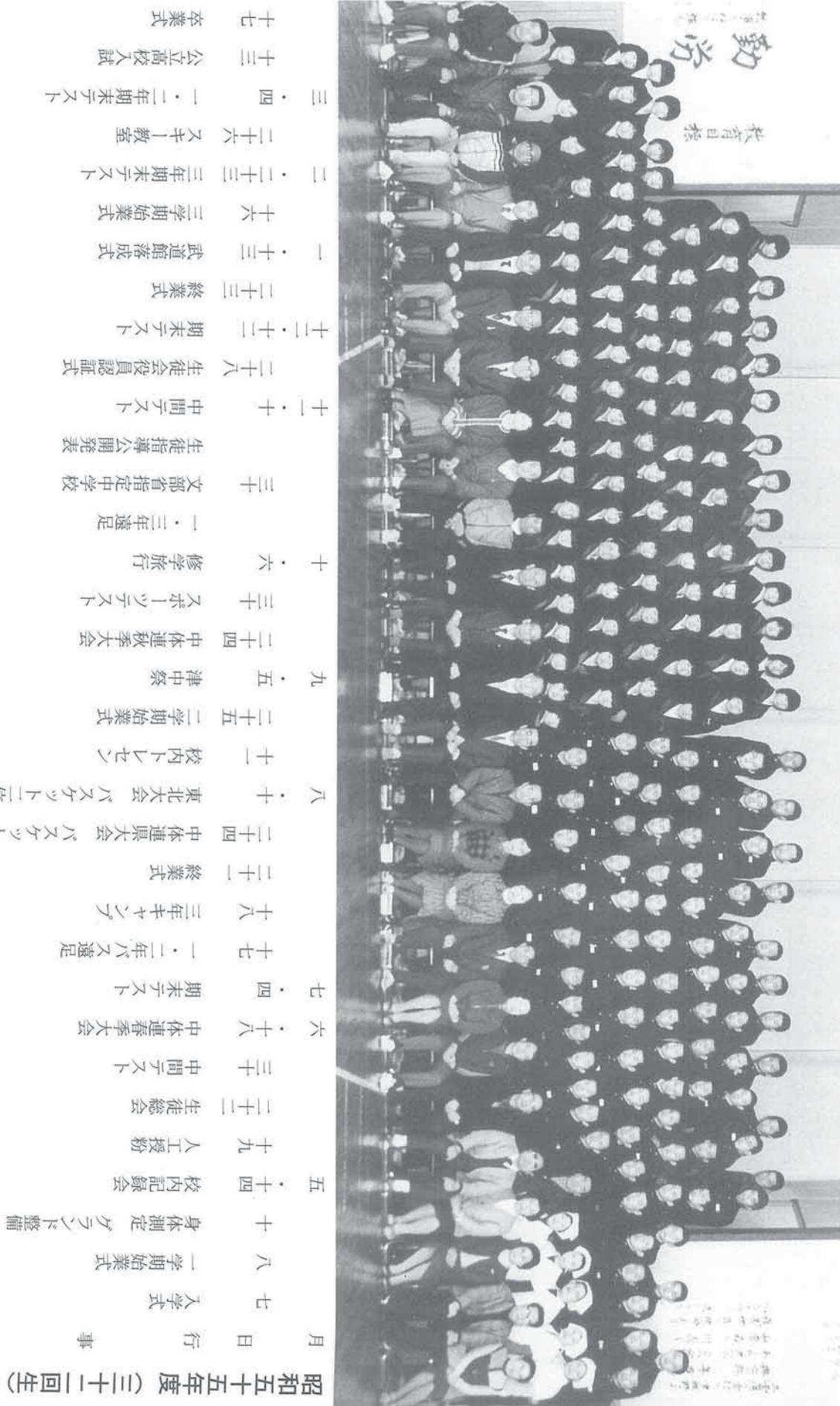
四十二 全国中学校スキ大会

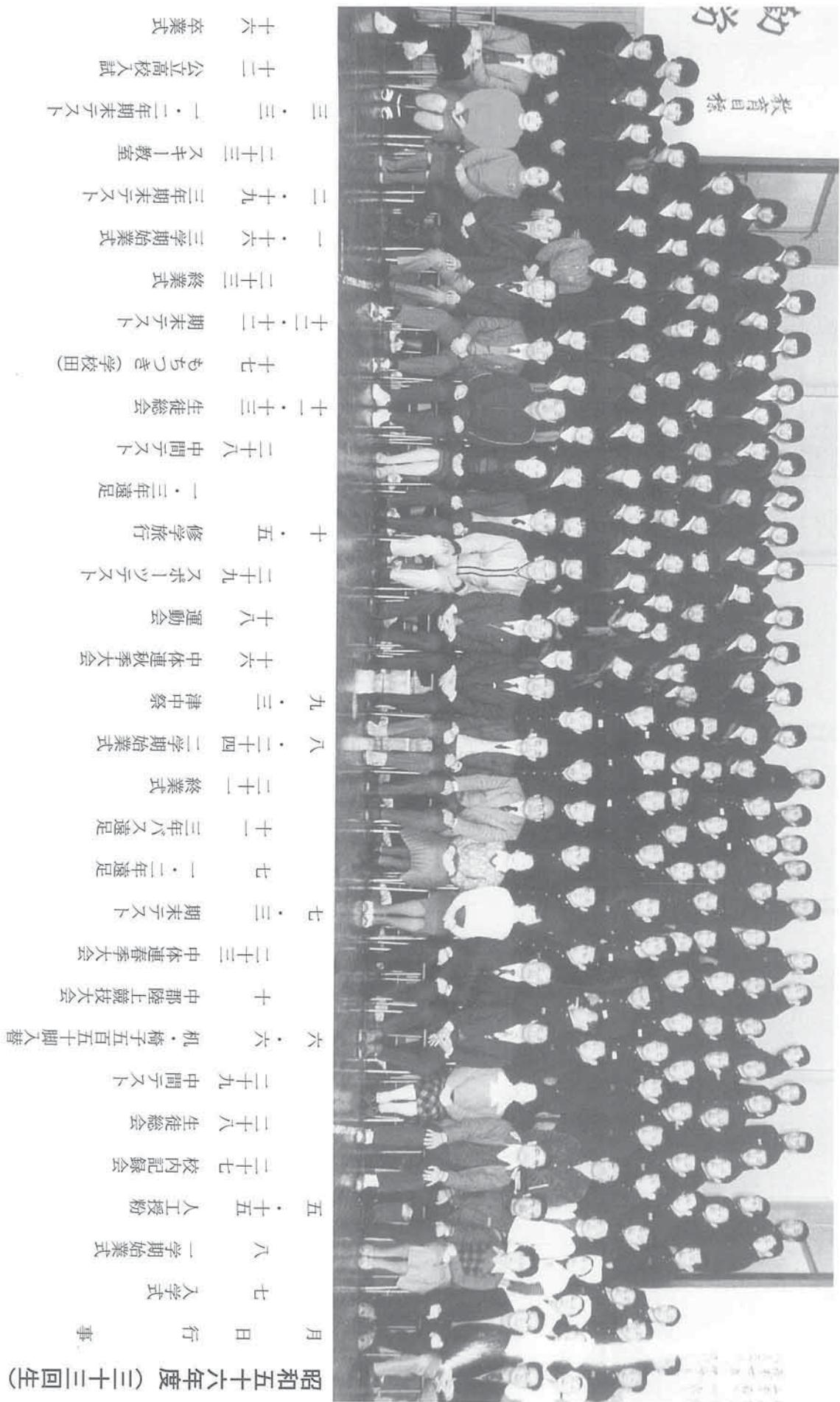
四十三 期末テスト(二・二年)

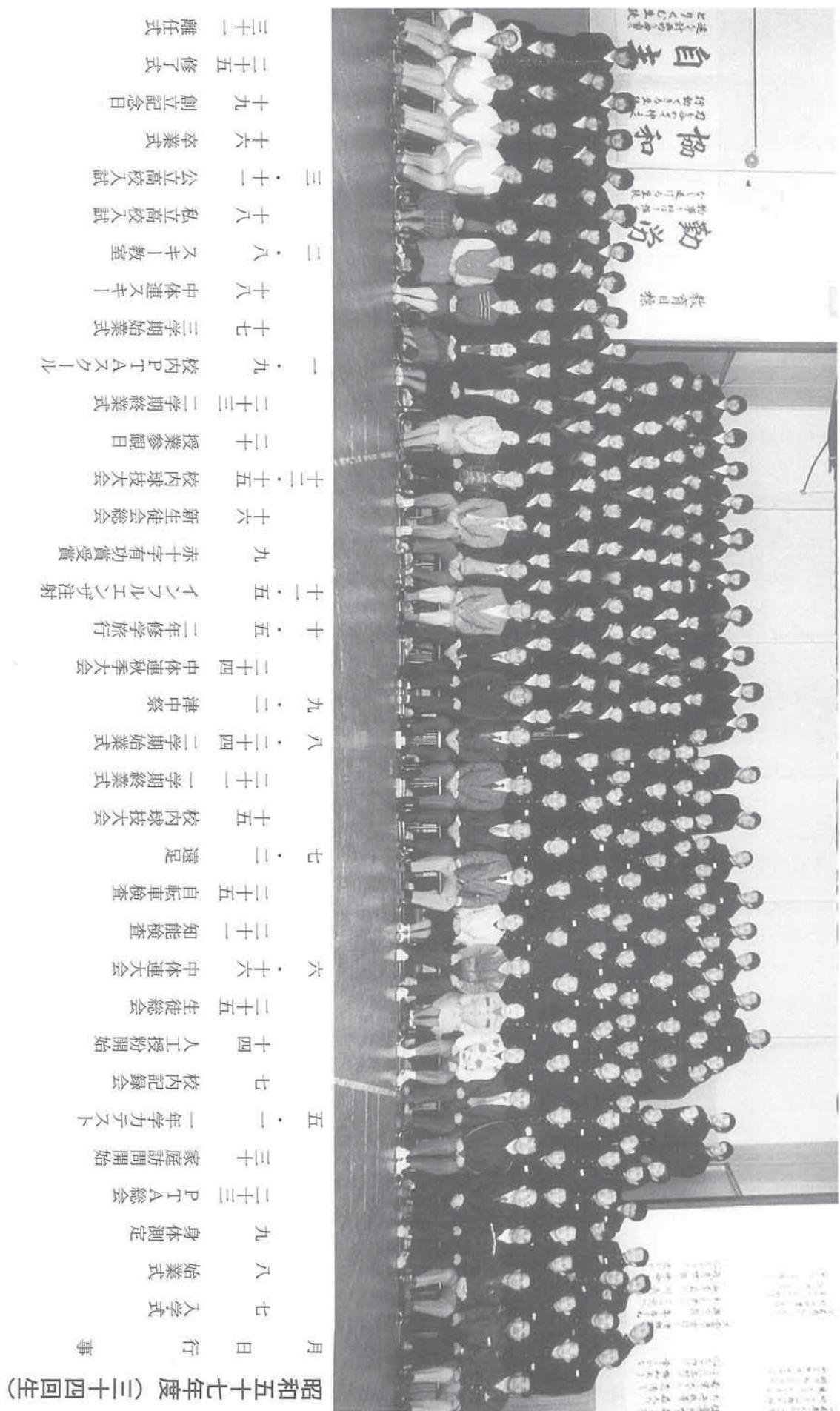
四十四 卒業式 修了式

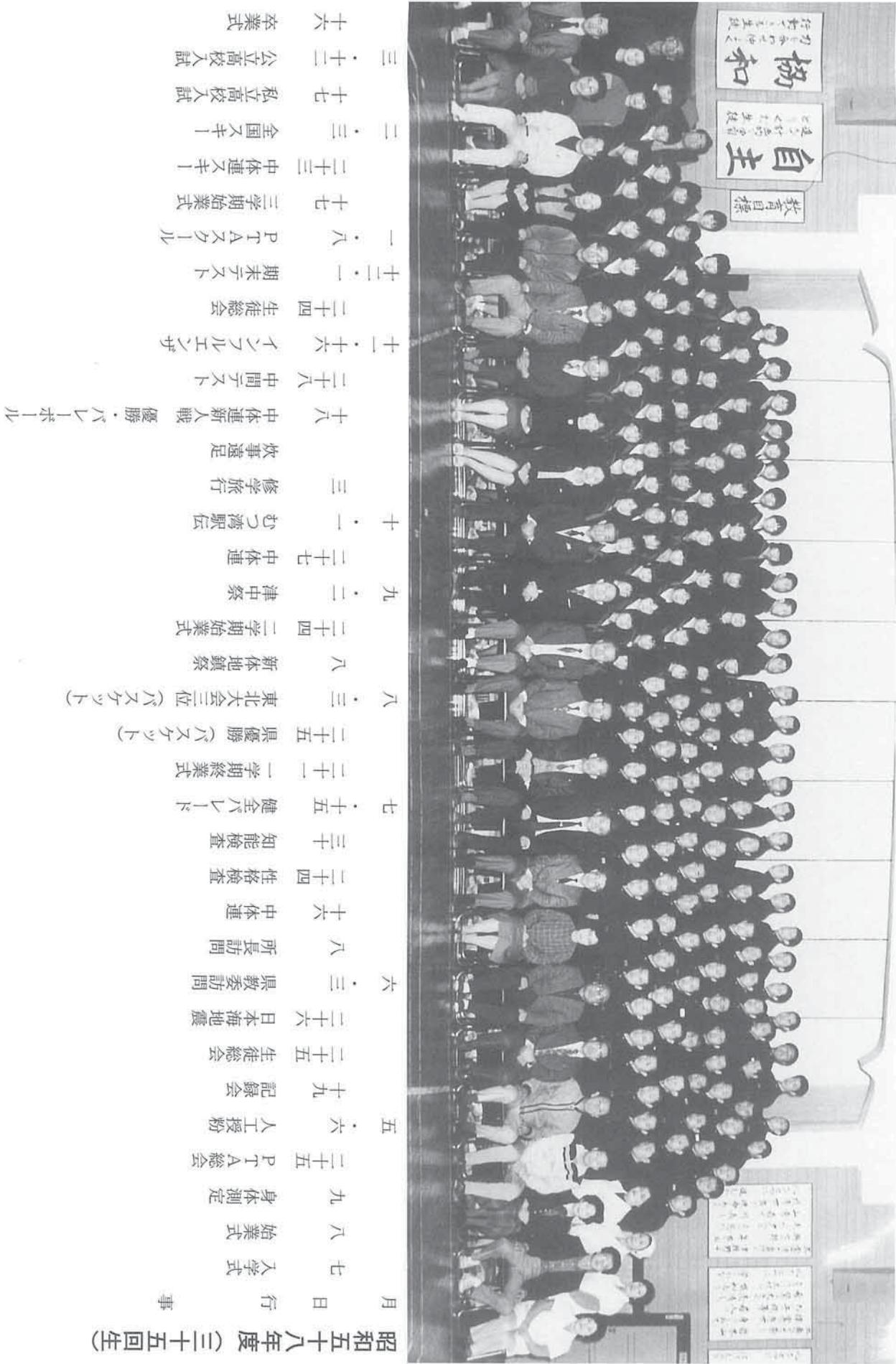
四十五 学年末休業











月	日	行	事
一	七	入學式	二十九
二	八	家庭訪問	三十
三	九	内科検診	三十一
四	十	記録会	三十二
五	十一	知能検査	三十三
六	十二	第一校舎解体	三十四
七	十三	中体連	三十五
八	十四	期末テスト	三十六
九	十五	二学期終業式	三十七
十	十六	健全育成バレー	三十八
十一	十七	修学旅行	三十九
十二	十八	芸術鑑賞	四十
十三	十九	津中祭	四十一
十四	二十	前夜祭	四十二
十五	二十一	全国中国学校相撲大会	四十三
十六	二十二	二学期終業式	四十四
十七	二十三	健全育成バレード	四十五
十八	二十四	修学旅行	四十六
十九	二十五	芸術鑑賞	四十七
二十	二十六	第二校舎解体	四十八
二十一	二十七	中体連	四十九
二十二	二十八	期末テスト	五十
二十三	二十九	二学期終業式	五十一
二十四	三十	健全育成バレー	五十二
二十五	三十一	津中祭	五十三
二十六	三十二	前夜祭	五十四
二十七	三十三	全国中国学校相撲大会	五十五
二十八	三十四	修学旅行	五十六
二十九	三十五	芸術鑑賞	五十七
三十	三十六	津中祭	五十八
三十一	三十七	前夜祭	五十九
三十二	三十八	二学期終業式	六十
三十三	三十九	健全育成バレー	六十一
三十四	四十	修学旅行	六十二
三十五	四十一	芸術鑑賞	六十三
三十六	四十二	津中祭	六十四
三十七	四十三	前夜祭	六十五
三十八	四十四	全国中国学校相撲大会	六十六
三十九	四十五	修学旅行	六十七
四十	四十六	芸術鑑賞	六十八
四十一	四十七	津中祭	六十九
四十二	四十八	前夜祭	七十
四十三	四十九	二学期終業式	七十一
四十四	五十	健全育成バレー	七十二
四十五	五十一	修学旅行	七十三
四十六	五十二	芸術鑑賞	七十四
四十七	五十三	津中祭	七十五
四十八	五十四	前夜祭	七十六
四十九	五十五	二学期終業式	七十七
五十	五十六	健全育成バレー	七十八
五十一	五十七	修学旅行	七十九
五十二	五十八	芸術鑑賞	八十
五十三	五十九	津中祭	八十一
五十四	六十	前夜祭	八十二
五十五	六十一	二学期終業式	八十三
五十六	六十二	健全育成バレー	八十四
五十七	六十三	修学旅行	八十五
五十八	六十四	芸術鑑賞	八十六
五十九	六十五	津中祭	八十七
六十	六十六	前夜祭	八十八
六十一	六十七	二学期終業式	八十九
六十二	六十八	健全育成バレー	九十
六十三	六十九	修学旅行	九十一
六十四	七十	芸術鑑賞	九十二
六十五	七十一	津中祭	九十三
六十六	七十二	前夜祭	九十四
六十七	七十三	二学期終業式	九十五
六十八	七十四	健全育成バレー	九十六
六十九	七十五	修学旅行	九十七
七十	七十六	芸術鑑賞	九十八
七十一	七十七	津中祭	九十九
七十二	七十八	前夜祭	一百
七十三	七十九	二学期終業式	一百零一
七十四	八十	健全育成バレー	一百零二
七十五	八十一	修学旅行	一百零三
七十六	八十二	芸術鑑賞	一百零四
七十七	八十三	津中祭	一百零五
七十八	八十四	前夜祭	一百零六
七十九	八十五	二学期終業式	一百零七
八十	八十六	健全育成バレー	一百零八
八十一	八十七	修学旅行	一百零九
八十二	八十八	芸術鑑賞	一百一〇
八十三	八十九	津中祭	一百一一
八十四	九〇	前夜祭	一百一二
八十五	九一	二学期終業式	一百一三
八十六	九二	健全育成バレー	一百一四
八十七	九三	修学旅行	一百一五
八十八	九四	芸術鑑賞	一百一六
八十九	九五	津中祭	一百一七
九十	九六	前夜祭	一百一八
九十一	九七	二学期終業式	一百一九
九十二	九八	健全育成バレー	一百二十
九十三	九九	修学旅行	一百二一
九十四	一〇〇	芸術鑑賞	一百二二
九十五	一〇一	津中祭	一百二三
九十六	一〇二	前夜祭	一百二四
九十七	一〇三	二学期終業式	一百二五
九十八	一〇四	健全育成バレー	一百二六
九十九	一〇五	修学旅行	一百二七
一〇〇	一〇六	芸術鑑賞	一百二八
一〇一	一〇七	津中祭	一百二九
一〇二	一〇八	前夜祭	一百三〇
一〇三	一〇九	二学期終業式	一百三一
一〇四	一〇一〇	健全育成バレー	一百三二
一〇五	一〇一一	修学旅行	一百三三
一〇六	一〇一二	芸術鑑賞	一百三四
一〇七	一〇三	津中祭	一百三五
一〇八	一〇四	前夜祭	一百三六
一〇九	一〇五	二学期終業式	一百三七
一〇一〇	一〇六	健全育成バレー	一百三八
一〇一一	一〇七	修学旅行	一百三九
一〇一二	一〇八	芸術鑑賞	一百四〇
一〇三	一〇九	津中祭	一百四一
一〇四	一〇一〇	前夜祭	一百四二
一〇五	一〇一一	二学期終業式	一百四三
一〇六	一〇一二	健全育成バレー	一百四四
一〇七	一〇三	修学旅行	一百四五
一〇八	一〇四	芸術鑑賞	一百四六
一〇九	一〇五	津中祭	一百四七
一〇一〇	一〇六	前夜祭	一百四八
一〇一一	一〇七	二学期終業式	一百四九
一〇一二	一〇八	健全育成バレー	一百五〇
一〇三	一〇九	修学旅行	一百五一
一〇四	一〇一〇	芸術鑑賞	一百五二
一〇五	一〇一一	津中祭	一百五三
一〇六	一〇一二	前夜祭	一百五四
一〇七	一〇三	二学期終業式	一百五五
一〇八	一〇四	健全育成バレー	一百五六
一〇九	一〇五	修学旅行	一百五七
一〇一〇	一〇六	芸術鑑賞	一百五八
一〇一一	一〇七	津中祭	一百五九
一〇一二	一〇八	前夜祭	一百六〇
一〇三	一〇九	二学期終業式	一百六一
一〇四	一〇一〇	健全育成バレー	一百六二
一〇五	一　一一	修学旅行	一百六三
一〇六	一　一二	芸術鑑賞	一百六四
一〇七	一　三	津中祭	一百六五
一〇八	一　四	前夜祭	一百六六
一〇九	一　五	二学期終業式	一百六七
一　一〇	一　六	健全育成バレー	一百六八
一　一一	一　七	修学旅行	一百六九
一　一二	一　八	芸術鑑賞	一百七〇
一　三	一　九	津中祭	一百七一
一　四	一　一〇	前夜祭	一百七二
一　五	一　一一	二学期終業式	一百七三
一　六	一　一二	健全育成バレー	一百七四
一　七	一　三	修学旅行	一百七五
一　八	一　四	芸術鑑賞	一百七六
一　九	一　五	津中祭	一百七七
一　一〇	一　六	前夜祭	一百七八
一　一一	一　七	二学期終業式	一百七九
一　一二	一　八	健全育成バレー	一百八〇
一　三	一　九	修学旅行	一百八一
一　四	一　一〇	芸術鑑賞	一百八二
一　五	一　一一	津中祭	一百八三
一　六	一　一二	前夜祭	一百八四
一　七	一　三	二学期終業式	一百八五
一　八	一　四	健全育成バレー	一百八六
一　九	一　五	修学旅行	一百八七
一　一〇	一　六	芸術鑑賞	一百八八
一　一一	一　七	津中祭	一百八九
一　一二	一　八	前夜祭	一百九〇
一　三	一　九	二学期終業式	一百九一
一　四	一　一〇	健全育成バレー	一百九二
一　五	一　一一	修学旅行	一百九三
一　六	一　一二	芸術鑑賞	一百九四
一　七	一　三	津中祭	一百九五
一　八	一　四	前夜祭	一百九六
一　九	一　五	二学期終業式	一百九七
一　一〇	一　六	健全育成バレー	一百九八
一　一一	一　七	修学旅行	一百九九
一　一二	一　八	芸術鑑賞	一百一〇〇
一　三	一　九	津中祭	一百一〇一
一　四	一　一〇	前夜祭	一百一〇二
一　五	一　一一	二学期終業式	一百一〇三
一　六	一　一二	健全育成バレー	一百一〇四
一　七	一　三	修学旅行	一百一〇五
一　八	一　四	芸術鑑賞	一百一〇六
一　九	一　五	津中祭	一百一〇七
一　一〇	一　六	前夜祭	一百一〇八
一　一一	一　七	二学期終業式	一百一〇九
一　一二	一　八	健全育成バレー	一百一〇一〇
一　三	一　九	修学旅行	一百一〇一一
一　四	一　一〇	芸術鑑賞	一百一〇一二
一　五	一　一一	津中祭	一百一〇一二
一　六	一　一二	前夜祭	一百一〇一三
一　七	一　三	二学期終業式	一百一〇一四
一　八	一　四	健全育成バレー	一百一〇一五
一　九	一　五	修学旅行	一百一〇一六
一　一〇	一　六	芸術鑑賞	一百一〇一七
一　一一	一　七	津中祭	一百一〇一八
一　一二	一　八	前夜祭	一百一〇一九
一　三	一　九	二学期終業式	一百一〇二〇
一　四	一　一〇	健全育成バレー	一百一〇二一
一　五	一　一一	修学旅行	一百一〇二二
一　六	一　一二	芸術鑑賞	一百一〇二三
一　七	一　三	津中祭	一百一〇二四
一　八	一　四	前夜祭	一百一〇二五
一　九	一　五	二学期終業式	一百一〇二六
一　一〇	一　六	健全育成バレー	一百一〇二七
一　一一	一　七	修学旅行	一百一〇二八
一　一二	一　八	芸術鑑賞	一百一〇二九
一　三	一　九	津中祭	一百一〇三〇
一　四	一　一〇	前夜祭	一百一〇三一
一　五	一　一一	二学期終業式	一百一〇三二
一　六	一　一二	健全育成バレー	一百一〇三三
一　七	一　三	修学旅行	一百一〇三四
一　八	一　四	芸術鑑賞	一百一〇三五
一　九	一　五	津中祭	一百一〇三六
一　一〇	一　六	前夜祭	一百一〇三七
一　一一	一　七	二学期終業式	一百一〇三八
一　一二	一　八	健全育成バレー	一百一〇三九
一　三	一　九	修学旅行	一百一〇四〇
一　四	一　一〇	芸術鑑賞	一百一〇四一
一　五	一　一一	津中祭	一百一〇四二
一　六	一　一二	前夜祭	一百一〇四三
一　七	一　三	二学期終業式	一百一〇四四
一　八	一　四	健全育成バレー	一百一〇四五
一　九	一　五	修学旅行	一百一〇四五
一　一〇	一　六	芸術鑑賞	一百一〇四六
一　一一	一　七	津中祭	一百一〇四七
一　一二	一　八	前夜祭	一百一〇四八
一　三	一　九	二学期終業式	一百一〇四九
一　四	一　一〇	健全育成バレー	一百一〇五〇
一　五	一　一一	修学旅行	一百一〇五一
一　六	一　一二	芸術鑑賞	一百一〇五二
一　七	一　三	津中祭	一百一〇五三
一　八	一　四	前夜祭	一百一〇五四
一　九	一　五	二学期終業式	一百一〇五五
一　一〇	一　六	健全育成バレー	一百一〇五六
一　一一	一　七	修学旅行	一百一〇五六
一　一二	一　八	芸術鑑賞	一百一〇五七
一　三	一　九	津中祭	一百一〇五八
一　四	一　一〇	前夜祭	一百一〇五九
一　五	一　一一	二学期終業式	一百一〇六〇
一　六	一　一二	健全育成バレー	一百一〇六一
一　七	一　三	修学旅行	一百一〇六二
一　八	一　四	芸術鑑賞	一百一〇六三
一　九	一　五	津中祭	一百一〇六四
一　一〇	一　六	前夜祭	一百一〇六五
一　一一	一　七	二学期終業式	一百一〇六六
一　一二	一　八	健全育成バレー	一百一〇六七
一　三	一　九	修学旅行	一百一〇六八
一　四	一　一〇	芸術鑑賞	一百一〇六九
一　五	一　一一	津中祭	一百一〇七〇
一　六	一　一二	前夜祭	一百一〇七一
一　七	一　三	二学期終業式	一百一〇七二
一　八	一　四	健全育成バレー	一百一〇七三
一　九	一　五	修学旅行	一百一〇七四
一　一〇	一　六	芸術鑑賞	一百一〇七五
一　一一	一　七	津中祭	一百一〇七六
一　一二	一　八	前夜祭	一百一〇七七
一　三	一　九	二学期終業式	一百一〇七八
一　四	一　一〇	健全育成バレー	一百一〇七九
一　五	一　一一	修学旅行	一百一〇八〇
一　六	一　一二	芸術鑑賞	一百一〇八一
一　七	一　三	津中祭	一百一〇八二
一　八	一　四	前夜祭	一百一〇八三
一　九	一　五	二学期終業式	一百一〇八四
一　一〇	一　六	健全育成バレー	一百一〇八五
一　一一	一　七	修学旅行	一百一〇八六
一　一二	一　八	芸術鑑賞	一百一〇八七
一　三	一　九	津中祭	一百一〇八八
一　四	一　一〇	前夜祭	一百一〇八九
一　五	一　一一	二学期終業式	一百一〇九〇
一　六	一　一二	健全育成バレー	一百一〇九一
一　七	一　三	修学旅行	一百一〇九二
一　八	一　四	芸術鑑賞	一百一〇九三
一　九	一　五	津中祭	一百一〇九四
一　一〇	一　六	前夜祭	一百一〇九五
一　一一	一　七	二学期終業式	一百一〇九六
一　一二	一　八	健全育成バレー	一百一〇九七
一　三	一　九	修学旅行	一百一〇九八
一　四	一　一〇	芸術鑑賞	一百一〇九九
一　五	一　一一	津中祭	一百一〇一〇〇
一　六	一　一二	前夜祭	一百一〇一〇一
一　七	一　三	二学期終業式	一百一〇一〇二
一　八	一　四	健全育成バレー	一百一〇一〇三
一　九	一　五	修学旅行	一百一〇一〇四
一　一〇	一　六	芸術鑑賞	一百一〇一〇五
一　一一	一　七	津中祭	一百一〇一〇六
一　一二	一　八	前夜祭	一百一〇一〇七

昭和六十年度(三十七回生)

月 日 行 事

八 九 入学式 始業式

二十六 家庭訪問

二十六 学力テスト

二十九 家庭訪問

三十一 記録会

三十五 人工授粉

三十六 内科検診

三十七 宿泊訓練

三十八 中間テスト

三十九 期末テスト

四十一 校内球技

四十二 一学期終業式

四十三 二学期始業式

四十四 水泳記録会

四十五 S・テスト

四十六 修学旅行

四十七 新校舎移転

四十八 生徒会選舉

四十九 交通安全教室

五十 壁新聞

五十一 新校舎落成記念式典

五十二 球技大会

五十三 文化の集い

五十四 教育相談

五十五 生徒総会

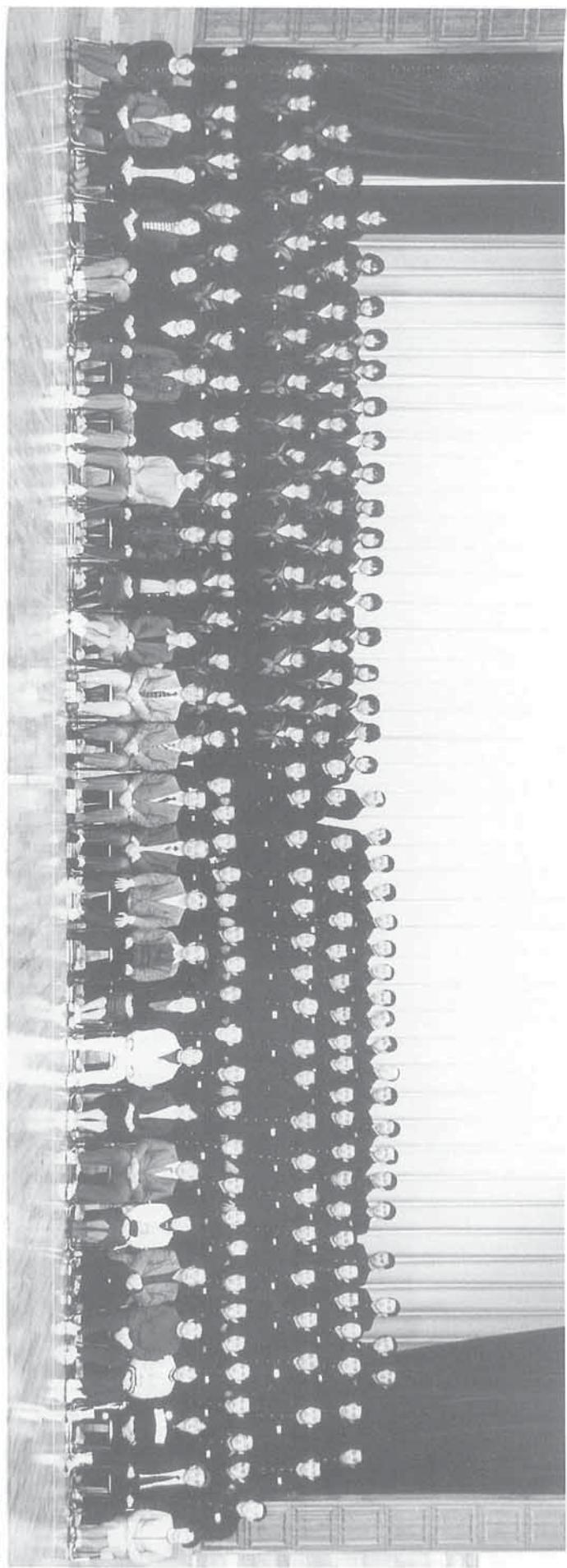
五十六 三学期始業式

五十七 中体運スキート

五十八 私立高校入試

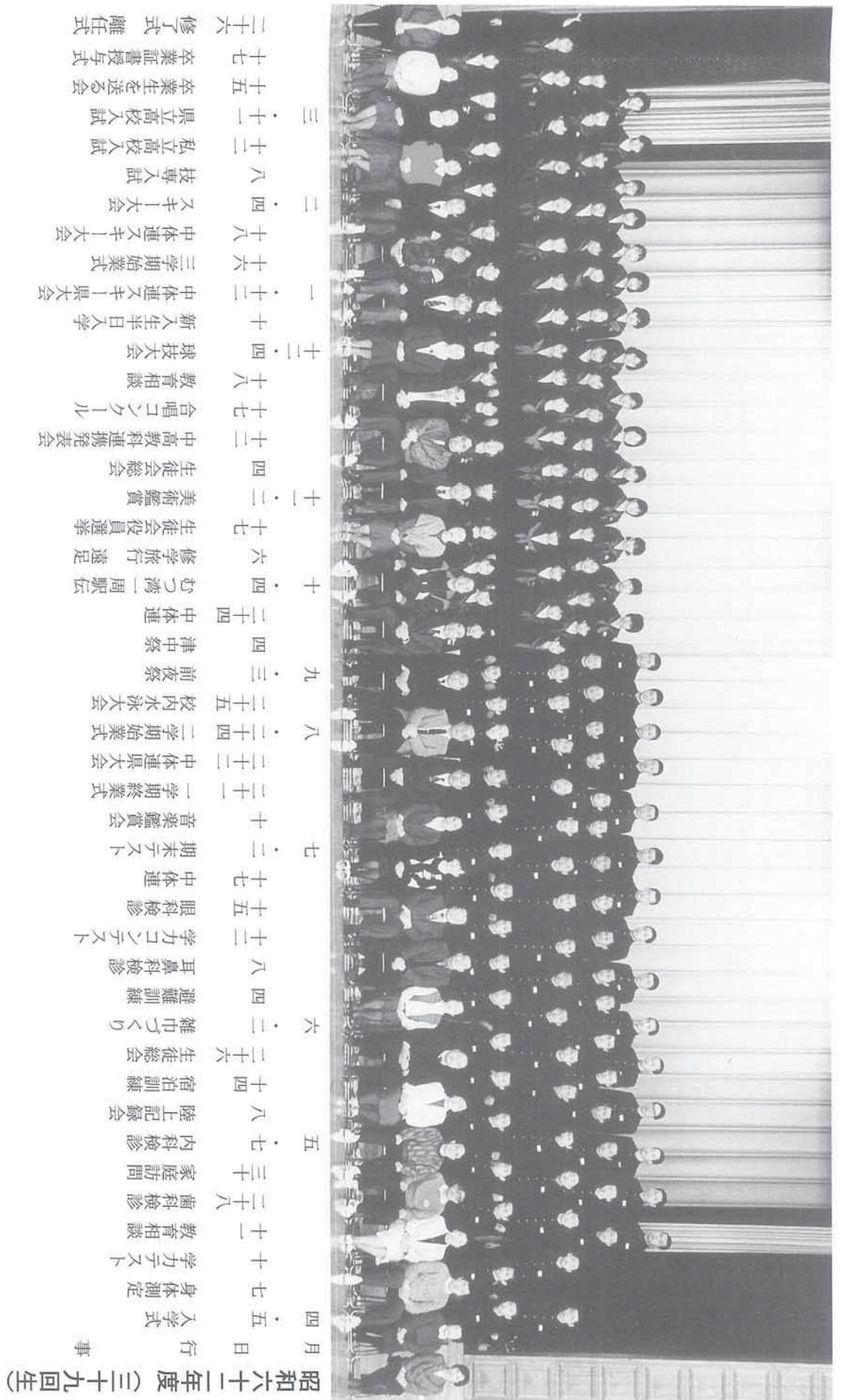
五十九 公立高校入試

六十 卒業式

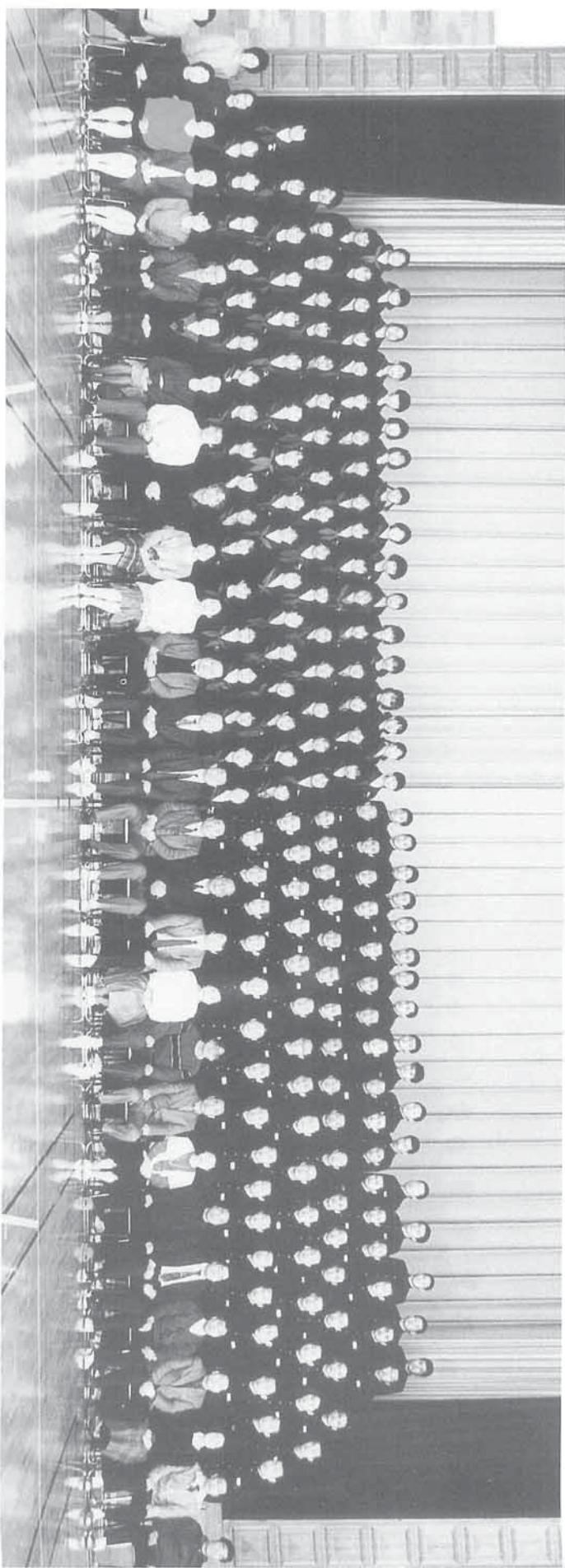


昭和六十一年度（三十八回生）月日行事

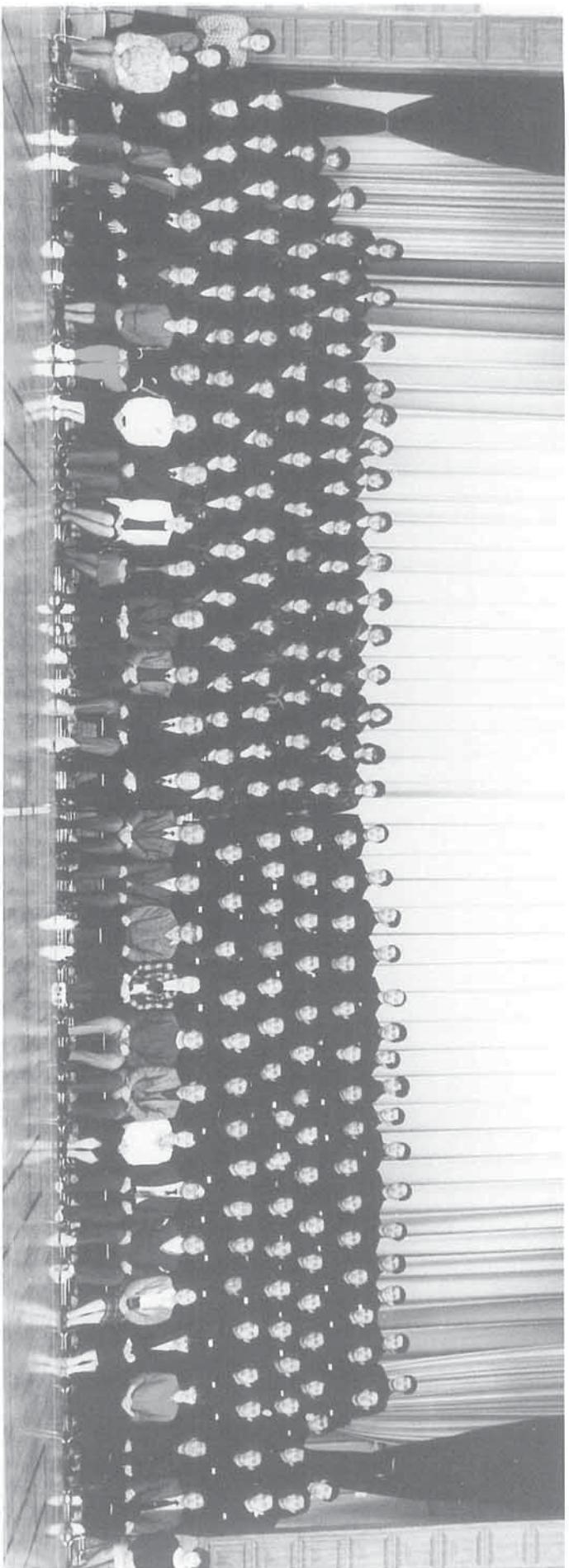
- 70 -



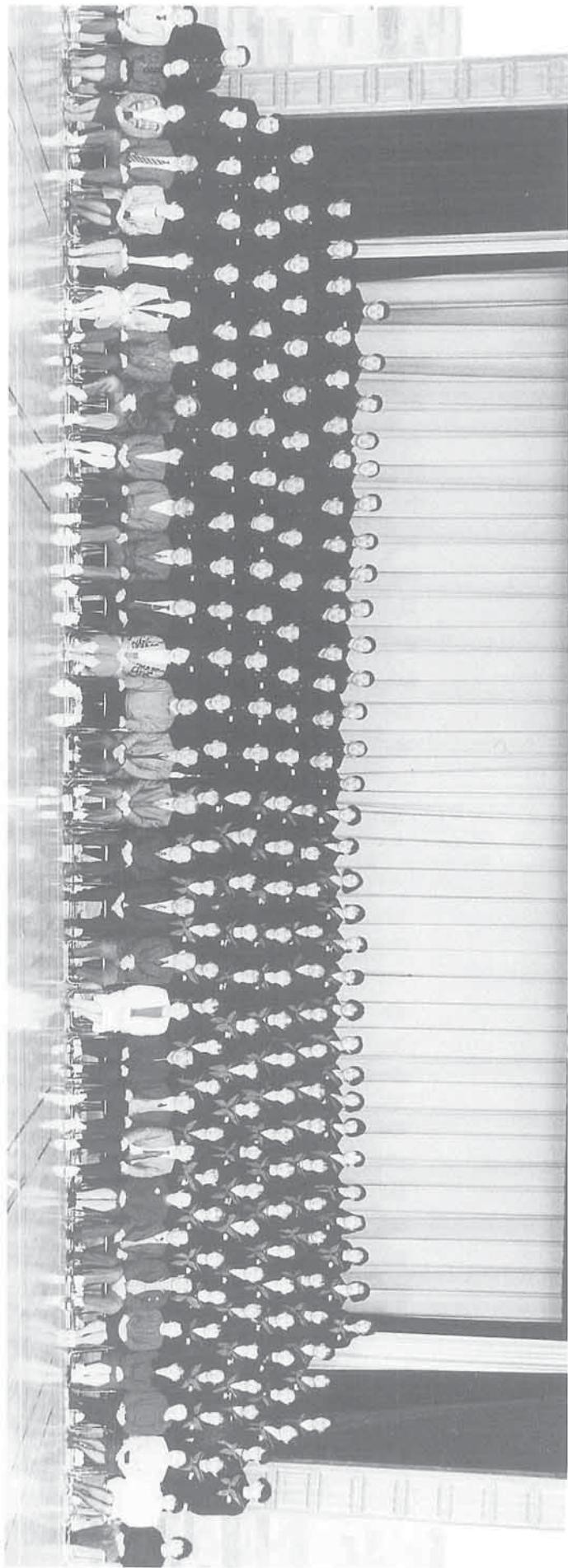
- 昭和六十三年度(四十回生)
- 四月六日行
事
- 一 入学式
- 二 身体測定
- 三 教育相談
- 四 PTA総会
- 五 家庭訪問
- 六 知能検査 性格検査
- 七 内科検診
- 八 中郡体育大会
- 九 学力テスト
- 十 地区中体連春季大会
- 十一 雑巾づくりコンクール
- 十二 期末テスト
- 十三 運動訓練
- 十四 青函博覧会見学
- 十五 一学期終業式
- 十六 県中体連大会
- 十七 津中祭
- 十八 中郡体育大会
- 十九 二学期始業式
- 二十 海外派遣団出発
- 二十一 二学年記念式
- 二十二 創立四十周年記念式典
- 二十三 新入生半日体験入学
- 二十四 合唱コンクール
- 二十五 生徒会役員選挙
- 二十六 地区防犯弁論西部大会
- 二十七 炊事遠足
- 二十八 小中高教科運搬発表会
- 二十九 地区中体連新人戦
- 三十 地区防犯弁論大会
- 三十一 中体連スキーリング大会
- 三十二 三学期始業式
- 三十三 二学期終業式
- 三十四 私立高校受験
- 三十五 岩木町教育懇談会
- 三十六 公立高校受験
- 三十七 卒業証書授与式
- 三十八 卒業生を送る会
- 三十九 開校記念日
- 四十 修了式 離任式

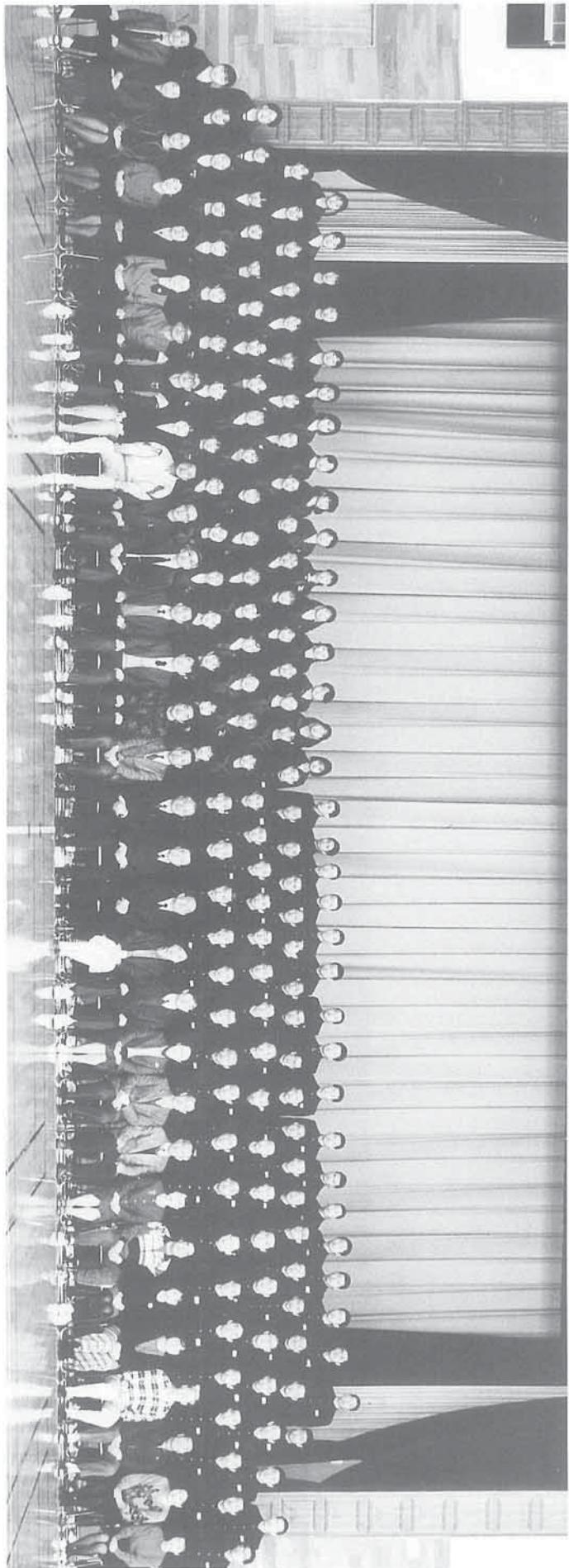


月 日 行 事
平成元年度(四十一回生)

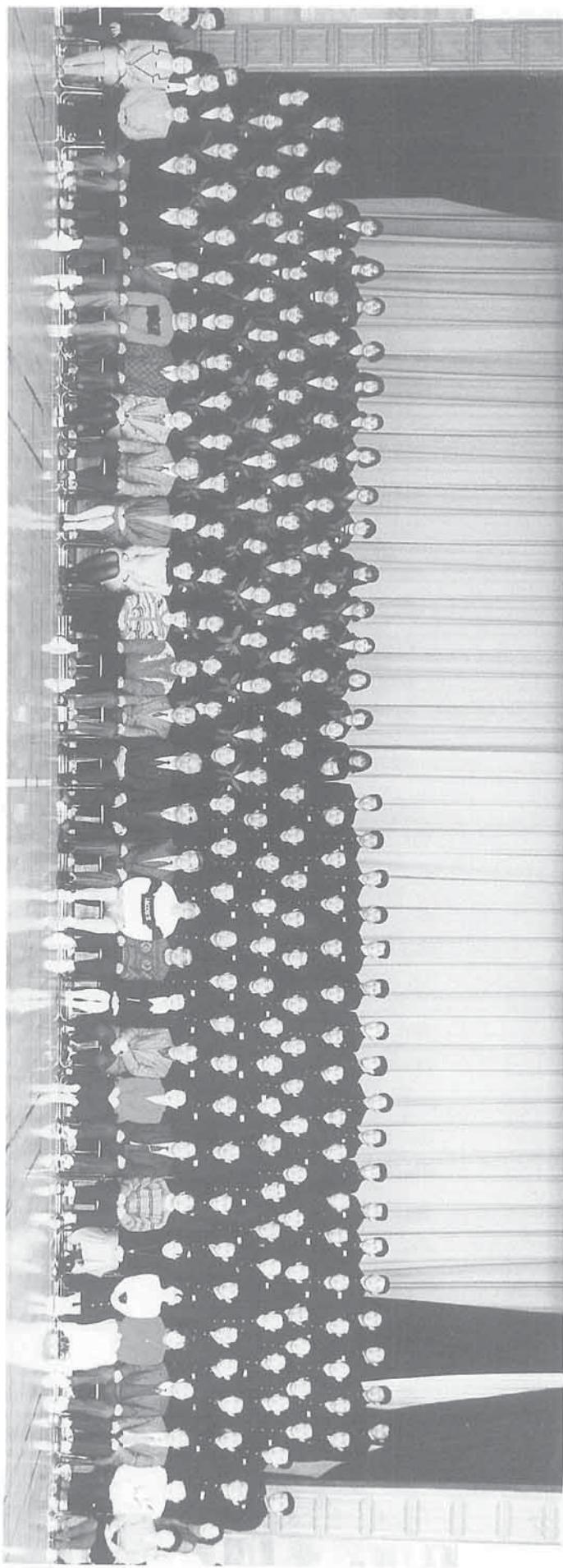


(十四) 平成二年一度回生





月 日 行 事



事
業

行
入
學
始
業
式

標
準
體
測
定
學
力
檢
查

行
內
體
科
檢
診
能
性
格
檢
查

避
三
年
修
學
旅
行

P
T
知
教
難
訓
練

生
徒
總
會

電
腦
檢
查

地
區
中
體
連
上

事
務
所
長
訪
問

事
務
室
賞
教
鑑

P
T
事
務
所
長
訪
問

一
學
期
終
業
式

縣
中
體
連
上

津
學
期
始
業
式

海
外
派
遣
參
加

P
T
事
務
所
長
訪
問

中
體
連
上

地
區
中
體
連
上

萬
引
防
止
對
話
集

教
育
事
務
所
訪
問

三
者
面
談
キ
ー

A
校
內
斯
基
—
教
室

三
年
期
未
テ
ス
ト

私
立
高
校
入
試

三
年
期
未
テ
ス
ト

期
末
テ
ス
ト

修
了
式
離
任
式

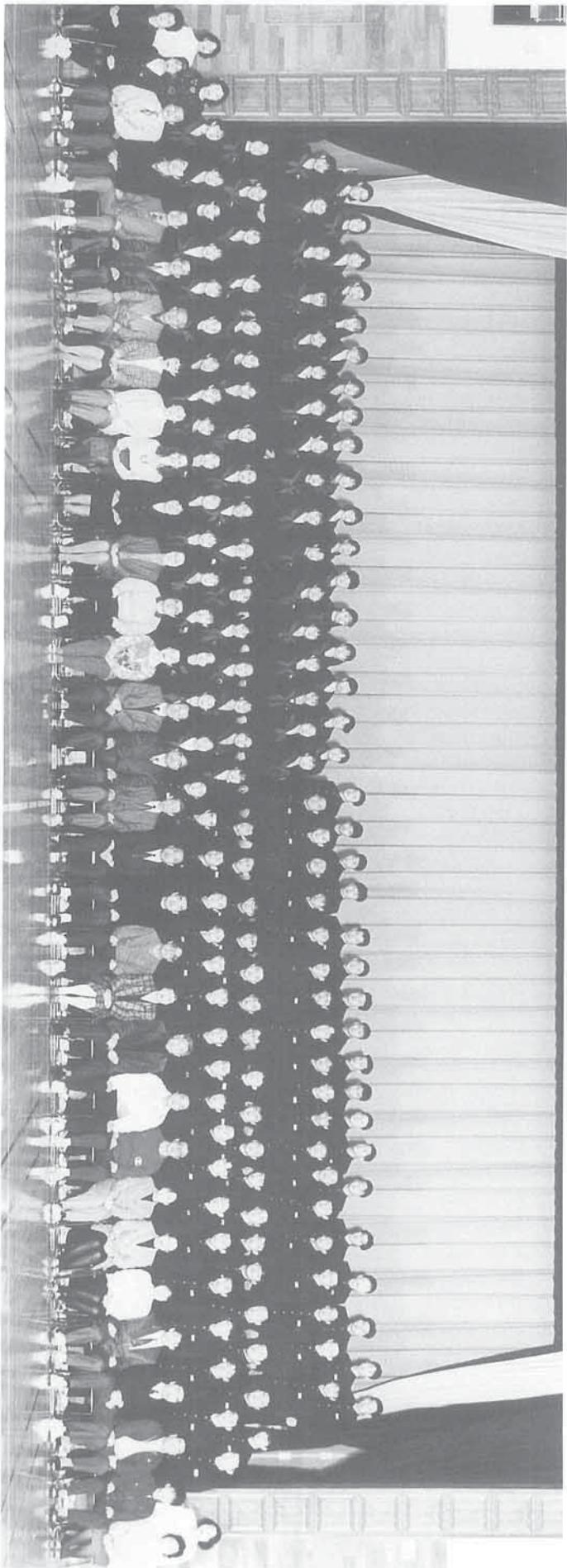
開
校
記
念
日

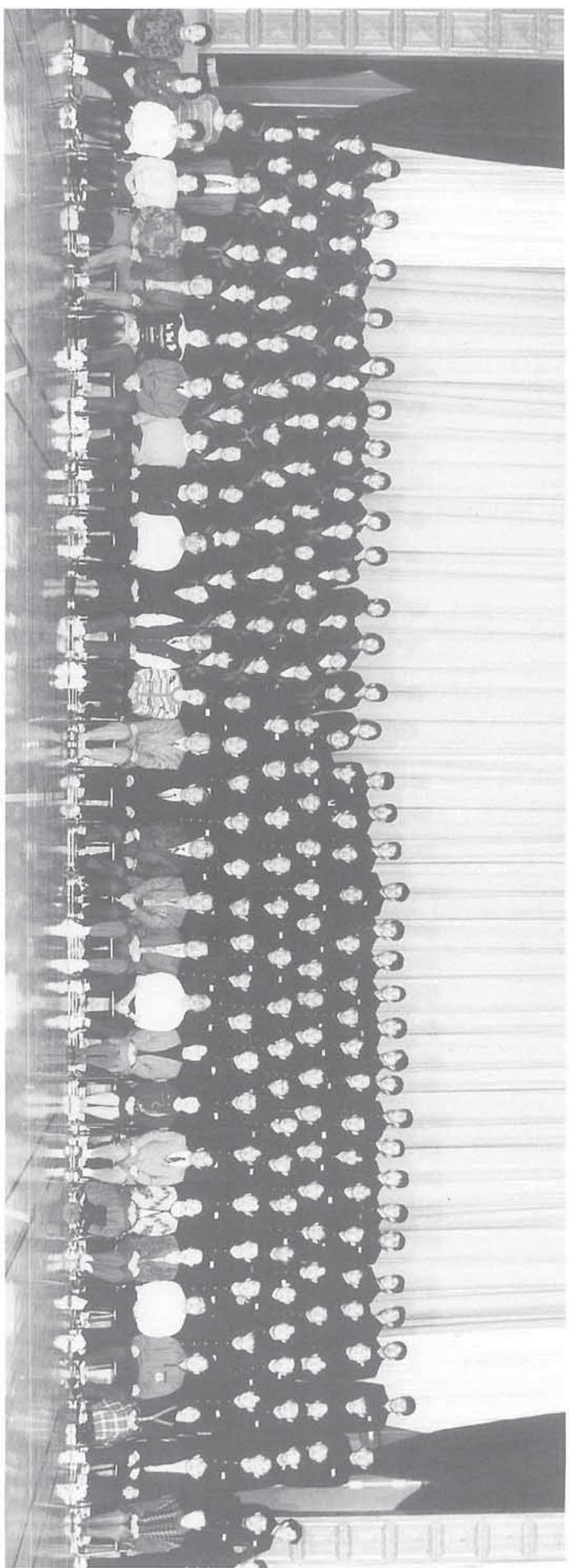
卒
業
證
書
授
与
式

修
了
式
離
任
式

開
校
記
念
日

修
了
式
離
任
式





月日行事

五 公總建生

二
十四

十一

四月
七日
入学式始業式
事

平成七年度(四十七回)

七
問題訪問所務事務教育

二二七 地区中体連陸上

六
九三十一 教育懇談會

二二九

二十三 眼科検診

五
八十五

五、六年級學生家庭訪問

十四
十五

十一、 標準學力檢查 身體測定 智能性格檢查

四月
七日

(生回七十四) 平成七年度

二十三

十一

七
・一
期末テスト問題
教育事務所問題
二年宿泊訓練

二二七二 地區中體連陸上

六
· 三十一 中体會球格技 教育懇談會

二十九

二十三 眼科検診

八十五

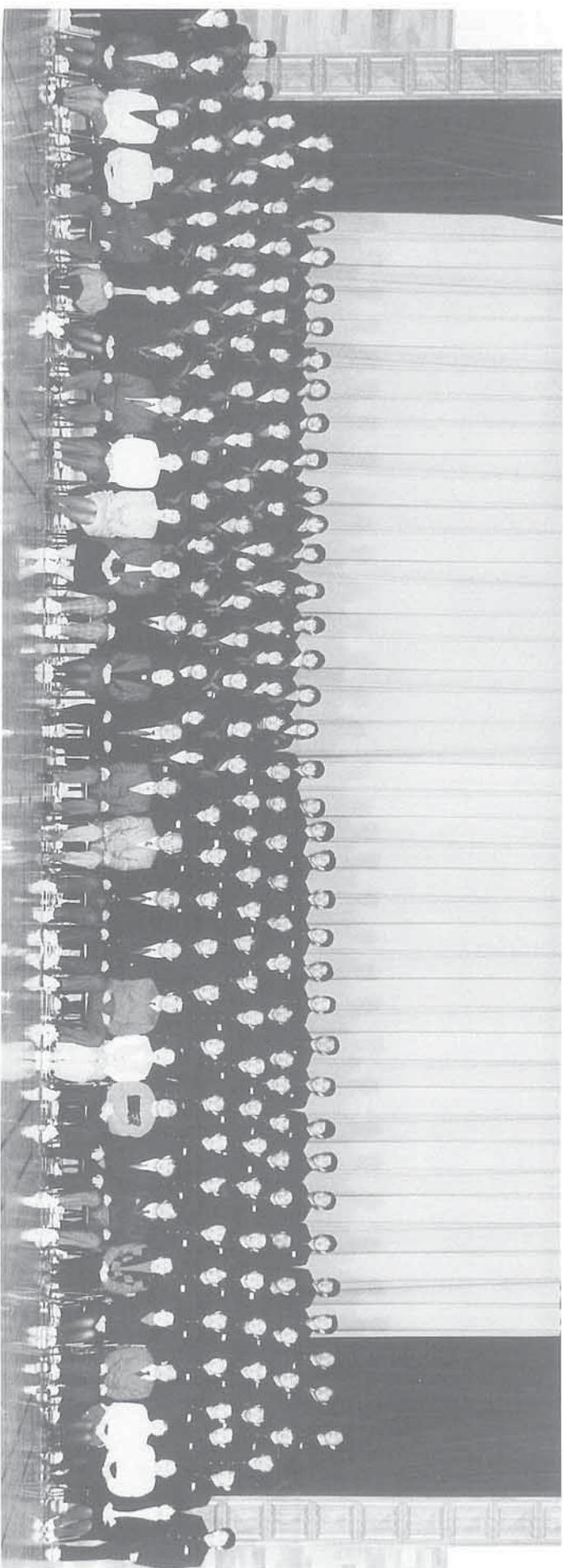
五 六 生徒總会 三十 三年修學旅行 三一·二年家庭訪問

十四
十五

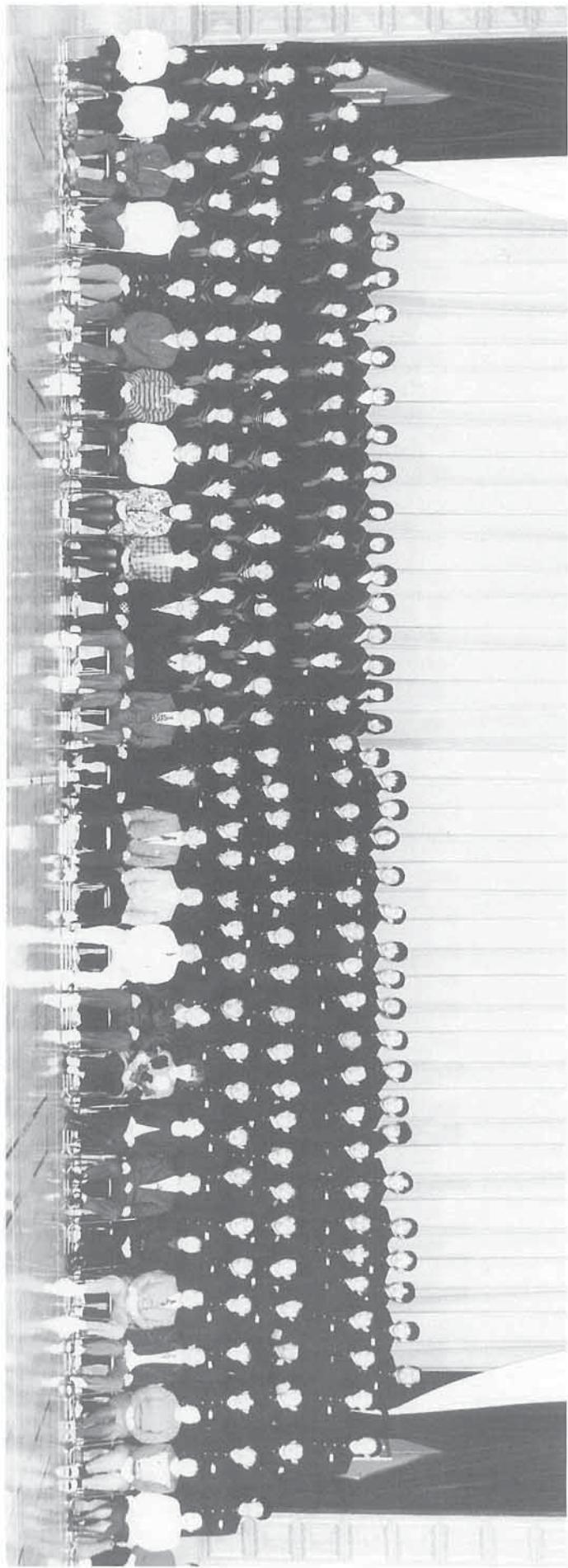
二十一

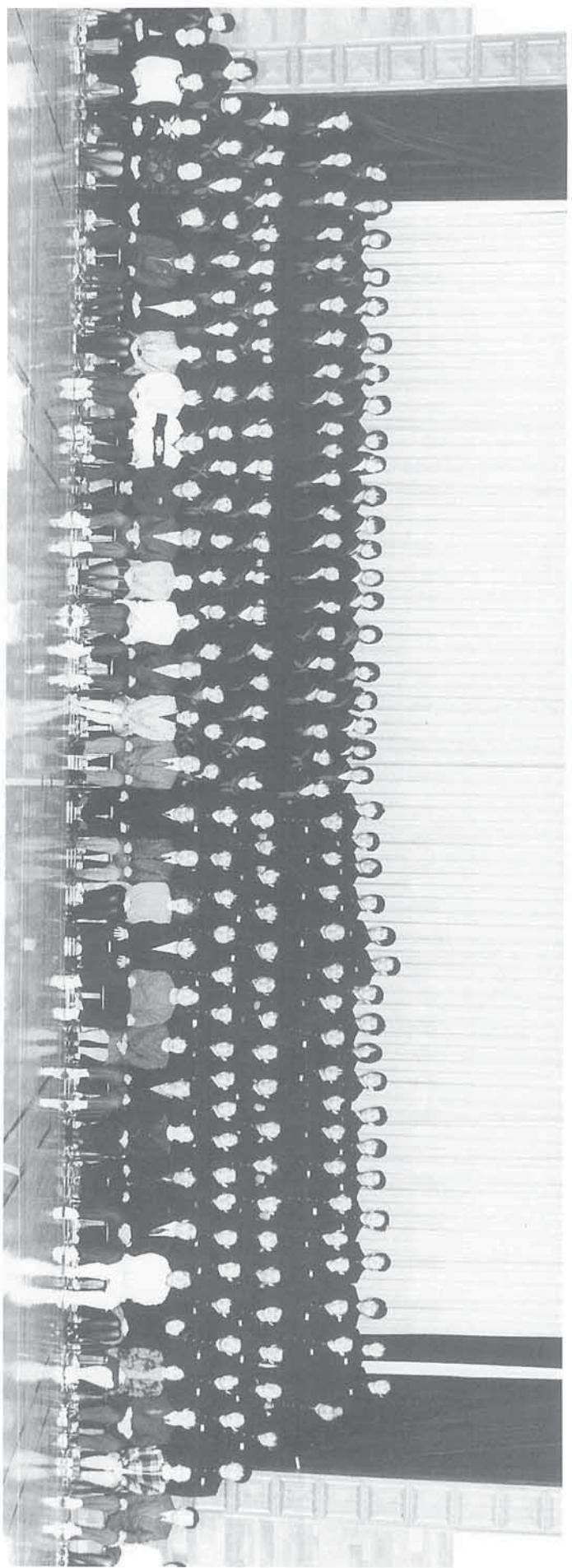
四月
七日
事式業始式學入體本則定

平成七年一度(生)回七十四



月平成八年一度(四十八回生)行事





四月一日行事(四十九回生)

五、九 生徒懇親会
三十三 三年修学旅行
三十一・二年家庭訪問

三十九 地區中體運夏季大會
右同 期未云又ト
三十四

九四
一年社會體驗活動

- 八
・二二七 地区中学生連夏季大会
- 九
・二二八 県吹奏樂コンクール
- 十
・二二九 海外派遣生出発式
- 十一
・二三〇 県吹奏樂コンクール
- 十二
・二三一 地区連夏季大会
- 十三
・二三二 県吹奏樂コンクール
- 十四
・二三三 県吹奏樂コンクール
- 十五
・二三四 地区連夏季大会
- 十六
・二三五 二学期始業式
- 十七
・二三六 休業式
- 十八
・二三七 明けテスト

・二二二・三私立学校定期末テスト
・二二三・三私立学校定期末テスト
・二二四・六同懇親会設立総会
・二二五・六県立学校定期末テスト
・二二六・一第一二年定期末テスト
・二二七・十二県立卒業生を送る会
・二二八・十二県立学校定期検査
・二二九・五開校記念式発表



写真で見る
思
い

出



昭和24年度～32年度



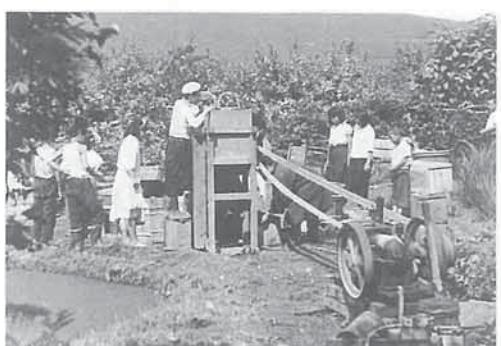
初代校長、校長、吉開先生



昔の津中祭（開校当時）

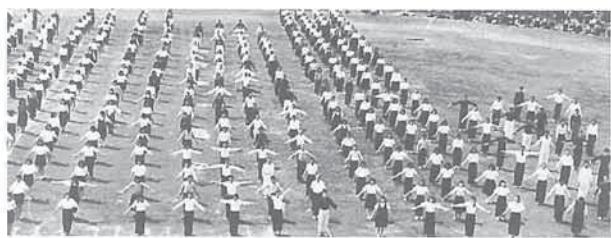


グラウンド落成大運動会で

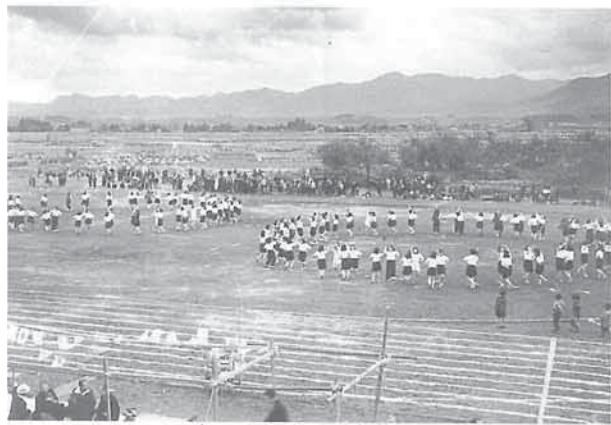


テンブンとり





教職員



向いはまだ田んぼだった



研修旅行



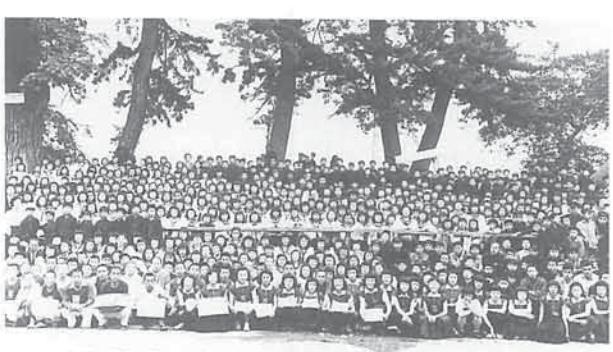
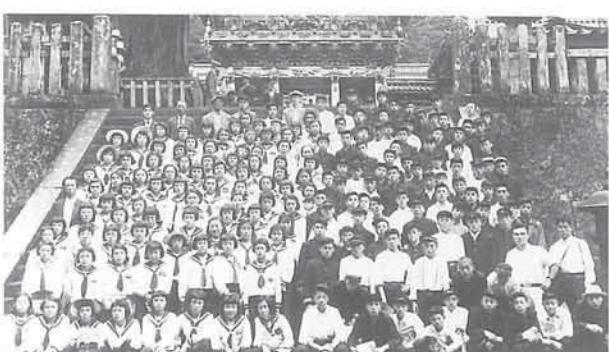
スキー部



バスケットボール
はだしでもこんなに高く



バスケットボール部





長靴で走った？陸上競技部



気象観測部



習字と図画部



早弁もあり！？



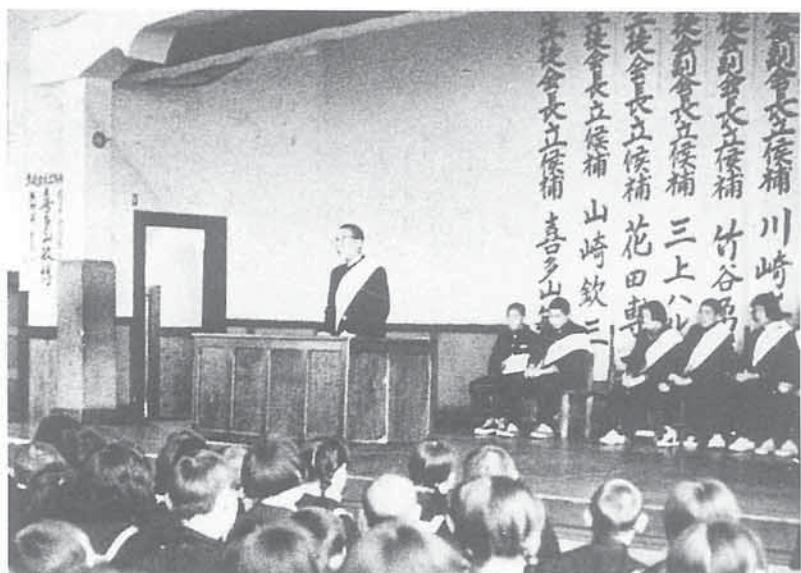
山岳部



教職員



子供郵便局





昭和34年度～44年度



1クラス52名のマンモス学級



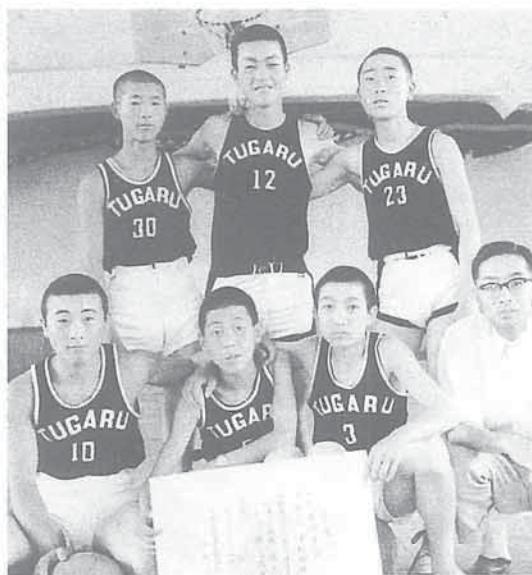
保健委員会



相撲部



ソフトボール部



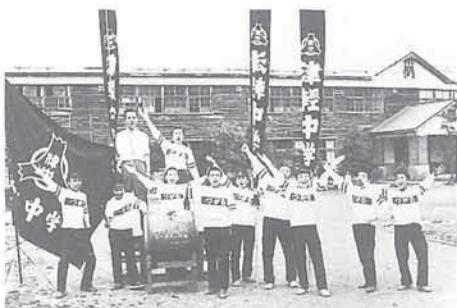
籠球部



当時の先生方



学校林下払い



応援団部「かっこいい」



制服で頑張った



今の教育長の
若かりしきろ



応援団部



女子もいた応援団部





水泳部



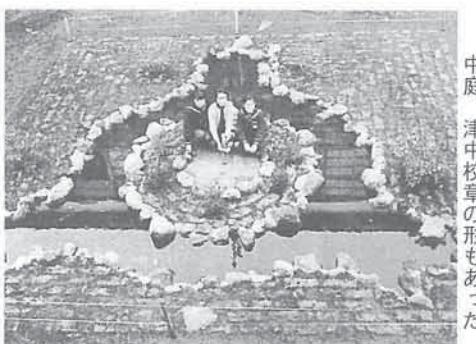
英語部



柔道部



ソフトボール部



中庭、津中校章の形もあつた



舞踊部「この御身脚を見よ」



柔道部



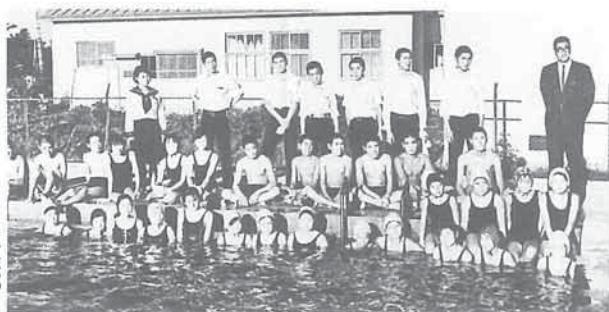
文芸部



写真部



美術部



水泳部

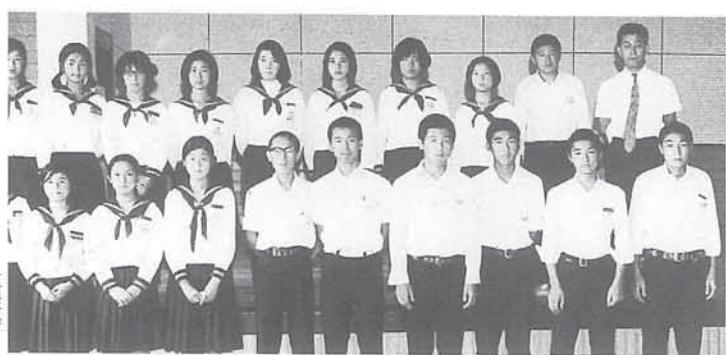
昭和45年度～53年度



工芸部



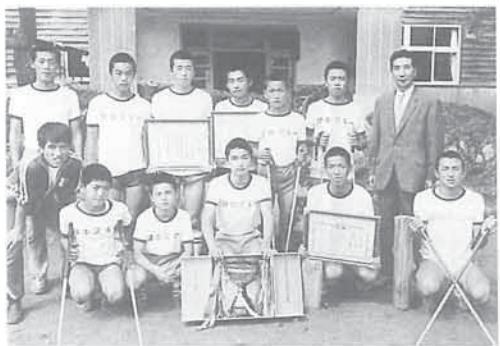
樂器も人数も少ない



生徒会



水泳部



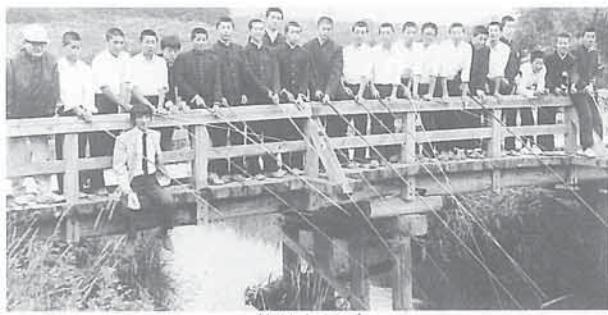
スキー部



サッカー部



昭和49年度の職員



釣りクラブ

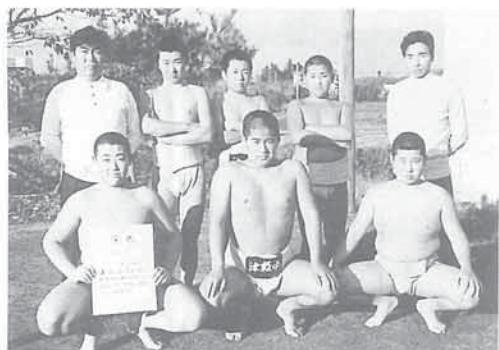
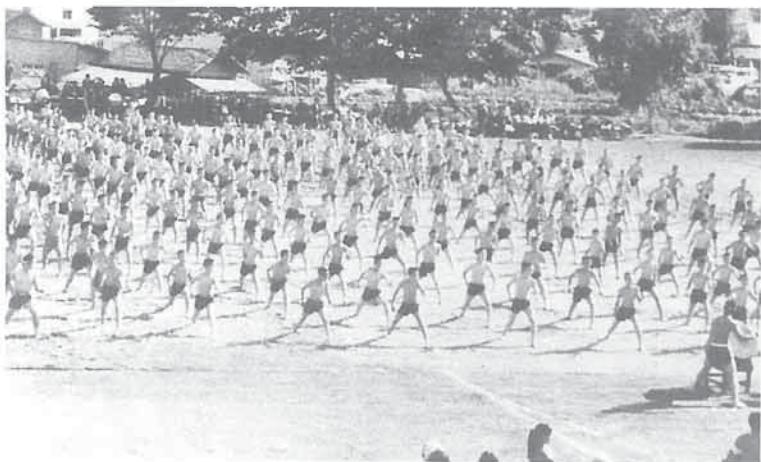


連珠クラブ



若し時、
現在の工藤校長





相撲部



53年度津中祭





華道部



吹奏学部



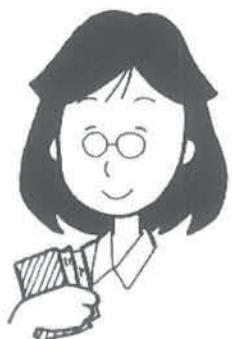
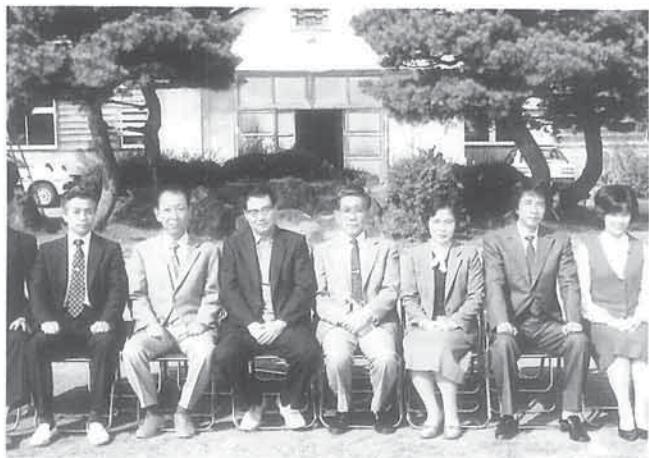
サッカー部



昭和54年度～63年度













平成元年度～9年度







修学



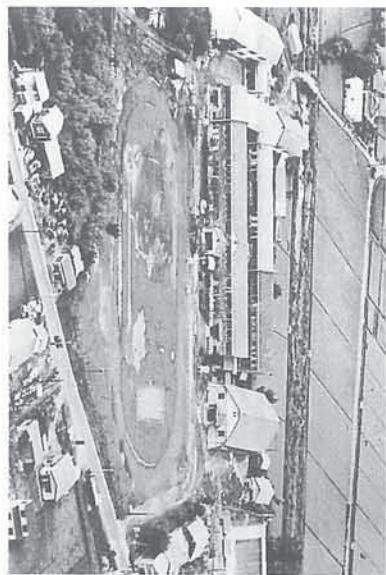
旅行







整備中の総合グラウンド（H 10.10.10撮影）



編集後記

本誌は、昭和六十三年発行の創立四十周年記念誌「四十年の歩み」を承けて、その後の十年と前誌に記載できなかつた資料（主に写真）を中心に編集しました。

特に、各年度の卒業写真と年間行事の編集作業を終えて思うことは、時の流れと共に社会情勢が変貌する中で、教育界の先達者として学校改革をはかつた津軽中学校先輩諸氏の苦悩と実績に対し、感無量のことでした。教育施設や設備の充実、早くから国内外との交流計画と実施、文部省指定「進路指導」の公開発表等。それは、本校伝統の累積の一端を垣間見る思いがします。安易な気持ちで編集に取りかかつた者として、この重責に改めて緊張感を覚えるものでした。しかし、その意に反して不備な編集計画と短期間の作業期間で集約しただけに、じゅうぶんに皆様の期待に添うことができず、誤字・脱字面も包含し、ご容赦下されば幸いです。

特別に「五十年記念誌」作成のための準備委員会もないまま少人数で取りかかつただけに、小誌のためにいろいろと資料提供し、ご協力して下さつた方々、三上昭博氏を初めとした同窓会関係者、写真関係を主に編集全般に関わつて下さつた石田豪氏には、格別なお手数をかけた事を、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

この創立五十周年という節目を期に、津軽中学校がさらなる発展を遂げるよう念願する次第です。

創立50周年記念誌

津軽中50年の軌跡

（表題・八嶋龍仙絵師自筆）

平成十年十一月八日

発行

岩木町立津軽中学校

青森県中津軽郡岩木町大字

五代字早稻田四七八

☎(〇一七二) 八二一三〇〇四

八二一三〇三四

印刷

陸奥新報プリントセンター

弘前市下白銀町二一一

☎(〇一七二) 三四一三一一一

印